

令和元年度「女性活躍推進のための基盤整備事業（女性起業家等支援ネットワーク構築事業）」
活動報告書

令和2年3月
一般社団法人サービスデザイン推進協議会

目次

0. 本事業の目的・概要	4
0. 1. 事業の目的	4
0. 2. 事業概要	4
1. ノウハウ普及・広報	5
1. 1. 女性起業家支援ノウハウ普及セミナー開催の概要	5
1. 2. 参加者の属性	5
1. 3. 女性起業家支援ノウハウ普及セミナー各地域の実施内容	5
1. 4. 女性起業家支援ノウハウ普及セミナー評価	19
2. 女性起業家等支援ネットワーク自立化検討会等	20
2. 1. 自立化検討会及びヒアリングの概要	20
2. 2. 自立化検討会	20
2. 3. 各地域ネットワーク等におけるヒアリング結果	22
3. フェーズ0, 1支援の有効性に関する調査	24
3. 1. 調査の概要	24
3. 2. 支援者向けアンケート	24
3. 2. 1. 調査の実施概要	24
3. 2. 2. 回答機関の基本情報	25
3. 2. 3. フェーズ0, 1支援の重要性に対する理解度	25
3. 2. 4. 地域ネットワーク参画による効果について	27
3. 3. 行政向けアンケート	31
3. 3. 1. 調査の実施概要	31
3. 3. 2. 回答機関の基本情報	31
3. 3. 3. 都道府県・市区町村での女性起業家支援に関する事業・施策・取組状況	32
3. 3. 4. 女性起業家支援ノウハウ集の効果	33
3. 4. 女性向けアンケート	34
3. 4. 1. 調査の実施概要	34
3. 4. 2. 回答機関の基本情報	35
3. 4. 3. 各起業フェーズの滞在期間と、次のフェーズに移るきっかけ	36
3. 4. 4. 起業の動機と女性特有課題	38
4. 自立化の方向性について	40
4. 1. 4年間の事業成果と課題、解決の方向性	40
4. 2. 今後の自立化に向けた提言	43
4. 2. 1. 地域ネットワークの自立化のあり方	44
4. 2. 2. 全国事務局の自立化のあり方	44
5. アンケート結果	46
5. 1. 支援者向けアンケート	46
5. 2. 行政向けアンケート	54
5. 3. 女性向けアンケート	60

0. 本事業の目的・概要

0. 1. 事業の目的

経済産業省では、平成 28 年度より女性の新しいキャリア・ステージとしての女性の起業を支援するため、地域の金融機関や産業・創業支援機関、女性に対するキャリア相談を行う民間事業者・NPO 等を中心とした「女性起業家等支援ネットワーク」を構築し、起業ニーズの引き出し・整理、女性起業家のロールモデルの提示、金融機関等への橋渡しなど、きめ細やかな支援を行ってきた。

本事業は、女性起業家等支援ネットワーク構築事業の成果を集約・検証し、ノウハウ等を普及することを通じて、各地の女性起業支援の普及・拡大、質の向上、ネットワーク構築強化を後押しすることを目的とする。

0. 2. 事業概要

本事業では、これまで行ってきた女性起業家等支援ネットワーク構築事業で収集・整理した女性起業家支援ノウハウ等を全国に普及するとともに、全国及び各地の支援ネットワークの自立化の仕組み等を検討するため、以下の事業を行った。

(1) ノウハウ普及・広報

女性起業家支援体制の空白地域や、底上げが必要な地域において女性起業家支援に必要なノウハウを普及することを目的とし、全国 10 か所においてイベントやセミナーなどを開催した。

(2) 女性起業家等支援ネットワーク自立化検討会

①地域ネットワークの定着・拡大に向けた情報収集、課題分析、あり方等の検討、②地域ネットワークを取りまとめる全国事務局の役割や今後のあり方の検討等を行うため、有識者・地域ネットワークで中心的役割を果たす各地の女性起業支援関係者等が参加し、検討会を開催した。

また、過去の地域ネットワークにおける代表機関や、令和元年度女性起業家等支援ネットワーク構築補助金の補助事業者として採択された地域ネットワーク等へのヒアリングも行った。

(3) フェーズ 0, 1 支援の有効性に関する調査

起業という選択肢を知らない段階（フェーズ 0）や、起業を決意するまでに至っていない段階（フェーズ 1）に対する支援など、女性特有の起業課題への対応が、起業を決意・準備し始める段階（フェーズ 2）以降の支援対象者の増加や創業の増加にどのように貢献するか等を調査するため、支援機関などへのヒアリング、女性起業家や起業希望者へのアンケートを行った。

1. ノウハウ普及・広報

1. 1. 女性起業家支援ノウハウ普及セミナー開催の概要

これまでの女性起業家等支援ネットワーク構築事業を通じて収集・整理した、女性起業家支援ノウハウ等を全国に普及するため、全国10箇所でノウハウ普及・広報セミナーを実施した。

各地域のセミナーでは、ノウハウ集に事例として紹介されている事例の中でも、平成29年及び30年度に実施した「女性起業家支援コンテスト（ジョキコン）」の受賞者や、積極的にフェーズ0, 1支援に取り組む行政・金融機関・民間事業者などから、3名程度の女性起業家支援者をパネラーとしてパネルディスカッション形式やワークショップ形式で実施した。

支援事例や女性起業家自身による経験談の紹介などを通じて、女性のフェーズごとの支援ニーズの違いや多様性、また、ライフイベントの両立等の女性特有課題と、そのような女性に対する支援ノウハウの理解を促した。

また、金融機関、創業支援機関、民間企業、行政、女性起業家、女性支援団体等、様々な種別の参加者が連携し、フェーズ0, 1の女性を支援し、フェーズ2, 3に繋ぐことで、次のステップに進みたい女性を増やすことができ、単独の支援機関だけでは対応できない多様なニーズに対応できること、そのために、支援者同士顔が見える、横のつながりを作る機会の必要性を伝え、繋がりを作る場を創出することができた。

1. 2. 参加者の属性

参加者の属性については、自治体の創業担当者の参加が最も多く、4割程度。次いで、金融機関、男女共同参画センター、個人事業主・女性起業家と続く。

1. 3. 女性起業家支援ノウハウ普及セミナー各地域の実施内容

北海道から沖縄までの10地域（北海道、東北、関東、中部、北陸、中国、四国、九州、沖縄）で開催。開催地域については、各地方経済産業局や地域ネットワーク事業者と相談の上、決定した。

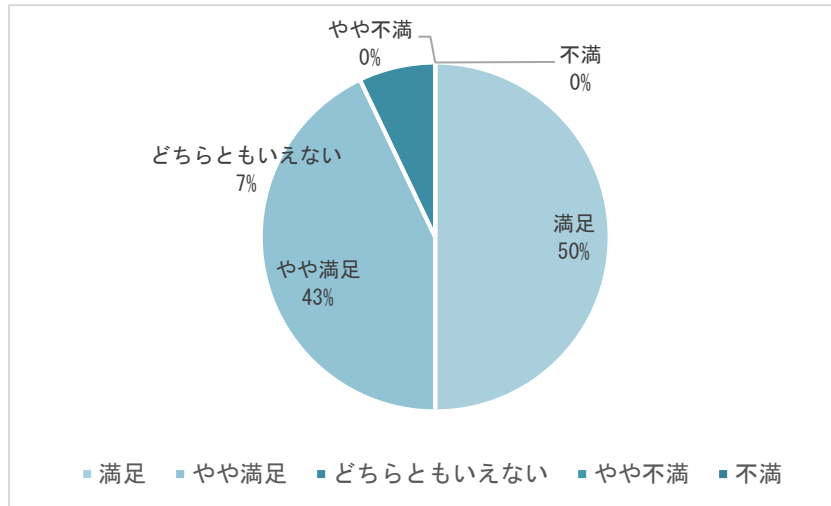
① 北海道地域

セミナー名	女性起業家支援ノウハウ普及セミナー北海道
日時・会場	令和元年12月4日(水) 13:00~14:30 旭川市市民活動交流センターCoCoDe「ホール」
パネラー	<ul style="list-style-type: none">● オルウィーヴ合同会社 (Venus Club) 代表 竹下 香織 氏● 一般財団法人 旭川産業創造プラザ 企業支援グループリーダー 中川 敏史 氏● 公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会 事業係長 ほくじょき.net 事務局 菅原 亜都子 氏
参加者数	31人

当日の様子



当日の満足度アンケート（回答者 14 名）

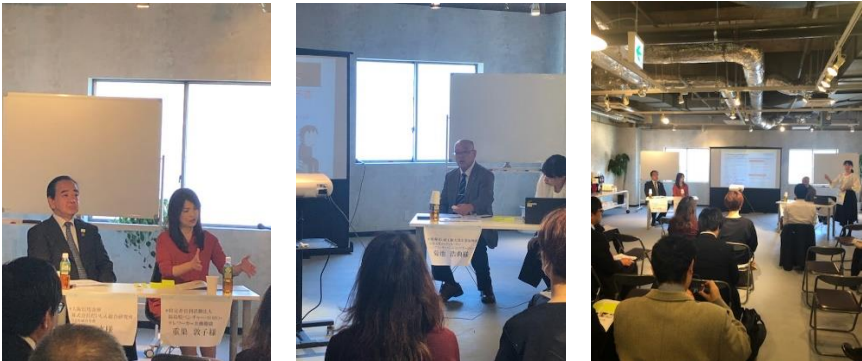
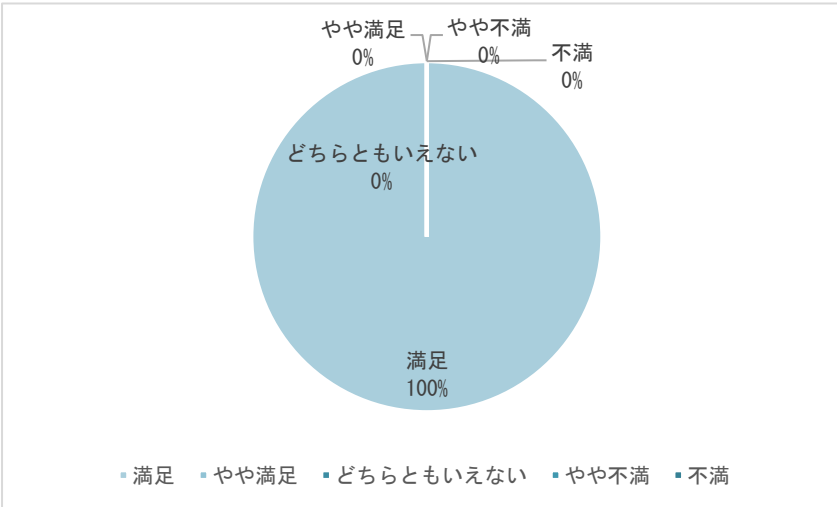


アンケート

感想【抜粋】



- ・支援にはフェーズの認識が必要だということや、女性特有の起業背景があることを認識できたこと、関係者と交流ができたこと、女性向けの起業支援として、フェーズ 0, 1 に向けた支援が大切だということがわかったことが良かった。
- ・今回セミナーに参加した融資担当者の、女性起業家支援に対する意識が高まった感じがある。近日中に、女性起業家支援に対する意見交換会を実施する予定。
- ・女性視線での創業予定者の現状が把握できた。
- ・一つのテーマのもと、関係者が集まったことにより、具体的な活動に繋がれそう。
- ・支援機関がどのような支援体制で、どのような支援をされているのか、支援内容がわかり、大変参考になった。
- ・地域課題を共有し、地域の支援機関のつながりが深まった。
- ・内容は良かったが、トークセッションの時間が少し足りないように感じた。
- ・具体的な施策についてフリーディスカッション、実務上で困っていることなどの解決に向けての時間が欲しかったと思う。

② 東北地域

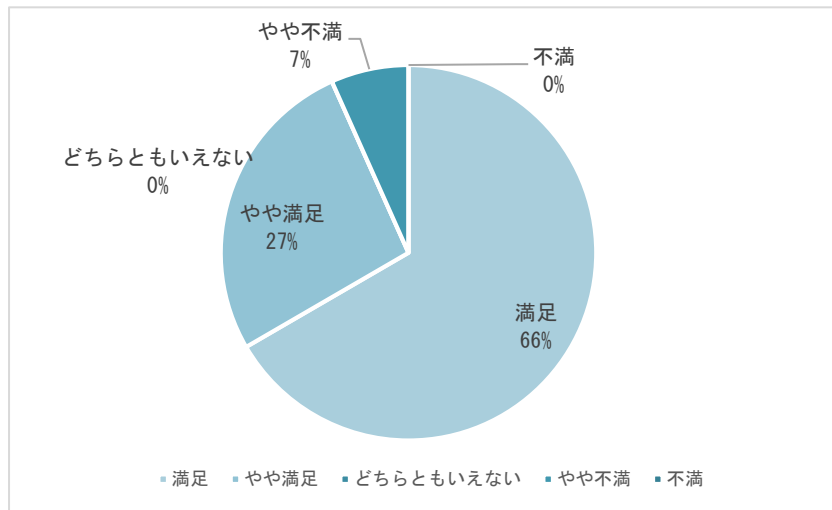
<p>セミナー名</p>	<p>女性起業家支援ノウハウ普及セミナーin 仙台</p>
<p>日時・会場</p>	<p>令和元年 10 月 31 日(木) 10:30~12:00 TAGE community 仙台フォーラス 8 階</p>
<p>パネラー</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 大阪信用金庫 株式会社だいしん総合研究所 代表取締役専務 畑 正文 氏 ● 奥州市 商工観光部 企業振興課 産業支援コーディネーター シニアインキュベーションマネージャー 菊池 浩典 氏 ● 特定非営利活動法人福島県ベンチャー・SOHO・テレワーカー共働機構 東北起業女子応援ネットワーク 事務局 重巢 敦子 氏
<p>参加者数</p>	<p>17 人</p>
<p>アンケート</p>	<p>セミナーチラシと当日の様子</p>  <p>当日の満足度アンケート（回答者 11 名）</p>  <p>満足 100%</p> <p>やや満足 0%</p> <p>やや不満 0%</p> <p>不満 0%</p> <p>どちらともいえない 0%</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ どちらともいえない ■ やや不満 ■ 不満</p>

	<p>感想【抜粋】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 分かりやすく、起業をしたい女性に寄り添った内容だと感じた。 ・ 創業支援者の成功事例、コツなど生の声が聞けた。また、女性創業者の特有のポイントも聞けた。 ・ 女性を支援する上での注意点やパネラーの体験を聞くことができた。 ・ パネラーのそれぞれの話、支援の仕方等を聞くこと事ができ、とても勉強になった。 ・ それぞれ支援に携わっている方から参考になる具体的な事例を聞くことができ、とても満足できる内容だった。 ・ 女性起業家支援の情報を得ることができた。 ・ 支援のノウハウ等を学ぶことができた。 ・ 支援内容は地域性や環境でも変わってくると思う。複数の方の支援について聞いて良かった。 ・ 男性支援者が女性起業家を支援する際に気を付けているポイント、女性起業家の支援を受けた際の本音がわかってよかった。
--	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

③関東地域

<p>セミナー名</p>	<p>女性起業家支援ノウハウ普及セミナーin 東京</p>
<p>日時・会場</p>	<p>令和元年 8 月 6 日(火) 13:30~15:45 JOB HUB SQUARE 10 階「セミナールーム 10D」</p>
<p>パネラー</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 特定非営利活動法人 福島県ベンチャー・SOHO・テレワーカー共働機構 東北起業女子応援ネットワーク 事務局 重巢 敦子 氏 ● 株式会社 山梨中央銀行 コンサルティング営業部 主任 竜沢 俊之 氏 ● NPO 法人 bond place 理事 加藤 香 氏
<p>参加者数</p>	<p>53 人</p>
	<p>当日の様子</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>

当日の満足度アンケート（回答者 15 名）



アンケート

感想【抜粋】

- ・活躍している支援者の取組が参考になった。重巢氏、加藤氏ら女性支援者の視点や普段の活動からの問題提起が大変刺激と学びになった。
- ・支援に必要な考え方や姿勢などを学ぶことができた。また、他の支援機関と情報交換をすることもでき、とても有意義なセミナーだった。
- ・具体的な支援事例を聞き、気づきがたくさんあった。
- ・他の地域の女性起業家支援の実例を知ることができた。ノウハウ集がもらえたのがよかった。
- ・フェーズ 0, 1 支援の必要性、女性特有課題を再認識する事ができた。
- ・女性起業家が抱える悩みや支援方法を学ぶことができた。
- ・実際の支援内容まで具体的に聞くことができ、距離感も含めてとてもよくわかった。
- ・パネルディスカッションでは、それぞれのパネラー（地方銀行、NPO 法人、特定非営利法人）視点が聞けて非常に興味深かった。女性起業家を支援する上で共通の悩みや意識していることなど、支援する側ならではの話を聞いて勉強になった。
- ・行政機関ではない支援者の本音や支援事例が参考になった。

③ 中部地域

セミナー名	女性起業家支援ノウハウ普及セミナー in 名古屋
日時・会場	令和元年 10 月 15 日 (火) 13:30~15:00 中部経済産業局 2 階「大会議室」
パネラー	<ul style="list-style-type: none"> ● 公益財団法人 大阪産業局 フェロー 女性起業家応援プロジェクト総合プロデューサー 井本 達也 氏 ● 株式会社 eight 代表取締役 鬼木 利恵 氏

- 四日市市 商工農水部商工課
課長補佐・商業振興係長
清水 秀樹 氏

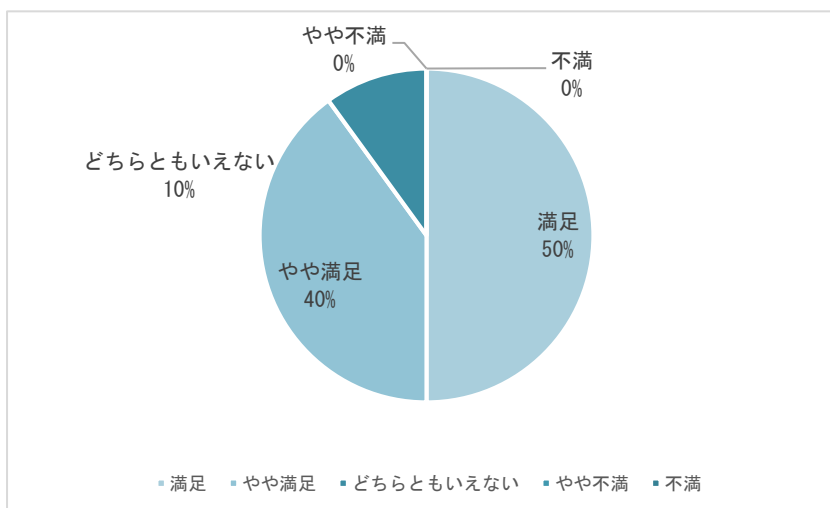
参加者数

32 人

当日の様子



当日の満足度アンケート（回答者 20 名）




アンケート

感想【抜粋】

- ・フェーズ 0, 1 の支援方法の話が多く、フェーズ 1~3 の女性創業者支援の話も聞きたかった。
- ・関西の話が聞けた。この地域でこういう動きが止まらない土台を作っていきたい。
- ・起業家支援、キャリア支援の実践者から何を大切に、どのような姿勢で支援しているかを聞くことができた。
- ・パネラーの実体験をもとに、その口から語られることは説得力があり、これまで自治体担当者として女性創業支援や創業支援について得た知識とパネラーの方々のご発言内容を紐付けることができた。
- ・フェーズ 0, 1 へのアプローチに対して具体的なアイデアを得た。
- ・女性起業家支援にかかる悩みの共有ができたこととその解決策の糸口を気付かされた。
- ・参考になる事例を共有でき、すぐに業務にいかせそうなアイデアを得ることができた。

	<ul style="list-style-type: none"> ・時間が短かった。 ・異なる支援団体それぞれの環境と施策（バリエーションに富んだ事例）を知ることができた。 ・起業したい方、支援される方など多くの方と話げできた。 ・女性創業支援に熱心に取り組まれているパネラーの方の話は励みになった。ノウハウ集も参考になった。
--	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

④ 北陸地域

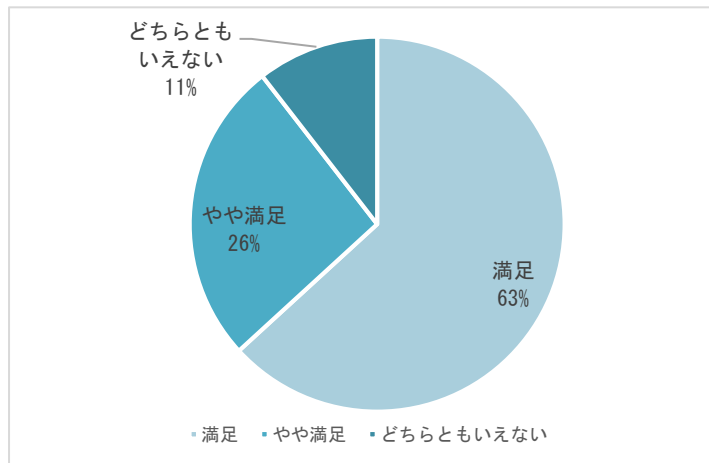
セミナー名	女性起業家支援ノウハウ普及セミナー in 金沢												
日時・会場	令和元年 11 月 5 日 (火) 13:30~15:00 石川県地場産業振興センター新館 5 階「第 13 研修室」												
パネラー	<ul style="list-style-type: none"> ● 関西大学 梅田キャンパス スタートアップ支援マネージャー 財前 英司 氏 ● 株式会社ジーアンドエス 代表取締役 女性起業家交流会 in HOKURIKU (JKK) 代表 萩原 扶未子 氏 ● 株式会社人づくり・学び舎 代表取締役 浦井 啓子 氏 												
参加者数	30 人												
アンケート	<p>当日の様子</p>  <p>当日の満足度アンケート（回答者 7 名）</p>  <table border="1"> <caption>当日の満足度アンケート結果</caption> <thead> <tr> <th>満足度</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>満足</td> <td>43%</td> </tr> <tr> <td>やや満足</td> <td>57%</td> </tr> <tr> <td>どちらともいえない</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>やや不満</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>不満</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	満足度	割合	満足	43%	やや満足	57%	どちらともいえない	0%	やや不満	0%	不満	0%
満足度	割合												
満足	43%												
やや満足	57%												
どちらともいえない	0%												
やや不満	0%												
不満	0%												

	<p>感想【抜粋】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自身にインプットされていない事を知れた。 ・萩原氏の話では、起業家の具体的な事例を挙げた説明が参考になった。また、女性は男性と違う視点で起業することを考えており、金融機関との関わり方の指導やアプローチの仕方など、柔らかい表現を使うと「寄り添う姿勢・寛容な対応」がより必要となるのだと理解が深まった。 ・地域振興と創業の関連説明がよかった。 ・当県以外の地域で支援されている方の取組について聞くことができた。 ・スタートアップカフェの取組みが興味深かったため。具体的な事例を通した話でわかりやすかった。 ・立場上、女性起業家自身と実際に関わることがほとんどないため、支援の事例を実際に聞くことができとても有意義だった。 ・女性の起業支援をする際に、否定することから始めてはいけない、具体的に動き出すまで人それぞれにペースがあることを改めて認識できた。 ・大変講義がわかりやすく、参考になった。 ・女性ならではの支援方法、注意点がわかりやすかった。 ・事例紹介が多かった。
--	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

⑤ 近畿地域

セミナー名	女性起業家支援ノウハウ普及セミナー in 大阪
日時・会場	令和元年 7 月 24 日 (水) 13:30~15:00 関西大学梅田キャンパス KANDAI Me RISE
パネラー	<ul style="list-style-type: none"> ● 日本ベンチャー学会 事務局長 田村 真理子 氏 ● 大阪信用金庫 株式会社だいしん総合研究所 代表取締役専務 畑 正文 氏 ● utena works 株式会社 代表取締役社長 岡村 充泰 氏
参加者数	35 人
アンケート	<p>当日の様子</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>

当日の満足度アンケート（回答者 19 名）



感想【抜粋】

- ・起業支援を始める上で基本的な考え方、枠組を知ることができた。
- ・起業無関心層等に支援側からどのようなアクションを起こすと効果的かという話を聞ければよかった。
- ・女性起業家の特徴や、女性特有の課題などを知り支援者側から、どういった支援が必要なのかなどすごくわかりやすかった。
- ・まちづくり企業であるので、女性の活躍推進の取組から、女性の起業は、自己実現や、望むスタイルで働き方を実現できることでその人らしく働ける手段なのかなと感じ、一人でも多くの女性が起業し、社会進出でき、そういった環境を中心市街地にもってきて、まちの活性にもつなげられたらと思った。
- ・パネルディスカッションで、支援者の意識の高さを感じ、支援へのモチベーションが高まった。
- ・岡村氏の話は、自社で女性社員の働きやすい環境づくりに取り組まれ、そのノウハウが女性の起業支援に参考になった。事例などが大変リアルで、いろいろな場面で女性起業家に寄り添っていることを感じた。
- ・金融機関担当者として、女性起業家支援セミナーを通して、起業家の方たちから絶大な信頼を得ているということが伝わってきた、信頼関係を築くことができたエピソードを聞くことができた。
- ・同じ女性として説得力のある話だった。

⑥ 中国地域

セミナー名	女性起業家支援ノウハウ普及セミナー in 島根
日時・会場	令和元年 8 月 28 日(水) 13:00~14:30 松江テルサ 4 階「研修室 1」
パネラー	● 株式会社 鳥取銀行 地方創生アドバイザー 安川 幸男 氏

- 株式会社 Woman's
代表取締役 宮崎 結花 氏
- 公益財団法人 しまね産業振興財団
インキュベーションマネージャー 苅田 和房 氏

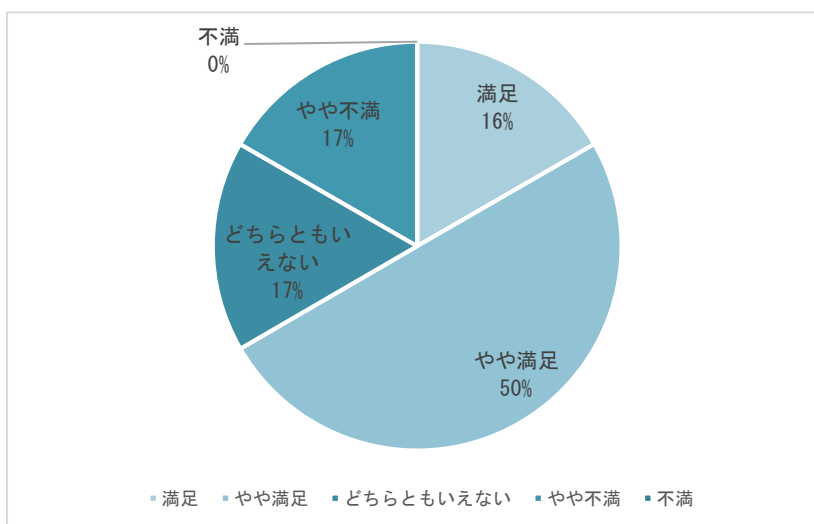
参加者数

31 人

当日の様子



当日の満足度アンケート（回答者 6 名）




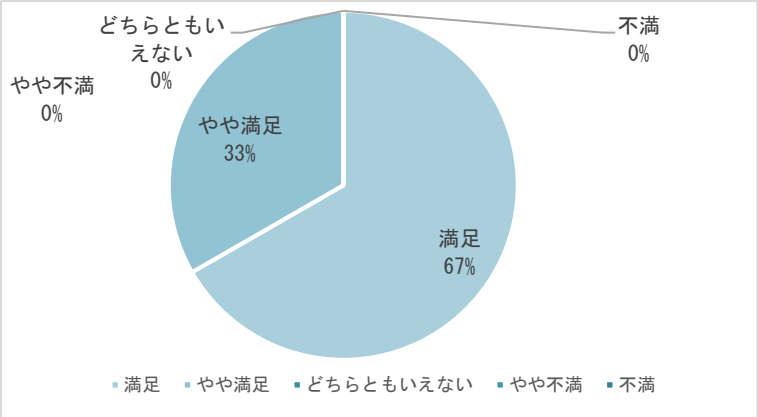
感想【抜粋】

- ・今年度から女性の創業支援に携わるようになったので、相談者との接し方や受ける際の気をつける点などを学ぶことが出来た。
- ・金融機関、民間企業、公的機関それぞれの立場で視点は異なるので、各々に良かった。
- ・実例を踏まえての話が分かりやすかった。
- ・参考になる情報等も多く内容は良かった。内容が充実していたため、やや時間が足りない印象があった。
- ・商工団体は、起業家スクール等の他に、個社支援としてかなり入り込んだ経営支援をしている（創業に限らず）。パネラーやファシリテーターの話を聞いて、同じような感覚をもって支援していることがわかったという内容だった。（支援ノウハウの習得には至らなかった感覚である。）
- ・欲しい情報が期待していたよりも少なかった。しかし、トークセッション自体は聞いていて非常に面白かった。

アンケート

・ノウハウセミナーなのでもっと専門的な話をしてほしかった。もっと詳しく事例を取り上げてよかったのではないか。ノウハウ集は役に立ちますが、あとで見てくださいだけではセミナーで集まった意味がない。

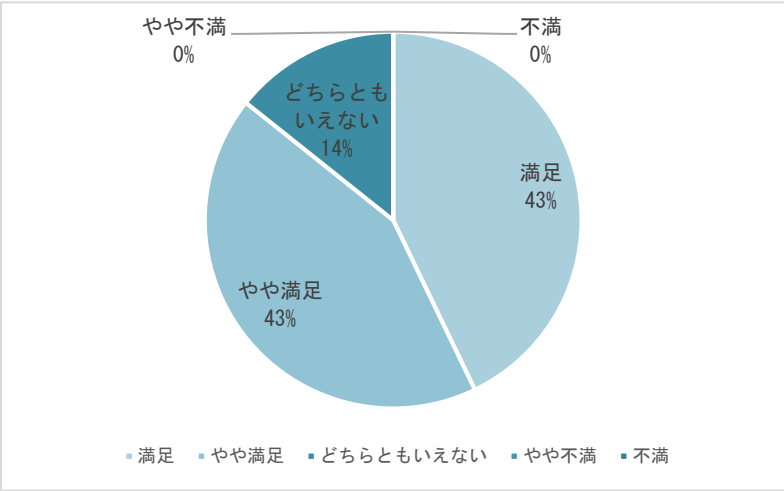
⑦ 四国地域

セミナー名	女性起業家支援ノウハウ普及セミナーin 四国												
日時・会場	令和2年1月28日(火) 【第1部】セミナー14:00~15:30 【第2部】情報交換会 15:45~17:00 四国経済産業局「607会議室」												
パネラー	<ul style="list-style-type: none"> ● 公益財団法人 大阪産業局 フェロー 女性起業家応援プロジェクト総合プロデューサー 井本 達也 氏 ● 花咲かねーさん企業組合 代表理事 カフェ&カルチャークレヨン 代表 藤田 梢 氏 ● 特定非営利活動法人 ワークライフ・コラボ 代表 堀田 真奈 氏 												
参加者数	33人												
アンケート	<p>当日の様子 (右側の写真は2部「情報交換会」の様子)</p>  <p>当日の満足度アンケート (回答者3名)</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>満足度</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>満足</td> <td>67%</td> </tr> <tr> <td>やや満足</td> <td>33%</td> </tr> <tr> <td>どちらともいえない</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>やや不満</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>不満</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	満足度	割合	満足	67%	やや満足	33%	どちらともいえない	0%	やや不満	0%	不満	0%
満足度	割合												
満足	67%												
やや満足	33%												
どちらともいえない	0%												
やや不満	0%												
不満	0%												

	<p>感想【抜粋】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援やビジコンなどは「コンセプト」を明確化すること。またどのようなターゲットに来てほしいか、見せ方を工夫することが重要と改めて理解した。 ・繋がりが出来た。 ・実際に支援に取り組んでいる専門家の話は、具体的で分かりやすかった。 ・女性が参加したくなる仕組みづくり。 ・LEDを上げたいと感じた。ブラッシュアップできる環境は大事だと再認識できた ・藤田氏と堀田氏は、支援者であると同時に、女性起業家当事者でもあるので、取り組む姿勢や起業のきっかけなど、今後相手とする対象者をイメージしやすくなった。また、井本氏の取組は具体的で、LED 関西の昨年度のアンバサダーのプレゼンをセミナー内で聞くことができたが、起業に向けてブラッシュアップされていたであろう様子が分かり、とても良かった。
--	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

⑧ 九州地域

セミナー名	女性起業家支援ノウハウ普及セミナー in 長崎
日時・会場	令和元年 10 月 10 日(木) 13:30~15:00 出島交流会館 2 階「CO-DEJIMA」
パネラー	<ul style="list-style-type: none"> ● 一般財団法人直鞆情報・産業振興協会 直鞆ビジネス支援センター センター長 岡田 高幸 氏 ● 一般社団法人日本ビジネス&ブランディング協会 B 塾 会長 小山 真結美 氏 ● 鹿児島相互信用金庫 営業戦略部 副部長 中村 建一郎 氏
参加者数	11 人
	<p>当日の様子</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>

アンケート	<p>当日の満足度アンケート（回答者7名）</p>  <p>感想【抜粋】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 支援する側のネットワークがあること自体知らなかったもので、その存在がわかったこと、繋がれたことに満足。 ・ 参加者同士で、問題の共有などができて勉強になった。 ・ 様々な支援者と様々なサポート体制があることがよくわかった。またいろいろな悩みを共有できた。 ・ 起業家や他の地域の支援者と話をすることができた。 ・ パネラーの話が、支援事例や支援において心がけていることなど、事例が多くわかりやすかった。
-------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

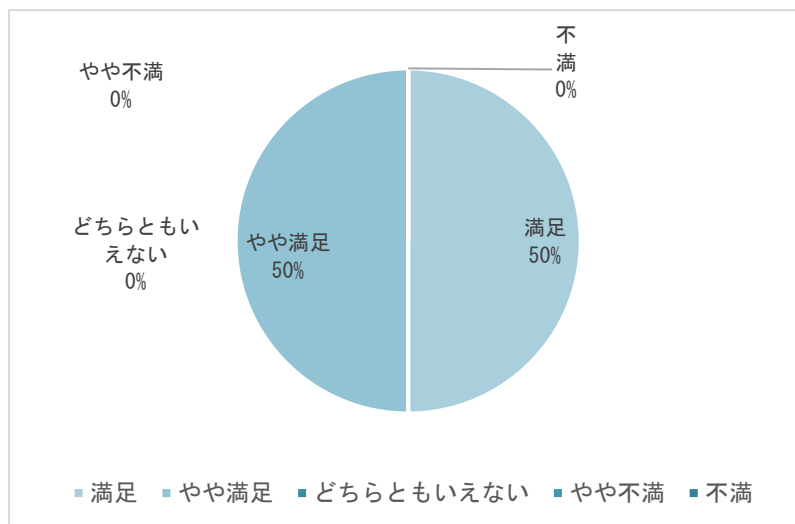
⑨ 沖縄地域

セミナー名	女性起業家支援ノウハウ普及セミナーin 沖縄
日時・会場	令和元年 11月 11日(月) 13:30~15:00 沖縄県立図書館「3階ホール」
パネラー	<ul style="list-style-type: none"> ● 合同会社アイ.ジー.シー 代表社員 宮脇 恵理 氏 ● 沖縄女性起業サポーターネットワーク 女性起業サポーター 沖縄ガールズビレッジ 代表 岩淵 裕子 氏 ● 沖縄振興開発金融公庫 融資第二部 生衛・創業融資班 課長 久場 兼修 氏
参加者数	12人

当日の様子



当日の満足度アンケート（回答者 6 名）



アンケート

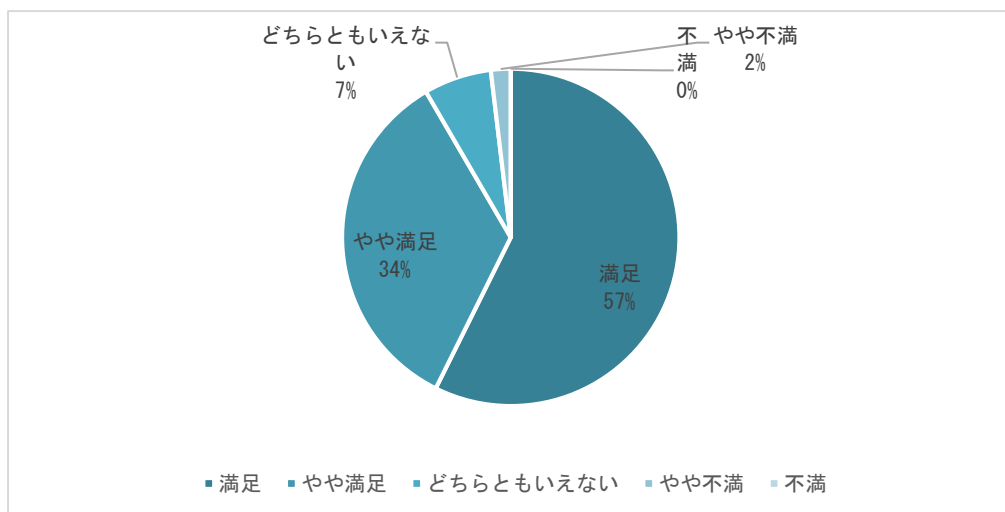
感想【抜粋】

- ・ 役割の違う各パネラーの支援取組や事例が聞けた。
- ・ 支援機関の経験談を聞けた。
- ・ 自分が向きたい方向が明確にイメージ出来た。
- ・ 起業家支援に興味を持てた。
- ・ 全体的には良かったが、もう少し登壇者の詳細な支援事例等を聞きたかった。
- ・ 配布されたノウハウ集が参考になった
- ・ 沖縄には無い行政を巻き込んだ応援事例が聞けた。
- ・ 気軽に相談ができる、はたけかふえのような場所が、本市にもできるといい。

1. 4. 女性起業家支援ノウハウ普及セミナー評価

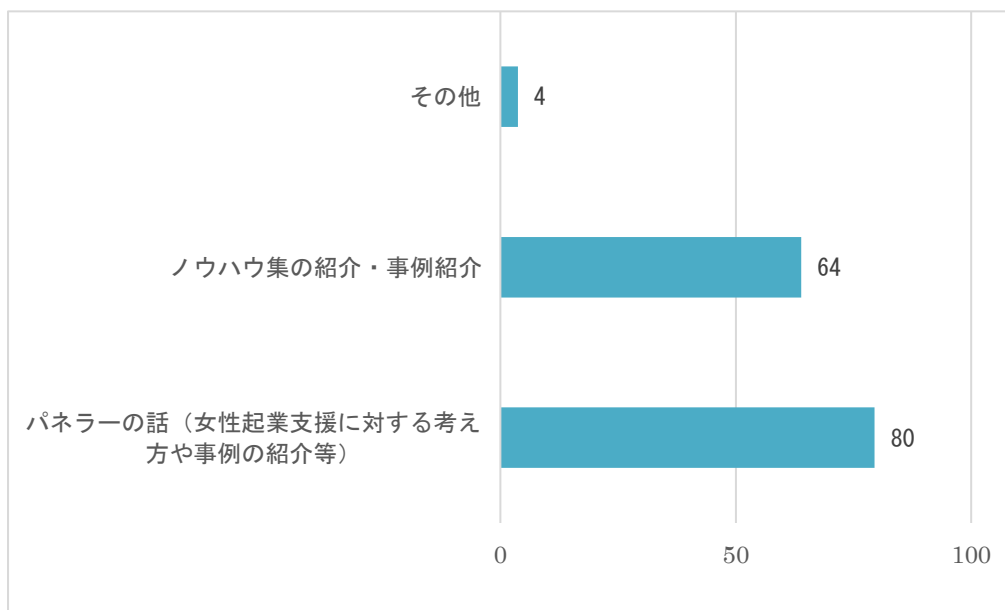
①満足度

セミナーの参加満足度について（回答数：108）



②満足度理由

本セミナーのうち特に役立った内容について（複数回答、回答者 108）



※その他の回答内容【抜粋】

- ・他の支援機関との情報交換
- ・人との繋がり

2. 女性起業家等支援ネットワーク自立化検討会等

2. 1. 自立化検討会及びヒアリングの概要

各地域ネットワークの自立化について検討するため、有識者・地域ネットワークで中心的役割を果たす各地の女性起業支援関係者等が参加する検討会を開催し、以下について検討を行った。

- 地域ネットワークの定着・拡大に向けた情報収集、課題分析、あり方について
- 地域ネットワーク及びそれらを取りまとめる全国事務局の役割や今後のあり方について

また、過年度の地域ネットワークにおける代表機関や、令和元年度女性起業家等支援ネットワーク構築補助金の補助事業者として採択された地域ネットワーク等へのヒアリングを行った。

2. 2. 自立化検討会

自立化検討会を、下記の通り実施した。



日時・会場	令和元年 12 月 13 日(金) 14:00~17:00 経済産業省 本館 17 階 「 第 4 共用会議室 」
参加者	地域ネットワークで中心的役割を果たす各地の女性起業家支援関係者（過去の地域ネットワークにおける代表機関や令和元年度 女性起業家等支援ネットワーク構築補助金の補助事業者等）、有識者、経済産業省、各地方経済産業局、事務局 計 34 名

議題：

- ・ 各地域ネットワークの自立化に向けた検討内容・課題、全国事務局の自立化に求めること
- ・ 全国事務局の自立化についての検討

議論の概要：

主に地域ネットワークで中心的役割を果たす各地の女性起業支援関係者から、各地域ネットワークの自立化に向けた検討内容・課題、全国事務局の自立化に求めることについての発表し（下記、主な意見参

照)、その後、全国事務局のあり方等について検討を行った。

今後の地域ネットワーク・全国事務局の自立化の目指す姿については、「女性が、働き方・生き方の選択肢の1つとして、起業を選択できる、どんな地域でも、どんな起業スタイル（自己実現～成長志向）でも、起業フェーズ（0～3）を進められる環境（支援、ネットワーク、エコシステム等）があり、起業を叶えられる社会を実現する」という共通のビジョンが共有された。

また、その実現のために、「地域ネットワーク」の活動と「全国の活動体」の活動との役割を意識し、それぞれが活動していくべきとの認識も共有された。

具体的には、「地域ネットワーク」の今後のあり方については、①地域ネットワーク内の女性起業家と支援者のコミュニティ形成、②地域内の支援者との連携体制構築や支援者育成、③ファーストタッチポイント（入り口・エントランス）を作り、多様なニーズ・課題・目指すレベルの異なる女性の相談・サポートを行う（地域毎に相談できる場所を整備することが必要。）、という機能・役割を担うべき。

「全国の活動体」の今後のあり方としては、地域ネットワークの活動をサポートするため、地域ネットワーク単体ではできない活動を行い、相互に連携し、ビジョンの実現を目指す機能・役割を担うとよいのではないかと。

【参加者からの主な意見】

（女性起業支援の必要性の認知・認識不足、支援の手薄な地域へのアプローチ）

- ・女性起業家の可能性が未だ認知しきれていない（地域における女性起業家支援の意義が認知されていない）。
- ・女性起業家支援の手薄な地域へのアプローチ不足。

（支援者の見える化・裾野拡大）

- ・情報の一元化、見える化（フェーズごとの適切な相談先の見える化）。
- ・女性が相談したいと思ったらまずはここにという場所を作る。

（支援ノウハウの向上、支援者間のネットワーク）

- ・支援者のメンターがほしい。
- ・オンラインでもよいので、年1で会議を行ってほしい。
- ・女性起業家支援コンテストのような支援発表の場がほしい。
- ・全国で一同に集まる場は起業家にとっても支援者にとっても必要。

（効率的・効果的な事業運営（人材・財源の確保への対応））

- ・広域の支援者マッチング共同でイベントを実施する等効率的な支援が可能。
- ・国の看板は大きい。引き続き継続的にこの点は支援してほしい。
- ・女性起業支援のブランド化に資するような人を代表者にたてるといいのではないかと。
- ・地方は一人の女性に対して支援が手厚いが、ブランド力がなく、ロールモデルがイメージしにくい。憧れの場所を作る必要がある。
- ・民間企業から連携の提案がきており、全国的に展開・連携が可能。

2. 3. 各地域ネットワーク等におけるヒアリング結果

これまでの地域ネットワークの代表機関や令和元年度補助事業者の中から 11 機関に、下記項目を事前にヒアリングを実施した。

【ヒアリング項目】

- 地域ネットワークの自立化にあたっての今後の継続実施の意向・現状・課題について
- 地域ネットワークの自立化の課題解決に向けて、どのような機関、企業等と連携していこうと考えているか
- 全国事務局・全国組織の必要性和参画意向、活動内容への意見や提案について

【回答】※抜粋

① 地域ネットワークの自立化にあたっての今後の継続実施の意向・現状・課題について

ア) 意向・現状

- ・継続実施の意向あり。
- ・現状は、今年度の活動、実績作りを行っている。
- ・今後に向けた意見交換の場を行っている。
- ・県を超えた広域での連携は必要であり、定期的な意見交換をしたい、とのニーズは強いと感じる一方、広域エリアで集まる場合、民間は旅費の負担も重く、現実的には難しい。
- ・現状では「ゆるやかに」継続していきたいと思っている。まだ、地域の関係者がそこまで危機感や必要性を感じていないように思う。
- ・地域一体の女性起業家を応援する支援機関がより連携を深め、互いに情報共有することや協働することは必須だと思う。

イ) 課題

1) 資金面

- ・人件費、事業費の工面（プレイヤーの確保）。
- ・行政にどのように（資金面での）連携・必要性を提言していくか。
- ・大企業や金融機関からのスポンサーの協力依頼。

2) 支援者のモチベーション

- ・費用対効果を考え、育った起業家を支援する支援者が多い。女性起業家を育てるという意識がまだまだ醸成されていない。
- ・経済産業省の事業としての枠組みがなくなり、「やらなくてはいけないもの」から「やらなくてもいいもの」化してしまわないか、不安がある。
- ・地域、社会に必要なものとして、支援事業を継続する支援者のモチベーションと組織内での継続をどう保つか。

3) マンパワー不足

- ・人件費の確保が難しいため、実施可能な事業規模を縮小せざるをえない。
- ・ネットワーク形成がまだすべて終わっていない。
- ・事業が終了してしまうと、そのネットワーク・連携を拓げるための活動のスピードが遅くなってしまふ。

4) 連携の強化面

- ・信用金庫、商工会議所・商工会等との連携強化を図りたい。
- ・まだ連携できていないフェーズ 0, 1 の支援者の巻き込み（支援者でないと思っている人々との連携）が必要。
- ・県を超えた広域な連携は必要であり、定期的な情報交換したい。各県ごとの連携や必要に応じた広域連携が必要。

5) その他

- ・全国統一のブランディングが必要。
- ・ロールモデルが可視化できていない。（地方都市からの女性起業家の可視化）

② 全国事務局・全国組織の必要性と参画意向、活動内容への意見や提案について

- ・女性に向けた取組は、自治体差があるが、全国ネットワークがあるからこそ、他地域の取組の情報を得ることができ、支援手法の向上を図ることができる。よって、こうした事例を共有する必要性がある。
- ・他地域の女性起業家支援の成功事例を参考にしながら、自地域を多様性のある視点で見つめなおすことが有益である。支援者が新しい取組を知り、活かしていくことが必要。その際に、女性起業家支援ネットワークが保有する女性起業家支援の成功事例を参考にしてもらえらる。
- ・地域に限定せず、継続的に女性起業家を応援するプロジェクトは必要。
- ・販路開拓では連携するメリットはあると思う。
- ・出来るだけオープンにいつでも参画可能なものになると良いと思う。
- ・それぞれの地域に合った活動という、各地バラバラの支援スタイルではなく、最低限の女性起業支援の本質の理解と再現性のある方法論をベースにし、共感する人と地域で取組み広げる活動が良いと感じる。必要であれば自然発生的に生まれると思う。
- ・全国組織は必要であるが、全国事務局の存在意義は、役割と内容による。

③ 全国組織の活動内容に対する意見&提案内容

- ・研修、交流の場の提供。
- ・事例共有、情報交換、全国の事例・活動成果を互いに共有できる場づくり。
- ・商談会、展示会等の実施。
- ・サイトの運営（さまざまな事例をネット上に掲載）。
- ・協賛金、寄付金を効果的に求めることができる組織体制の確立。
- ・各地方経済産業局や商工団体が保有する事業実行能力、金融機関の保有するネットワークの効果的な活用手法の告知、プロモーションのサポート業務。
- ・ベンチマーク的な支援の視察。

3. フェーズ 0, 1 支援の有効性に関する調査

3. 1. 調査の概要

ここでは、3つの調査を以下の目的のために実施。その結果概要を紹介する。

(1) 支援者向けアンケート

支援者向けアンケートは、女性の起業支援において、起業という選択肢を知らない段階（フェーズ 0）や、起業を決意するまでに至っていない段階（フェーズ 1）に対する支援など、女性特有の起業課題への対応が、起業を決意・準備し始める段階（フェーズ 2）以降の支援対象者の増加や創業の増加・女性起業家の事業成長にどのように貢献するかを把握するために実施する。

(2) 行政向けアンケート

行政向けアンケートは、都道府県・自治体における女性起業家支援に関する事業の実施状況とノウハウ集の有用性等を把握するために実施する。

(3) 女性向けアンケート

女性向けアンケートは、女性が各起業フェーズにどれくらいの期間滞在しているか、また、その次のフェーズに移る「きっかけ」として、どのような機会（支援）が有効かを明らかにすることで、改めて、女性特有の課題等に配慮した女性起業支援の有用性等を検証することを目的に実施する。

3. 2. 支援者向けアンケート

3. 2. 1. 調査の実施概要

調査の目的：

本アンケートは、女性の起業支援において、起業という選択肢を知らない段階（フェーズ 0）や、起業を決意するまでに至っていない段階（フェーズ 1）に対する支援など、女性特有の起業課題への対応が、起業を決意・準備し始める段階（フェーズ 2）以降の支援対象者の増加や創業の増加・女性起業家の事業成長にどのように貢献するか調査する。

・ 調査実施時期：2019年7月22日～2020年2月29日

・ 調査対象：令和元年度 10 地域のノウハウ普及セミナー参加した参加者

令和元年度、女性起業家等支援ネットワーク構築事業補助金事業の 9 補助事業者、及び、平成 30 年度代表機関が構築した地域ネットワークの構成機関及び連携機関

・ 調査方法：アンケートフォームを作成。メール及びアンケート協力依頼文記載の URL からアンケートに回答。インターネットアクセス環境の関係で、回答が難しい事業者には、紙ベースで回答頂き、メールにて回収。

・ 調査対象数：1130 件

・ 回収数：176 件

3. 2. 2. 回答機関の基本情報

① 支援対象

「主な支援対象としている起業フェーズ」については（複数回答）、

「フェーズ0, 1を支援対象としている」支援機関は、176機関のうち約67%にあたる117機関、「フェーズ0, 1を支援対象としていない」支援機関は、約34%にあたる59機関、「すべてのフェーズ」を対応していると答えた支援機関は31%にあたる55機関だった。（図3-2-1）

「主な」支援対象としている女性起業フェーズ

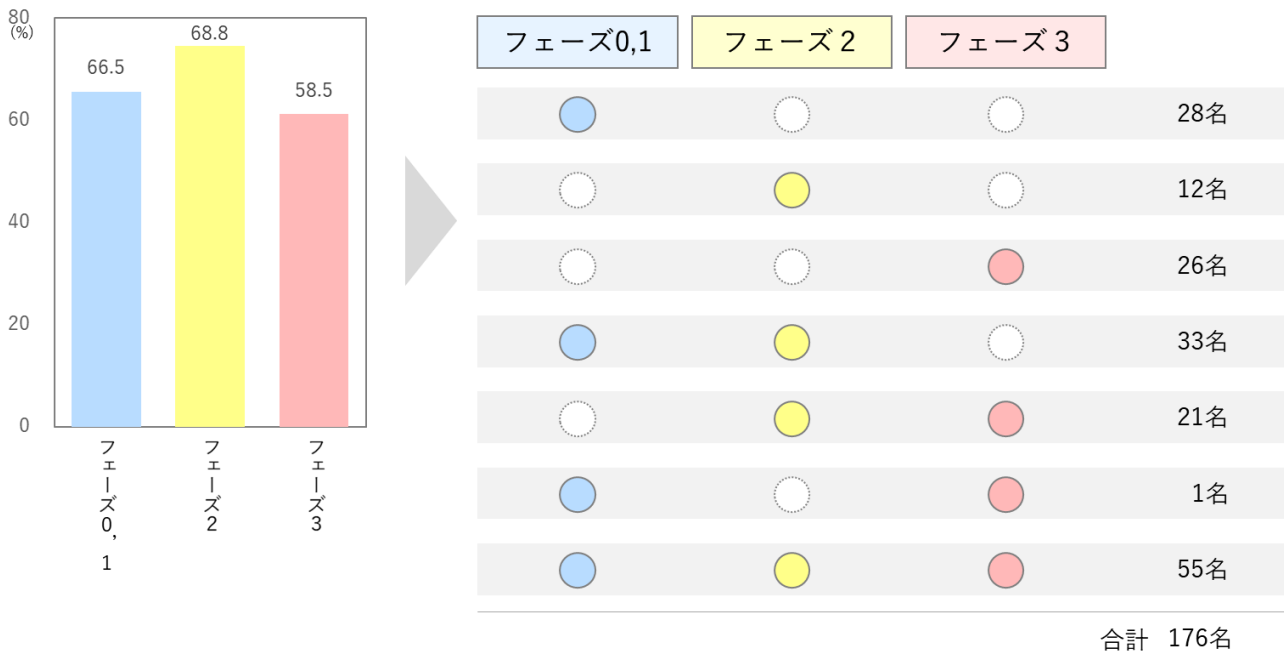


図3-2-1

3. 2. 3. フェーズ0, 1支援の重要性に対する理解度

フェーズ0, 1にいる女性の起業支援の必要性については、「とても必要だと思う」（47.7%）、「必要だと思う」（45.5%）をあわせて全体の約93%が必要性を認識していた。また、ネットワークに参画している支援機関としていない機関の比較で見ると、ネットワークに参加している場合は、「とても必要」「必要」合わせて約95%、参加していない場合は約89%となっており、ネットワークに参加している支援機関は、より必要性を実感していることが分かる。（図3-2-2）

「必要とする理由」については、自由記載による回答では、フェーズ0, 1支援が、「起業数増加」や、「働き方の多様化促進に繋がる」点や「女性の起業や地域活性化につながる」といった指摘や、「子育て中でも数年後にはフェーズ3以降のスケールアップにつながる可能生がある」といった指摘、フェーズ0, 1の女性に対し、「不安を拭い一歩踏み出すきっかけになるような情報や機会の提供の必要性を感じている」という意見が多く挙げられた。また、実際にフェーズ0, 1支援実施していない機関では、「起業には個人の本気度による」とする意見がある一方で、支援を実施している機関では、「自己効力感を高めることで一歩踏み出せ、起業を働き方の一つとして捉えられる」等意識の違いが見られた。

フェーズ0, 1にいる女性の起業支援は必要だと思うか？

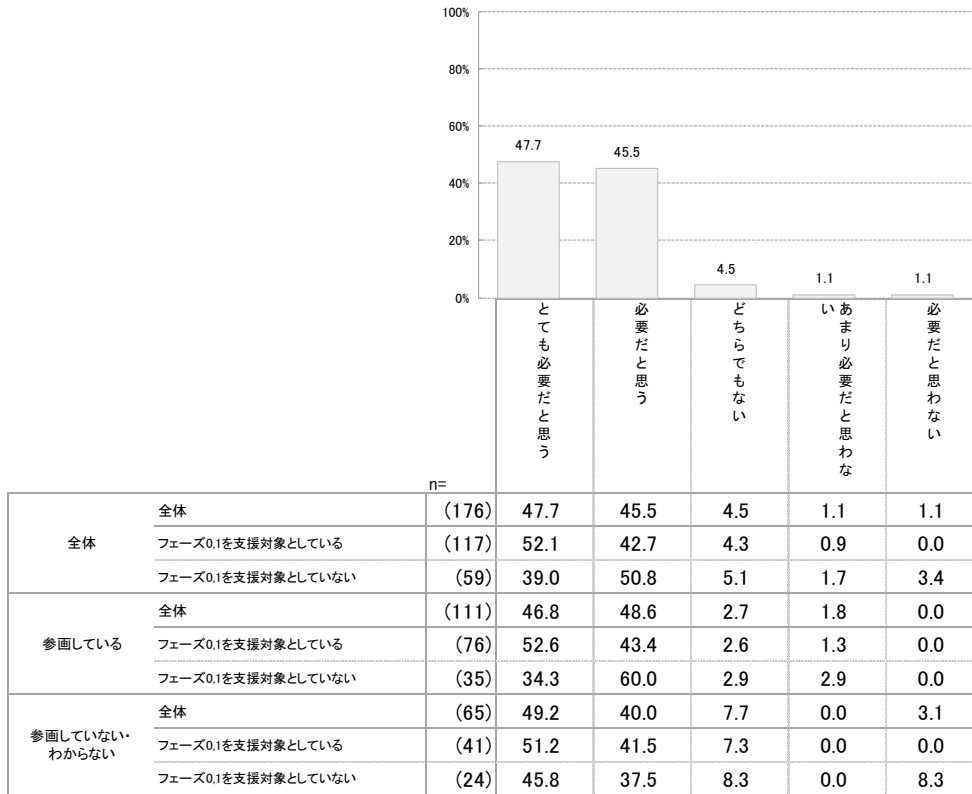


図 3-2-2

次に、「フェーズ0, 1を支援対象としていない支援機関」（全体の約34%）について、「0, 1支援を実施していない理由」をみたところ、「マンパワー不足」、「費用対効果」が多く挙げられている（図 3-2-3）。

フェーズ0, 1にいる女性の起業支援を実施しているか？ フェーズ0, 1にいる女性の起業支援を実施していない理由

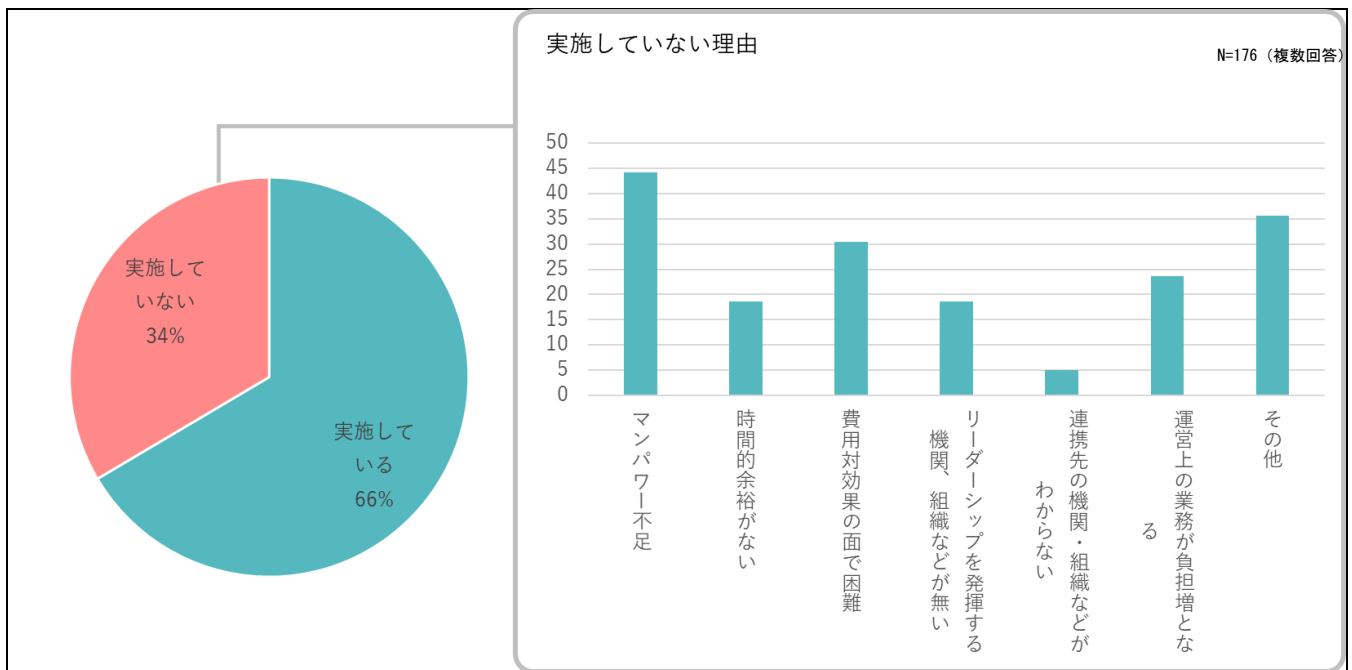


図 3-2-3

3. 2. 4. 地域ネットワーク参画による効果について

地域ネットワーク参画機関に対し、ネットワークに参画したことにより、参画前に抱えていた支援課題が解決できたか、参画によってどのような効果があったかを調査した。

ネットワーク参画前に抱えていた課題については、「広報の手段が難しい」(41.4%)に次いで、「フェーズ0, 1にいる女性が、どこに所在するかわからない」、「フェーズ0, 1にいる女性への施策を実施するにあたり、どのように工夫すればいいのかわからない」、「広報の手法が難しい」が、約40%ずつ占めている。(図3-2-4)

地域ネットワークの参画前に抱えていたフェーズ0, 1にいる女性の起業支援の課題

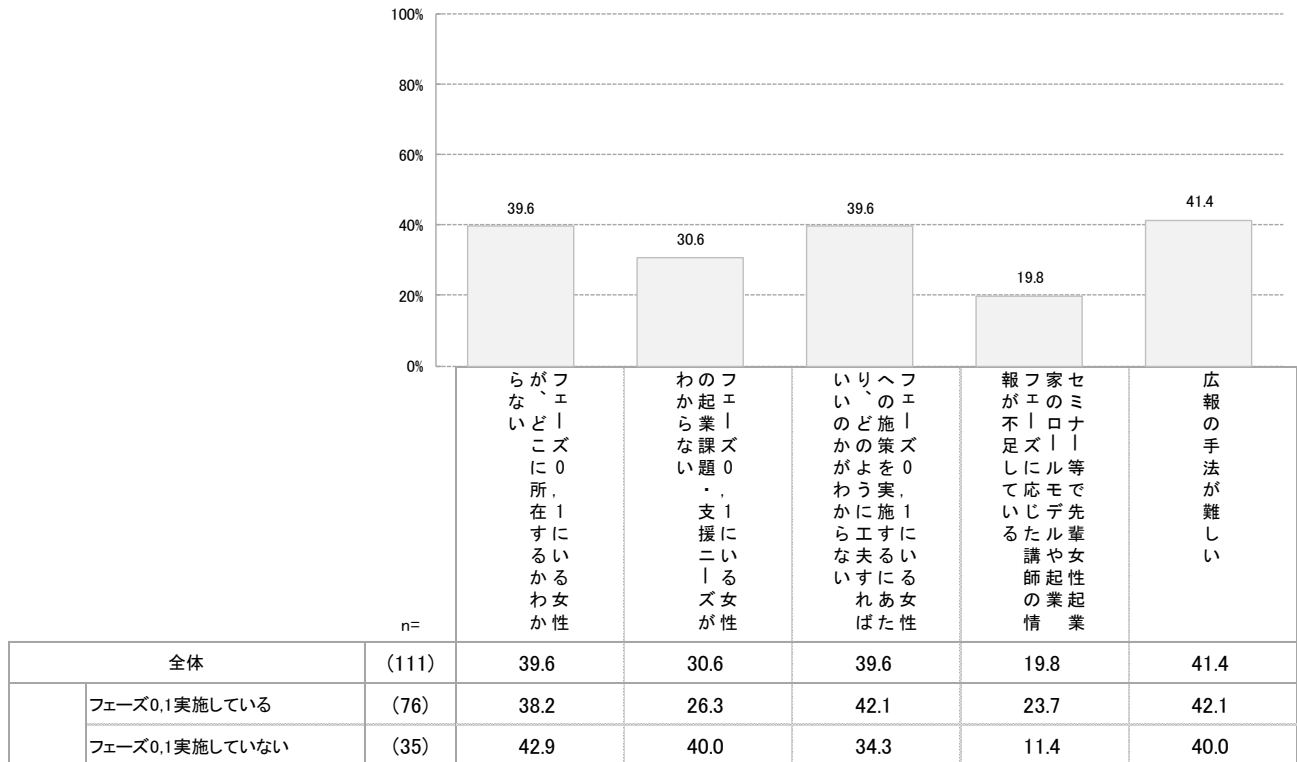


図3-2-4

地域ネットワークに参画したことで解決できた支援課題については、「フェーズ0, 1にいる女性の起業課題・支援ニーズがわかった」が39.6%を占めた。次いで、「フェーズ0, 1にいる女性への支援を実施するにあたり、どのように工夫すればいいのかわかった」が32.4%となった。(図3-2-5)

「フェーズ0, 1を支援対象としていない支援機関」についてみた場合「フェーズ0, 1にいる女性の起業課題・支援ニーズがわかった」が31.4%、「フェーズ0, 1にいる女性への支援を実施するにあたり、どのように工夫すればいいのかわかった」が25.7%の回答を得られていることから、自機関で0, 1支援を実施していなくても、地域ネットワークに参画し連携することで、フェーズ0, 1支援の意義・特徴についての認識共有ができた。(図3-2-6)

地域ネットワークに参加することで、得られた「効果」「成果」、「解決できた支援課題」(全体)

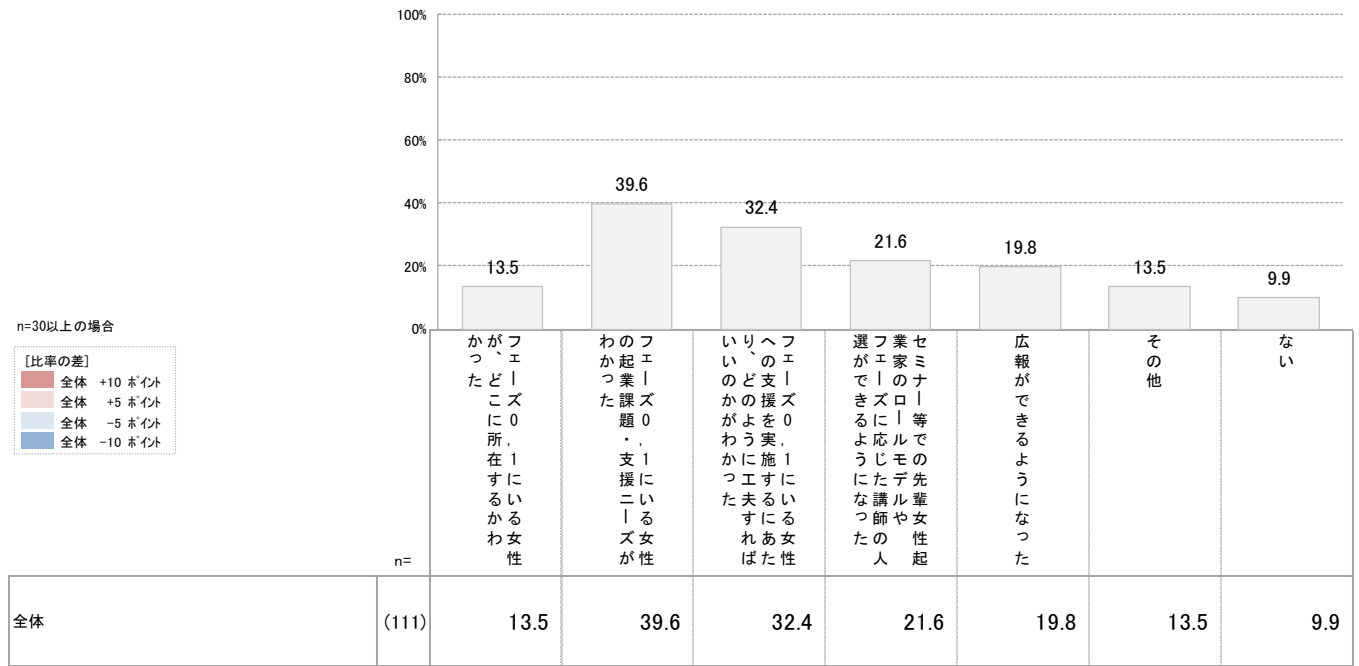


図 3-2-5

地域ネットワークに参加することで、得られた「効果」「成果」、「解決できた支援課題」(フェーズ0, 1支援実施有無別)

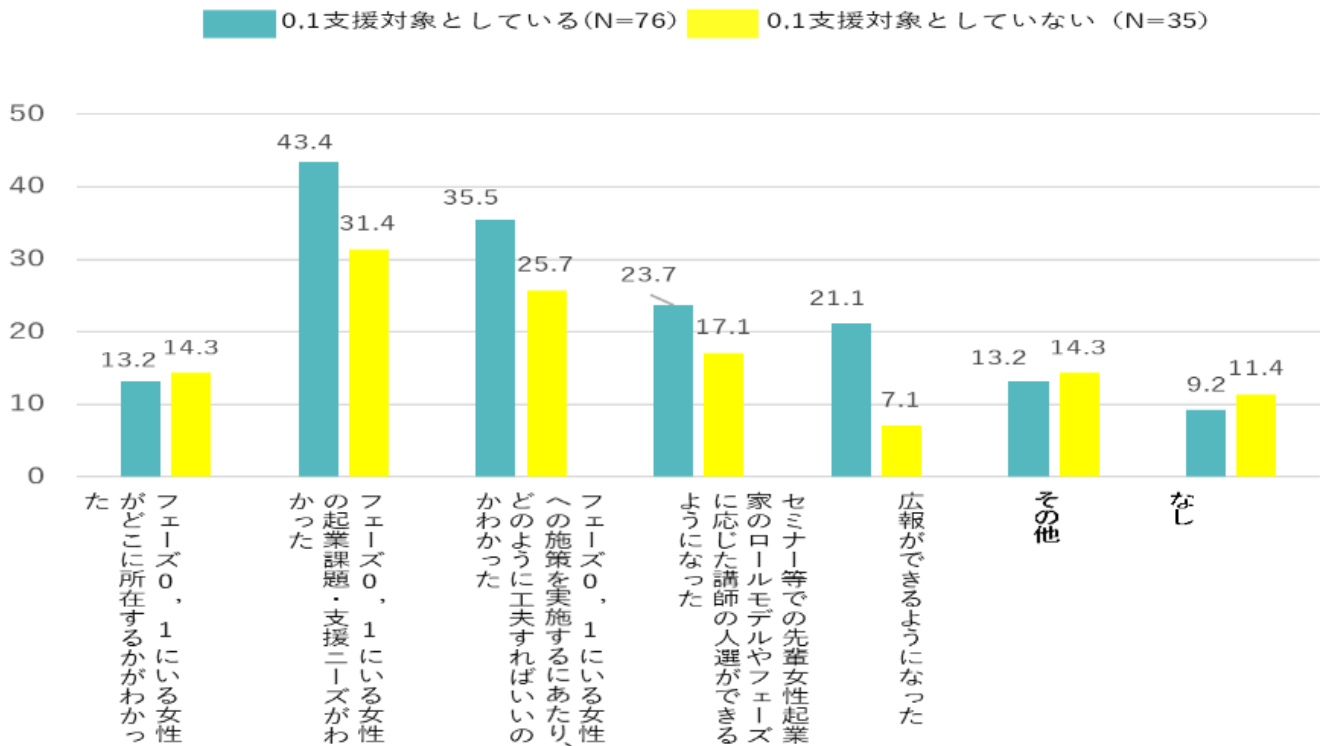


図 3-2-6

また、ここ1、2年での女性の起業希望者・起業家やその支援状況等について変化については、「女性起業家が身近に増えた」が41.2%、「フェーズ0, 1にいる女性が増えた（量的拡大）」が28.4%との回答が得られた。（図3-2-7）

「フェーズ0, 1を支援対象としていない」支援機関においても、同様に、「女性起業家が増えた」「フェーズ0, 1にいる女性が増えた」という回答が多く得られており、自機関で直接的に0, 1支援を実施しなくても、当ネットワークが実施するイベントやセミナーに参加することで、女性起業家やフェーズ0, 1にいる女性と出会うことができ、これまで把握できていなかった自地域の女性起業家や女性起業家コミュニティの存在を把握でき、フェーズ0, 1の女性に出会うことに繋がっているといえる。

ネットワーク参画前と比較した、ここ1、2年で女性の起業希望者・起業家やその支援状況等の変化

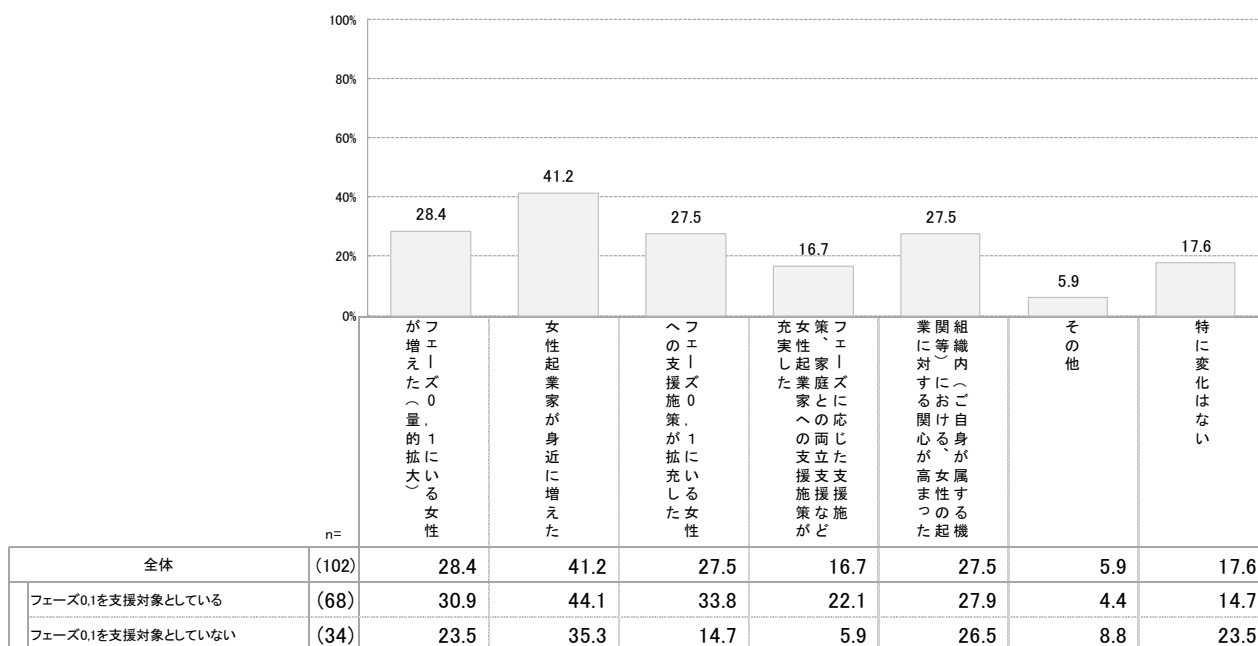


図3-2-7

フェーズ0, 1支援については、マンパワーや財政の点から実施できないと回答する支援機関が見られたが、我々のネットワークに参加した支援機関に対し、ネットワークに参画して「良かった（「とても良かった」「良かった）」という回答が、96.4%得られた。（図3-2-8）

前述のとおり、ネットワークに参画したことで、フェーズ0, 1支援策が充実したことや女性起業家が身近に増えたという結果も一定程度あったこと等も踏まえると、女性起業家支援について、ネットワークに参画することで効果的・効率的な女性起業家支援に一定程度貢献していると推察される。

ネットワークに参画してよかったと思うか？

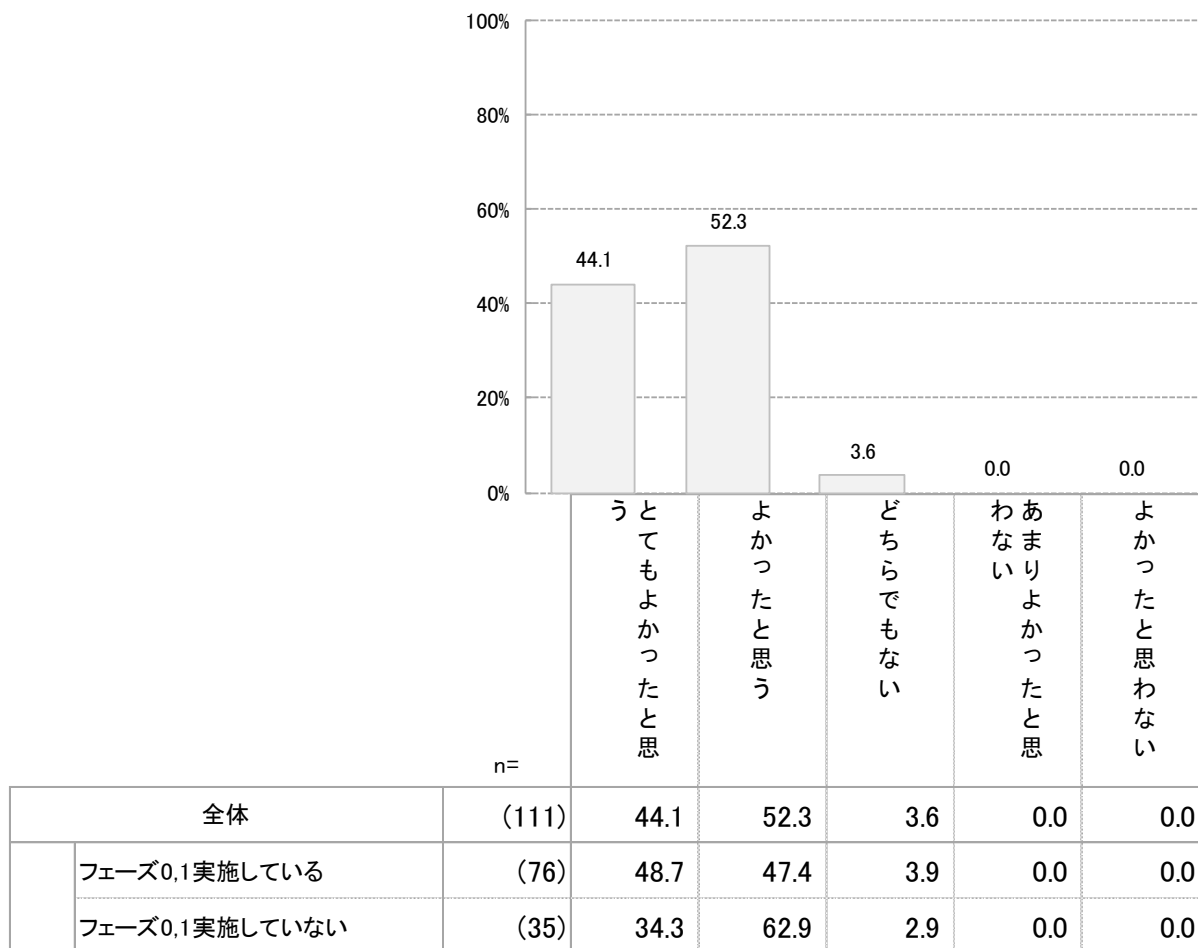


図 3-2-8

3. 3. 行政向けアンケート

3. 3. 1. 調査の実施概要

調査の目的：

本アンケートは、都道府県・自治体の「女性起業家支援に関する事業の実施状況」及び、「ノウハウ集の有用性」等を調査する。

- ・ 調査実施時期：2020年1月16日～2020年2月12日
- ・ 調査対象：都道府県の創業支援担当者
創業支援事業計画認定市区町村の創業支援担当者
- ・ 調査方法：アンケートフォームを作成。メール及びアンケート協力依頼文記載のURLからアンケートに回答。インターネットアクセス環境の関係で、回答が難しい事業者には、紙ベースで回答頂き、メールにて回収。
経済産業省経済産業政策局 経済社会政策室より、各地方経済産業局担当者へメールで依頼。各地方経済産業局担当者より、調査対象者にメールで配信。
- ・ 調査対象数：1426件
- ・ 回収数：666件

3. 3. 2. 回答機関の基本情報

① 地域別回答状況

地域別の回答状況は下記の図の通りである。(図 3-3-1)

地域

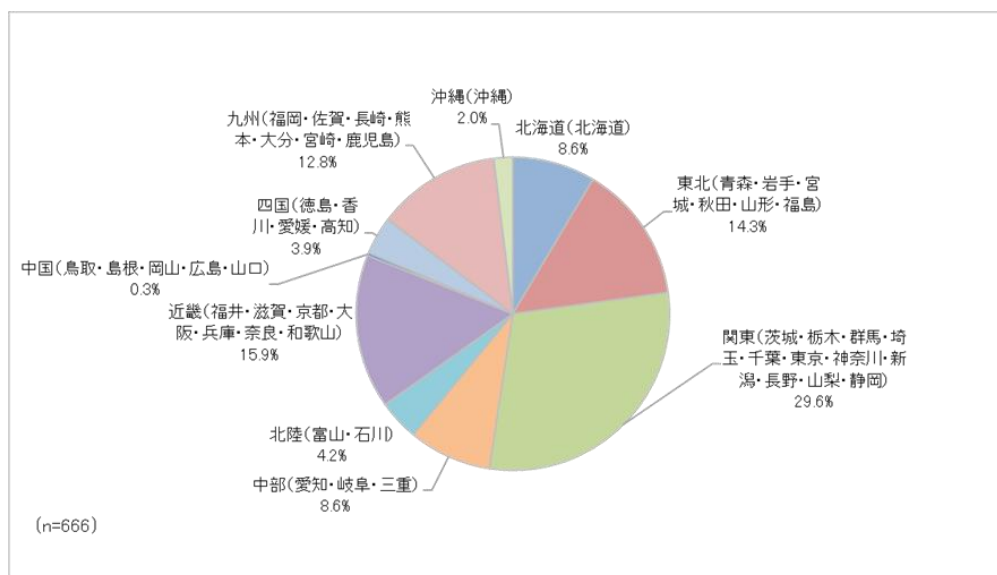


図 3-3-1

② ネットワーク参画状況

全体の79%が「ネットワークに参画していない」と回答。ネットワークに参画しているのは全体の5.6%となっている。(図3-3-2)

女性起業家等支援ネットワーク構築事業の地域ネットワーク参画状況

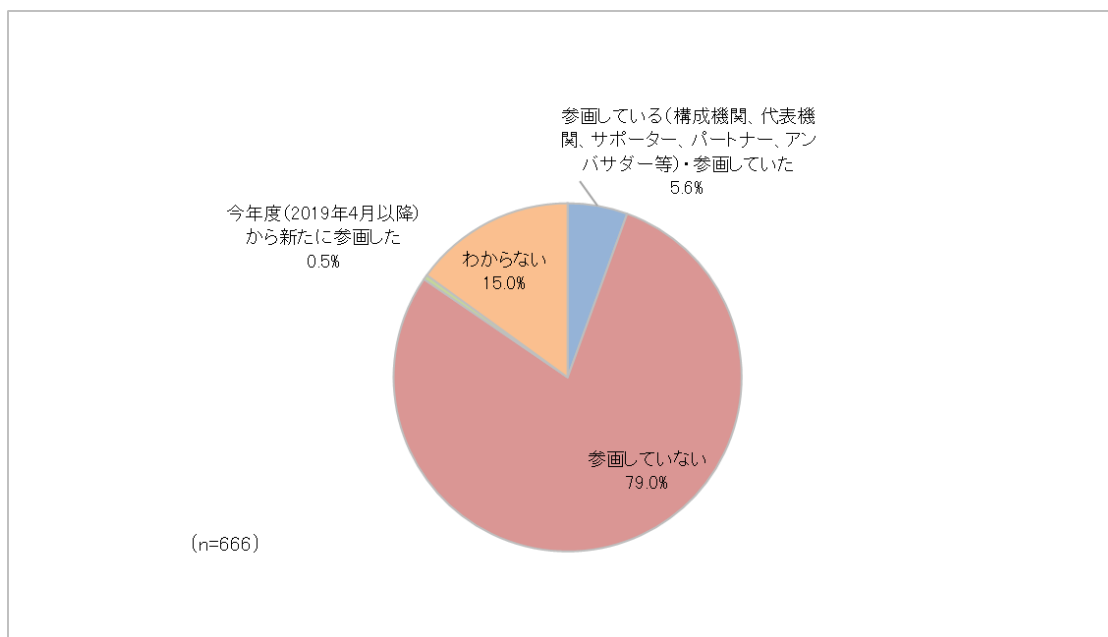


図3-3-2

3. 3. 3. 都道府県・市区町村での女性起業家支援に関する事業・施策・取組状況

「女性起業家支援に関する事業・施策を現在実施している」が30.2%。「現在実施しておらず今後も実施する予定はない」が49.7%と、約半数が、女性に特化した起業家支援の事業や施策は予定していないという結果となっている。(図3-3-3)

女性起業家支援に関する事業・施策・取組を行っているか?

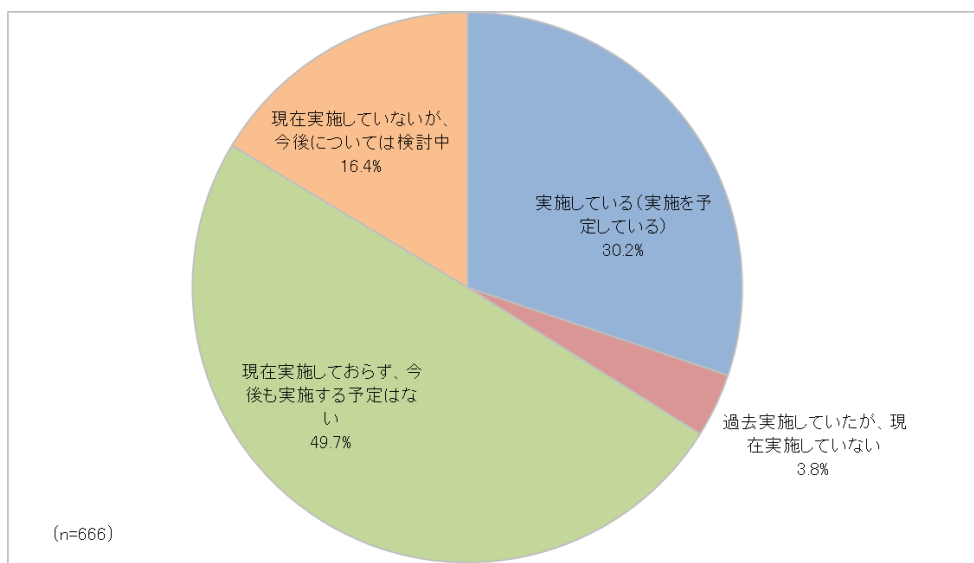


図3-3-3

また、「実施していない理由」については、自由記載によれば、「必要性・支援ニーズが不明」、「既に商工団体等で実施している」、「女性に特化する必要性がない」、「国や県の事業で連携して実施している」、「マンパワー不足やノウハウ不足」という意見が多く挙げられていた。

「女性に特化する必要性がない」、「支援ニーズの不明」を「実施していない理由」に挙げている自治体等に対しては、本事業のネットワークに参加した支援機関等ほど、必要性を強く実感した（図3-2-2）ことなどを踏まえ、参加によって得られた効果等を伝えることが、実施フェーズ0, 1 フェーズ0, 1にいる女性の支援ニーズや支援ノウハウを提供し、より多くの都道府県・市町村に女性起業家支援の理解・取組の必要性の検討・実施の推進をしていくことに繋がるのではないかと考えられる。

3. 3. 4. 女性起業家支援ノウハウ集の効果

上述のノウハウ提供については、これまで実施してきた女性起業家等支援ネットワーク構築事業の支援事例をまとめた「女性起業家支援ノウハウ集」によってノウハウを提供できるよう、取り組んできた。しかし、ノウハウ集の活用状況を聞いたところ、92%が活用していないと回答（図3-3-4）。また、その主な要因については、「女性起業家支援ノウハウ集やネットワーク事業について知らなかった」という回答が多かった。他方で、ノウハウ集が役に立ったか、立ちそうかを聞いたところ、9割以上が役に立った、役に立ちそうと回答していた。（図3-3-5、図3-3-6）

また、活用している回答者の中には、「役に立った（「大いに役にたった」「役に立った）」と回答した理由について自由記載の回答をみると、「フェーズごとの課題や女性起業家の特性、解決方法が具体的に記載されていて参考になる」、「事例が豊富である」という理由が多くあった。

さらに、現在は活用していない回答者が「役に立ちそう（「大いに役に立ちそう」「役に立ちそう）」と回答した理由に関する回答においては、「担当者がノウハウや事例を知る説明書として活用できる」、「女性起業家の悩みやニーズへのサポート体制の構築について、どんな組織と連携すればよいか参考になりそう」、「本市の支援スタッフは男性が多いので、女性創業者の各種データは非常に参考になる」という声があった。

以上より、現状、ノウハウ集を活用している地域は少ないが、ノウハウ集の周知を効果的に行えば、ノウハウ集が活用される可能性は高く、女性起業支援に取り組む地域の増加につながることを期待できる。

特に、ノウハウ集では、市区町村・都道府県の単位の取り組みだけでなく、県域を超えた当事業のような広域ネットワークと連携する事例等も紹介しており、担当者の負担を減らし、自地域の女性起業家等への情報提供や情報発信、機会提供などの支援策の拡充に繋がる方策が検討可能となる。

ノウハウ集を活用しているか？

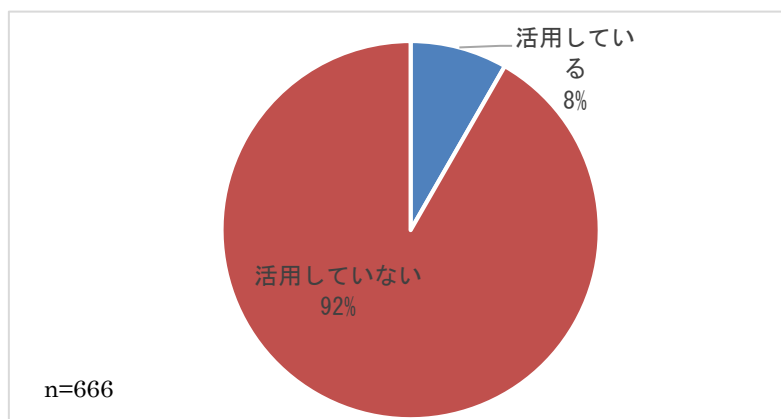


図3-3-4

(活用していると回答) ノウハウ集は役に立ったか?

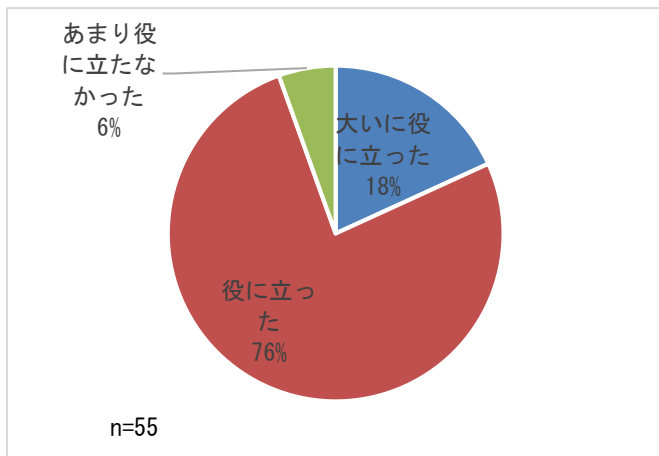


図 3-3-5

(活用していないと回答) ノウハウ集は役に立ちそうか?

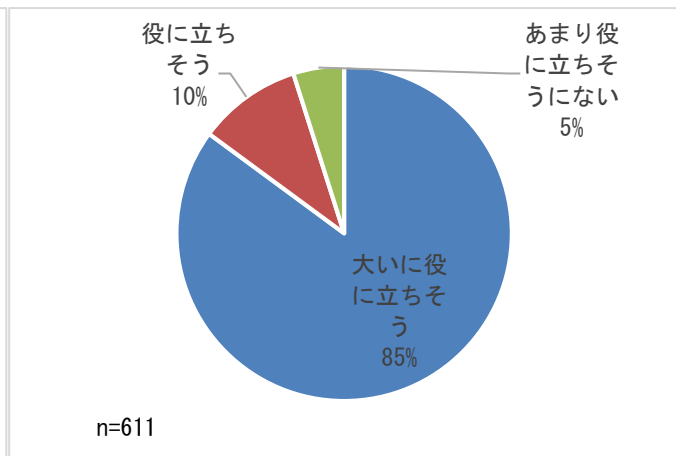


図 3-3-6

3. 4. 女性向けアンケート

3. 4. 1. 調査の実施概要

調査の目的:

本アンケートは、女性が各起業フェーズにどれくらいの期間、滞在しているかと、その次のフェーズに移る「きっかけ」として、どのような機会が有効かを把握することを目的に調査する。

(参考)

- フェーズ0：起業という選択肢を知らない段階（無関心）
- フェーズ1：起業を決意するまでに至っていない段階（潜在ニーズ）
- フェーズ2：女性特有の起業課題への対応が、起業を決意・準備し始める段階
- フェーズ3：起業・事業拡大をしていく段階

- ・調査実施時期：2019年9月25日～2020年2月29日
- ・調査対象：今年度9補助事業者のイベント・セミナー参加や相談窓口利用したフェーズ0～3の女性
28年度～30年度までの委託事業のイベント・セミナー参加や相談窓口利用したフェーズ0～3の女性
今年度補助事業者及び昨年度代表機関構築の地域ネットワーク構成機関・連携機関が支援した女性
- ・調査方法：アンケートフォームを作成。メール及びアンケート協力依頼文記載のURLからアンケートに回答。令和元年度9補助事業者及び平成30年度代表機関に協力依頼をし、メール送信や地域ネットワークのFacebookやWEBページにて配信。
- ・調査対象数：4978件
- ・回収数：464件

3. 4. 2. 回答機関の基本情報

① ネットワーク参加利用状況

ネットワークの参加状況については、62%が参加・利用をしたことがあるという回答だった。(図 3-4-1)

ネットワークが実施したイベント・セミナー参加、連携支援機関が行っている相談窓口や相談会を利用したことがあるか？

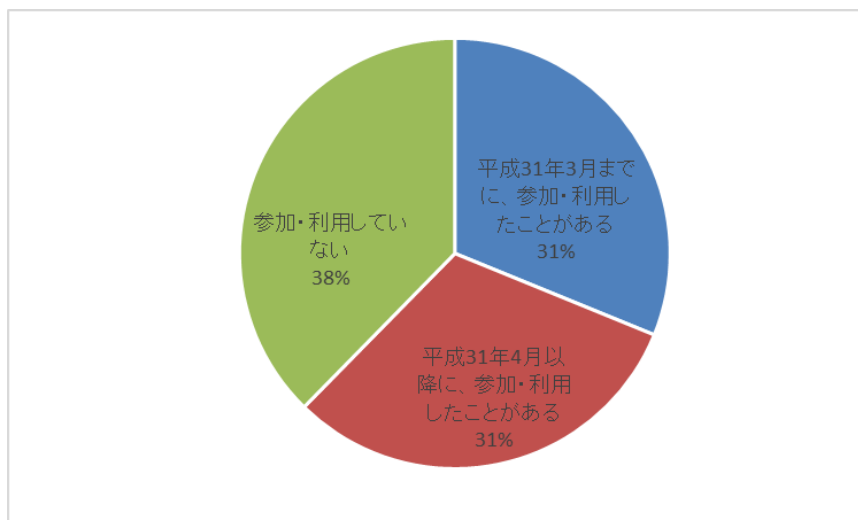


図 3-4-1

② 現在の起業フェーズ（ネットワーク参加・利用有無別）

現在の起業フェーズについては、フェーズ3が42%、フェーズ2が29%、フェーズ0, 1が29%となっている。(図 3-4-2)

現在の状況は起業フェーズ0~3のどのあたりか？

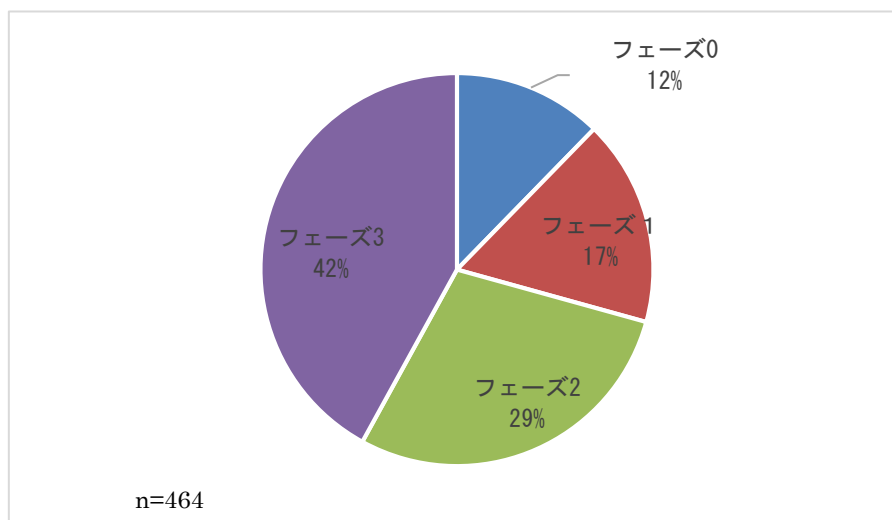


図 3-4-2

3. 4. 3. 各起業フェーズの滞在期間と、次のフェーズに移るきっかけ

3. 4. 3. 1. フェーズ2の滞在期間とフェーズ3に移ったきっかけ

現在フェーズ3にいる女性に「フェーズ2（起業準備）にいた期間」を質問したところ、「1年～3年未満」は30.3%、「3年以上」は7.7%と回答しており、1年以上と回答した割合は約4割となっている。

また、「1ヶ月未満」は12.3%、「1ヶ月～3ヶ月未満」は8.7%、「3～6ヶ月未満」は18.5%と回答しており、「6か月未満」も約4割という結果となっている。（図3-4-3）

起業フェーズ2の段階にいた期間はどのくらいの期間だったか？

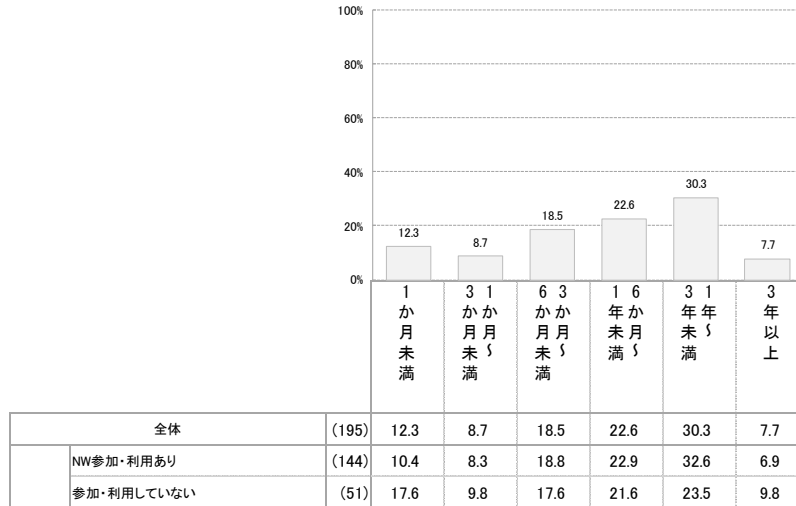


図3-4-3

また、フェーズ2（起業準備）からフェーズ3（起業）に移ったきっかけは、「セミナー等の参加による知識スキルの習得」「家族の理解」「店舗等の場所の確保」「自分の想いを聞いてもらい、事業化のヒントをもらった」等があげられている。また、「自分の想いを聞いてもらい、事業化のヒントをもらった」をあげている割合について、NW参加・利用ありの場合は27.8%、参加・利用していない場合は13.7%と、2倍近く差がある（図3-4-4）

起業フェーズ2から起業フェーズ3へ移ったきっかけとなったこと、支援内容について（複数回答）

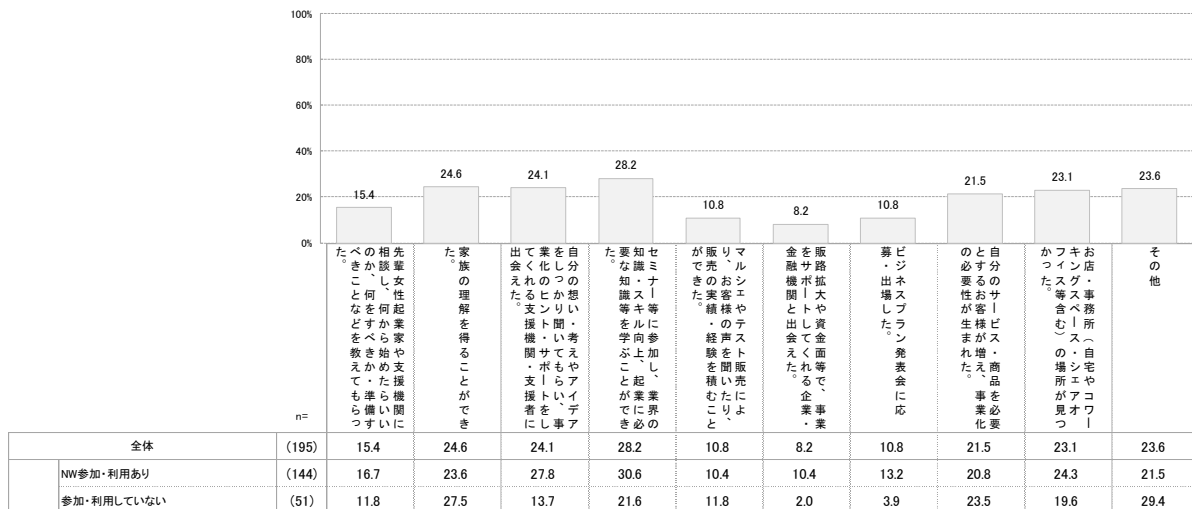


図3-4-4

3. 4. 3. 2. フェーズ0, 1の滞在期間とフェーズ2に移ったきっかけ

現在、起業フェーズ2,3にいる女性に、「フェーズ0, 1にいた期間」を質問したところ、1年～3年未満」と回答した女性が30%。「3年以上」と回答した女性が21%となっている。

また、現在フェーズ3にいるネットワーク利用した女性（20.5%）は、ネットワーク利用していない女性（13.2%）よりも、「6か月未満」と回答した人が多く、ネットワークを利用していない女性（29.3%）は、ネットワークを利用した女性（19.2%）よりも、「3年以上」と回答した人が多い結果となっている。ネットワークの利用は、フェーズ0, 1を短期に抜け出すこと、フェーズ0, 1に3年以上にいたような人を減少させることに役だったといえる可能性がある（図3-4-5）

起業フェーズ0, 1にいた期間はどれくらいの期間だったか？

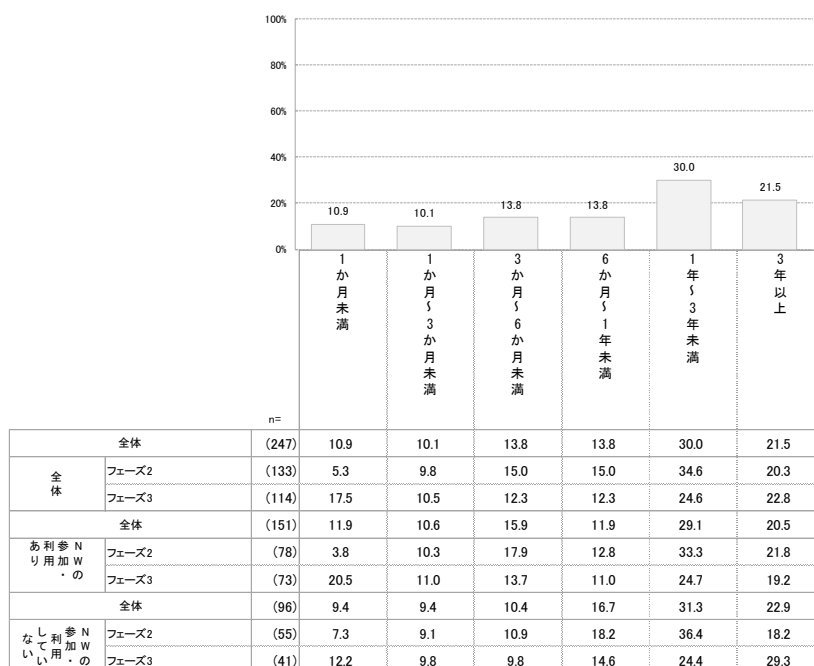


図3-4-5

3. 4. 3. 3. 現在、フェーズ0, 1にいる女性の滞在期間

起業フェーズ0, 1にいる女性に、現在「起業フェーズ0, 1にいる」期間を質問したところ、「1年～3年未満」と回答した人が27.9%、「3年以上」は16.2%となっている。（図3-4-6）

こうしたフェーズ0, 1の潜在的起業希望者が、フェーズ2, 3の段階に進むためには、現在フェーズ2, 3にいる女性がフェーズ0, 1を抜けだしたきっかけが参考になると考えられるが、「起業に必要な知識を学ぶこと」「先輩女性起業家等から何からはじめたらいいのか教えてもらう」等が抜け出すきっかけとして役立つ可能性がある。（図3-4-7）

また、図3-4-5にもあるように、フェーズ0, 1の滞在期間が1～3年という女性が多い傾向を、支援者側も理解し、多少でも短期化できるよう支援を工夫する必要があるのではないかと。

起業フェーズ0, 1の段階にいる期間はどれくらいの期間か？

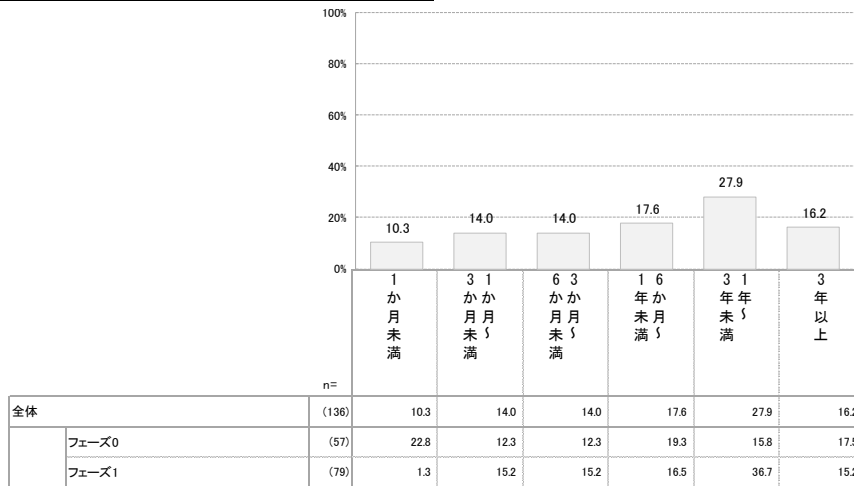


図 3-4-6

起業フェーズ0, 1から起業フェーズ2へ移ったきっかけとなったこと、支援内容について（複数回答）

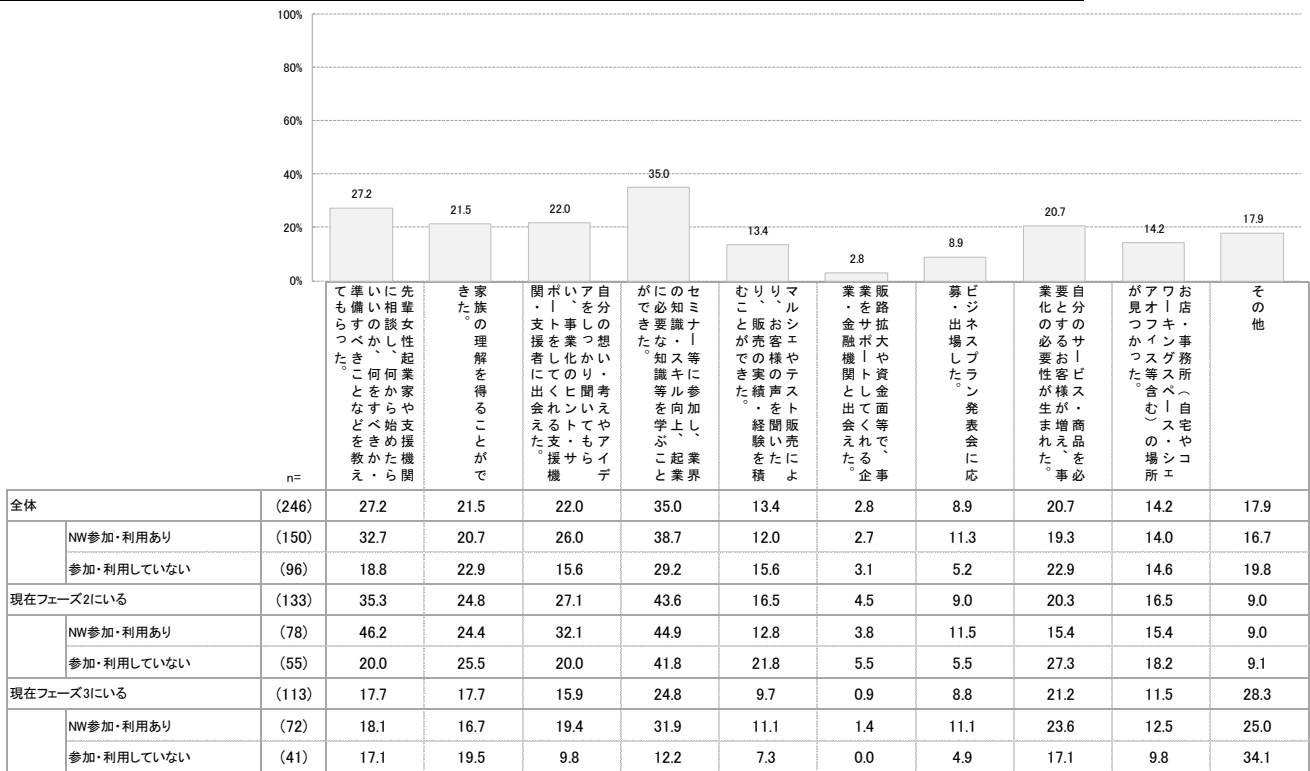


図 3-4-7

3. 4. 4. 起業の動機と女性特有課題

起業の動機について、「収入を得る」「収入を増やす」以上に、「自分のスキルや経験を活かしたい。家事等との両立できる働き方をしたい」や、「自分の商品やサービスを通じて困っている人の役に立ちたい」という回答数が多いことがわかる。(図 3-4-8)

また、「起業して良かったこと」について質問した自由記載の回答をみると、「自分」、「やりがい」、「幸福・社会貢献」、「成長」、「出会い」、「収入」、「両立・時間」、「子育て・家庭」という言葉が多くあった。

妊娠や出産・子育て、介護などのライフイベントや家族の都合にあわせ両立した生活時間設計ができること、転勤しても続けられる等、妻・母として役割以外の「自分自身」のやりがいや生きがいに繋がること、

出会いの拡がりや顧客や地域への貢献に喜びを感じているという声があった。

他方で、「起業後に、女性特有課題（出産・子育て・介護・家事等の家庭との両立、ビジネス経験の不足、性別による対応の格差等）を感じたことがあるかどうか」については、7割を超える女性が、「ある」と回答。（図3-4-9）

また、自由回答による具体的な課題をみると、「出産育児に伴う心身・精神的課題」「両立の課題」「社会的環境」「ビジネス経験不足」により課題を感じているという意見が多く挙げられていた。

起業の動機

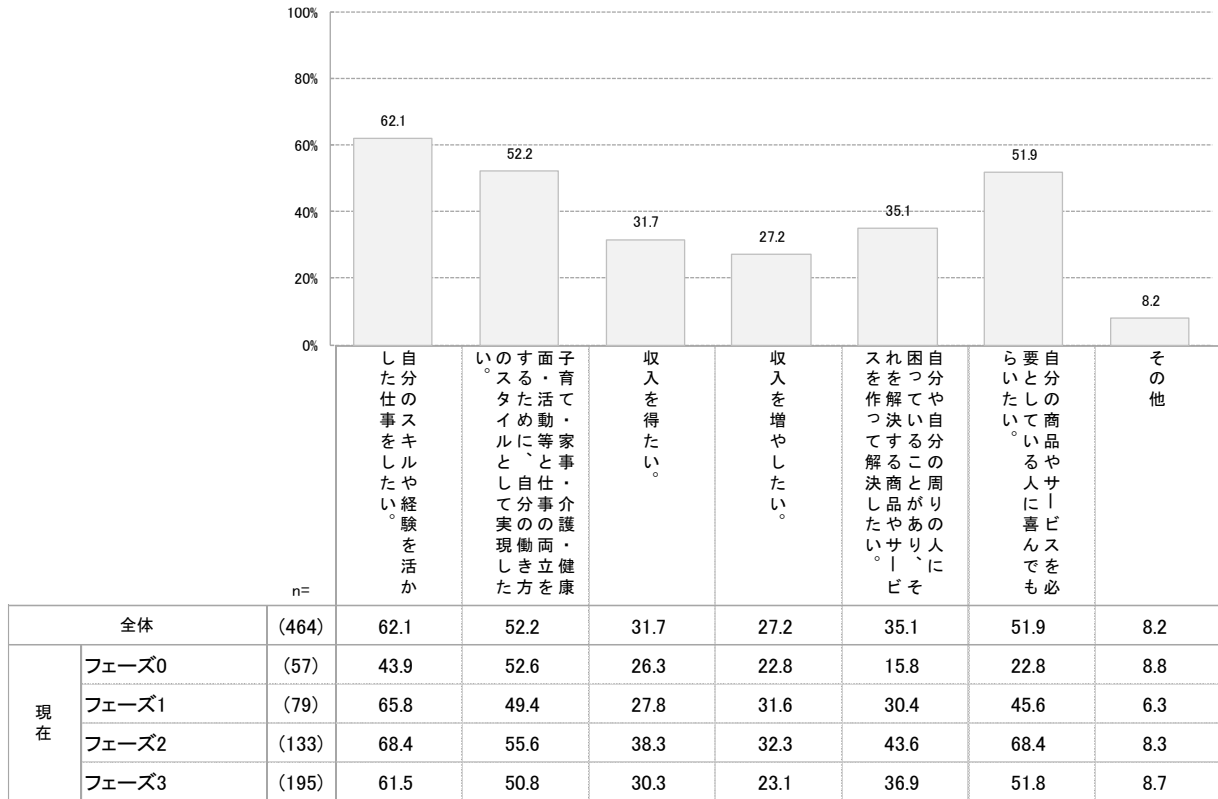


図 3-4-8

起業後に、女性特有課題を感じたことがあるか

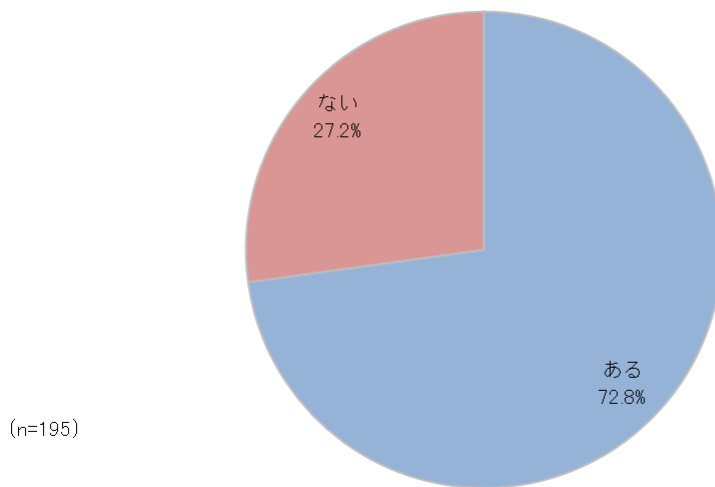


図 3-4-9

4. 自立化の方向性について

本調査による4年間の事業成果前述の検討回及びヒアリングを踏まえ、今後のネットワークの自立化に向けた方向性についてまとめる。

4. 1. 4年間の事業成果と課題、解決の方向性

本調査による4年間の事業成果と、残された課題・新たに見えてきた課題と、解決の方向性について、本事業を通じて、女性起業支援に関する課題に対する対応の目指してきた、①女性起業支援体制の拡大、②女性起業支援策の向上、③起業の普及、の3つの観点からまとめる。

①女性起業支援体制の拡大

(単独で支援を行う機関のヨコ連携を促し、女性起業家支援の輪を全国へ拡大)

成果

・支援者・支援情報の可視化と、支援者同士の関係の構築

本事業では、「起業フェーズ0~3」という考え方をを用いて、起業を決意する前の段階を「フェーズ0, 1」として起業支援の枠組みにいれるという共通理解を持ち、各地域で事業を実施してきた。フェーズ0, 1の支援者と支援メニューの不足から、「フェーズ0, 1の支援者の発掘・巻き込みの必要性」を共通課題として、ロールモデルとなる先輩女性起業家、男女共同参画センターや民間のキャリア支援事業者や地域のNPOやサークル団体等の巻き込みを行い、フェーズ0, 1の支援者の顕在化・増加と0, 1支援メニューの可視化を図った。

各地域ネットワークで開催した地域連絡会議や女性起業家支援メンター研修において、共通の起業フェーズという考え方をを用いて支援内容の情報を共有したことで、これまで繋がっていなかった支援者間で、女性のニーズ・相談の内容に応じ、他の支援機関に繋ぐといった連携が可能となった。また起業フェーズ毎の支援内容と支援者をWEBサイトやパンフレット等に掲載したことで、どのような支援がどこで行われているのか可視化することができた。

また、全国規模では、全国連絡会議や女性起業家支援コンテスト等を開催し、地域ネットワークを超え、各地の支援機関が情報交換・事例共有を行うことができた。起業家や支援者の繋がりが広がったことで、ロールモデルや支援者を他地域から招聘することや、他地域を参考にしたプロジェクトを他地域で実施する等、リソースやノウハウの横展開が行われている。

・フェーズ0~3の一気通貫の連携体制の構築

フェーズ0, 1の支援者を顕在化し、地域ネットワークに巻き込んだことで、既存の創業支援機関等との連携した、一气通貫の伴走支援体制を構築することができた。

特に、フェーズ0, 1支援だけでなく、フェーズ3以降の女性起業家の成長支援や女性活躍の推進を積極的に行う地元企業や大手企業・大手金融機関などとも連携ができたことは、本事業の大きな成果といえる。

残された課題・新たに見えてきた課題と、解決の方向性

・支援手薄地域、地域格差への対応としての優良事例の発信

本事業においては、平成28年度~30年度の3年間は、女性起業家等支援ネットワーク構築事業（委託事業）として、全国10地域ネットワークで、令和元年度は9事業者が補助事業として事業を実施してきたが、

アンケート結果によれば、県・市町村単位での当ネットワークの参加率は低く、ノウハウ集も知らないという地域が多かった。

地域の拡大・巻き込みについては、地域ネットワークの代表機関や補助事業者などが中心となり、それぞれの地域を訪問し、本事業や地域ネットワークの活動の趣旨を説明する等の方法によって、連携を進めてきたが、予算事業・補助事業を通じてすべての地域を巻き込むということにも限界がある。

今後、更に全国的に女性起業家等の支援の取組を底上げしていくためには、まず、これまで事業に関わってきた地域のネットワークの活動の強化・支援策の拡充を目指していく必要がある。

そのため、次年度以降の自立化においては、これまで構築してきた地域ネットワークの取り組みや、有効な事例を積極的に発信し、参画の必要性・有効性を多くの地域に普及することでネットワークの連携・活用を促進することが必要である。

また、女性が安心して相談できる場所（支援機関や行政機関等の相談先、情報・ノウハウの提供の場所）を見つけることができるよう、「入口＝ファーストタッチポイント」等をWEBサイト等で可視化し、フェーズ0～3の女性や支援者が、探しやすい・参画しやすいオープンな起業家支援コミュニティを構築していくことも重要である。

さらに、オンラインツールを取り入れ、起業支援に活用推進していくことで、機会格差を埋め、支援手薄地域や地域格差の解消につなげることができる。そのため、コンテンツ・ツールといったテクノロジーの活用推進を進め、WEBツールをもつ民間企業との連携を促進し、全国的に活用すすめていくことも有効ではないか。

・連携プロジェクトの地域格差、女性起業家の成長支援策の必要性

本事業では、フェーズ0, 1支援策の向上や連携体制の構築に取り組み、フェーズ0, 1の女性を発掘し、継続的なサポートができる体制を構築したことで、女性起業家を輩出してきた。

そのような中で、今後の起業サポートにおいては、成長志向をもつ女性起業家のための支援策が重要であり、視座向上や成長志向を醸成する場を提供したいという支援者の声も聞かれた。

具体的には、県外や首都圏など他地域での出展・PR等の販路を拓ける機会や、他地域の女性起業家の話を聞くことで、事業をブラッシュアップできる場をつくりたい、様々な女性起業家のロールモデルや事業の形に触れてもらい、視座を拓げるには地域を超えた支援者の連携が重要である、といった声がある。

こうした声を踏まえると、今後は、地域単位を超えた全国的な女性起業家を応援する成長支援策への期待も大きい。全国規模で女性起業家支援の機会を創出することで、全国から女性起業家や支援者が集まり、地域を超えたコミュニティ作りや連携により、全国的な起業・事業拡大へとつなげていくことができる。また、そうした成長支援機会の場に、起業家とともに支援者も参加することで、自地域の支援策の参考としていくことは、支援策の向上や、支援者自身の成長にも繋がる。

②女性起業支援策の向上

女性の多種多様な起業相談に対応できる支援人材の育成

成果

・フェーズ0, 1支援の重要性の機運醸成と、0, 1支援者の育成

結婚、出産、配偶者の転勤等のライフイベントによる退職等により働き方を見直す際に、起業を働き方の選択肢の1つとして模索することができるよう、フェーズ0, 1の支援を実施する支援者や、支援される側

のニーズを理解することが不可欠である。このため、本事業では、支援者の理解促進に取り組んできた。

フェーズ0, 1の女性の支援においては、「どのようなビジネスを実現したいか」の前に、「どのように働きたいか」「何をしたいのか」を明確にする段階の支援が重要な支援ニーズとして存在している。このフェーズ0, 1の支援ニーズとしては、基礎的な経営知識の習得、事業課題の解決の支援を求めるというよりも、「自分の想いを聞いてもらえる支援者に出会える」ことが重要であることがアンケート結果からも示されていた。したがって、キャリアデザインやキャリアカウンセリングや、事業のこと以外のことも相談しやすい相談窓口の存在が求められ、また、そうした相談に適切に対応できる人材（支援者や先輩女性起業家）も求められる。

これまでの取組で、このような支援ニーズに合致する事例としては、例えば、東北起業女子応援ネットワークの「起業アテンダント研修」や、沖縄女性起業サポーターネットワークの「女性起業サポーター」の養成などがある。地域ネットワーク独自で、フェーズ0, 1支援者育成のための、新たな研修プログラムを企画・実施し、0, 1の支援者の増加につながっている。また、関西の女性起業家応援プロジェクト&ネットワークでは、各地域のコワーキング事業者などと連携し、気軽に相談ができる女性起業家サポートデスクを設置した。

また、こうした各地域ネットワークの取組については、各地のベストプラクティスを「女性起業家支援コンテスト」や「女性起業家支援ノウハウ集」、令和元年度の「女性起業家支援ノウハウ普及セミナー」で紹介することで、フェーズ0, 1の女性の支援ニーズの存在や支援者育成の事例を可視化することができた。

残された課題・新たに見えてきた課題と、解決の方向性

・支援者同士の定期的な情報交換の場、ノウハウについて学べる場づくり

地域ネットワークに参画している支援機関や、ネットワークの支援を利用した女性には情報を届けることができたが、まだ多くの行政・支援機関においては、地域ネットワークの存在、支援策や有効な支援事例・ノウハウやリソースの存在の認知が十分でないことが、行政アンケート結果からわかった。

今後の更なる女性起業支援策の向上に向けては、女性起業支援の重要性に関する認知、必要性の機運醸成の場、ノウハウ等の情報交換ができる場を行っていくことが必要であり、地域においては、行政と地域ネットワークとが定期的な意見交換を行う機会や地域にネットワーク等による研修の機会等を設けること、全国規模でも、行政向け・民間向け等、起業支援や女性支援等に関連する様々な機会を活用して、普及啓発等を行っていくことを検討することが重要である。

③起業の普及

身近なロールモデルの提示・交流会を通じた「起業」の普及啓発
ビジネス経験不足を補う教育機会、“事業化手法”の体験機会の提供
仕事と家庭の両立支援
事業拡大

成果

・ロールモデルの可視化

これまでの事業において、全国の各地域ネットワークにおいて、ロールモデルの提示、工夫をこらした交流会等様々なイベント・セミナーを開催してきた。ロールモデルとなる多様な女性起業家が各地のセミナーで登壇することで、全国のロールモデルを可視化することにも繋がった。

地域ネットワークが運営する WEB サイト等においても、メンターとしてフェーズ 0, 1 の女性の相談対応する先輩起業家を掲載した「花ひらサイト」(29、30 年度委託事業・四国女性起業家等ネットワーク『花、ひらくプロジェクト』)や、「女性起業家応援博覧会」女性起業家のインタビュー冊子「DISCOVER MYSELF」(令和元年度補助事業・公益財団法人大阪産業局『女性起業家応援プロジェクト&ネットワーク』)、起業家と支援者がサイト上で交流・ビジネスの情報交換ができるコンテンツマネジメントシステム(令和元年度補助事業・合同会社アイ・ジー・シー『LED 九州』)等、イベントにおける交流以外にも、先輩女性起業家のロールモデルを知ることができる・交流できるツール・機会のメニューを作ることができた。

・女性の支援ニーズ・特有課題に対応する連携支援事例の創出

フェーズ 0, 1 の女性起業支援においては、起業セミナー・起業イベントとなどと「起業」を前面にだしてしまうとハードルが高くなるため、イベント名の工夫や、新聞社主催のママフェスや、地域のマルシェなどと連携した企画を実施した。

また、自分の特性を知り、そこから起業の一步を踏み出せる支援ツール「Wings Finder」WEB 診断(令和元年度補助事業、イノベーションファクトリー株式会社『Wings 女性起業家支援ネットワーク』)等、フェーズ 0, 1 の女性のファーストタッチポイントとなる機会を創出した。

さらに、託児の設置など子連れで参加できる相談会、日中等開催時間の工夫など、女性の生活圏内や手に届く手法となるよう広報を含め内容の工夫を模索しながら実施した。

また、各起業フェーズの女性が何を求めているのか、支援ニーズに対し、各機関がどのような連携を図ることで、うまくアプローチできるのか等については、「女性起業家支援コンテスト」で事例も事例収集を図った他、「女性起業家支援ノウハウ集」でまとめた。

起業フェーズ・地域課題に応じた女性起業支援事例の収集・情報発信は、支援者が継続的に地域を超えて繋がることのできる環境を、継続・拡大していく上で非常に重要である。

残された課題・新たに見えてきた課題と、解決の方向性

・全国的なロールモデル(女性起業家)の可視化、事業の効率化

「働き方の選択肢の1つとしての起業」の普及には、多くの女性の生き方や、多様な事業内容を紹介することが有効な手段であり、そのために様々なロールモデルを可視化し、フェーズ 0~3 の女性に知ってもらうことが有効である。

そのためには、WEB サイトでの情報発信等により、情報がどこにあるかの認識を定着させていくことが重要であり、今後、女性起業家が自ら情報を探しにいける場所、女性起業家自身が情報発信できる場所等をプラットフォームとして作っていくことで、女性が自立的な行動を起こしやすくなる。

なお、事業を効率的・効果的に行っていく観点からは、全国のプロジェクトとして1つのブランドで広報することも、より多くの関係者に効率的に周知等ができる可能性がある。

4. 2. 今後の自立化に向けた提言

以上を踏まえ、次年度以降の自立化に向け、地域ネットワークと全国的な活動体のあり方について、提言をまとめる。

上述の今後の課題では、①優良事例の発信、②支援者同士の定期的な情報交換の場、ノウハウについて学べる場づくり、③ロールモデルの女性の可視化・事業の効率化の3つの点について今後の自立化において必要な要素であると述べた。この3点を補うことが、地域ネットワークや全国的な活動体に求められている。

4. 2. 1. 地域ネットワークの自立化のあり方

これまで取り組んできた女性起業家等支援事業においては、各地域のネットワークにおいて、それぞれの地域により定着しやすい形で活動を実施してきた。地域ネットワークの自立化についても、引き続き各地域ネットワークにおいて行政機関や民間団体等支援者と連携等を図りながら地域に定着しやすい形で活動を継続していくことが期待される。

4. 2. 2. 全国事務局の自立化のあり方

地域ネットワークの活動を補完するために、全国のゆるやかな繋がりプラットフォームの形成と全国規模で実施できるプロジェクトの推進を担える全国の活動体の必要性が示唆された。

このため、全国の活動体の具体的な役割としては、大きく①各地域の女性起業家等支援ネットワーク等が共有できるプラットフォームとしての役割と、②全国の女性起業家を応援する全国的なプロジェクトの企画・実施の2つの役割が期待されている。

第1の「各地域の女性起業家等支援ネットワーク等が共有できるプラットフォーム」の具体的なミッションは、主に以下の2つが求められる。

① 有効な支援事例・成果を共有する発表会や、女性起業家支援に関する連絡会議等の実施

行政や支援機関、広域ネットワーク等、多様な支援事例や支援手法の情報を全国から収集し、共有を行う場を設けることで、女性起業家支援の必要性・機運の醸成を進める。

② 支援者のロールモデル、ツール、研修プログラムの可視化と連携

これまでの地域ネットワークが保有するリソースを必要とする行政機関、支援機関、企業等に繋ぎ、提供することが可能である。新たな地域で行政等が事業を予算化し、新たに取り組む際にも情報・経験のある人的リソースがあることは、マンパワーやノウハウ不足を補うことができる。

このような役割を果たす全国の支援プラットフォームは、支援手薄な地域等の潜在的な女性起業家・起業希望者のニーズを掘り起し、既存の地域ネットワーク等と連携した情報発信・機会提供等の役割を担うことができる。

第2の「全国の女性起業家を応援する全国的なプロジェクトの企画・実施」については、具体的なミッションとして、以下の2つの役割を期待する。

①全国的なプロジェクトの企画

各地域の女性起業家等支援ネットワークとのゆるやかなコミュニティを形成し、女性起業家を応援したい企業、支援機関、金融機関、団体等とともに実施できるプロジェクトを企画する。

具体的には、例えば、全国47都道府県から女性起業家や支援者が集まり、全国のロールモデルの共有や、起業家同士や支援者との出会いにより、学びや成長の機会となるようなイベント・セミナー等を行う。

② 女性起業家を応援したい企業等（サポーター）とのマッチング

また、女性起業家を応援したい大手企業、金融機関、団体等との新たな協業などの企画・実施等を行うことで、女性の起業支援のためのテクノロジーの活用推進による支援効率の向上や生産性向上、女性起業家の成長に繋がるプロジェクトの創出等の検討も可能となる。

以上の取組は、これまでそれぞれの地域ネットワークにおいて事業を実施してきたが、今後は、広域の地域ネットワークの垣根を超えた、全国規模でのプロジェクトの推進が期待できるものとなる。その窓口・調整役を担うものとなれば、全国の活動体は、地域ネットワークの事業継続や女性起業支援の拡大に資するものとしてニーズがある。

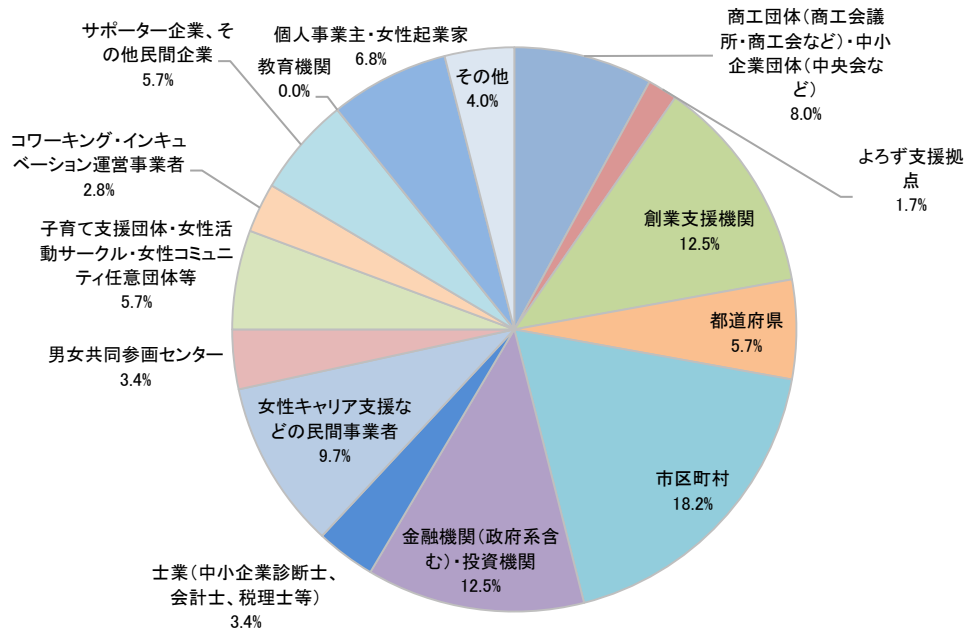
今後こうした役割を担える、「全国の活動体」の発足に向け検討を進めることが重要である。

具体的なアクションとして、まずは、女性のロールモデルやメンターとなる女性起業家が全国から集まるフォーラム等を開催し、こうした取り組みや情報を発信していく。こうした取組が実現することによって、各地の潜在的な女性起業家・起業希望者のニーズを掘り起し、起業、事業拡大へと繋げていく連携プロジェクトの創出の可能性が高まると考えられ、全国の活動体の発足に向けた検討を進めていくことが有効である。

5. アンケート結果

5. 1. 支援者向けアンケート

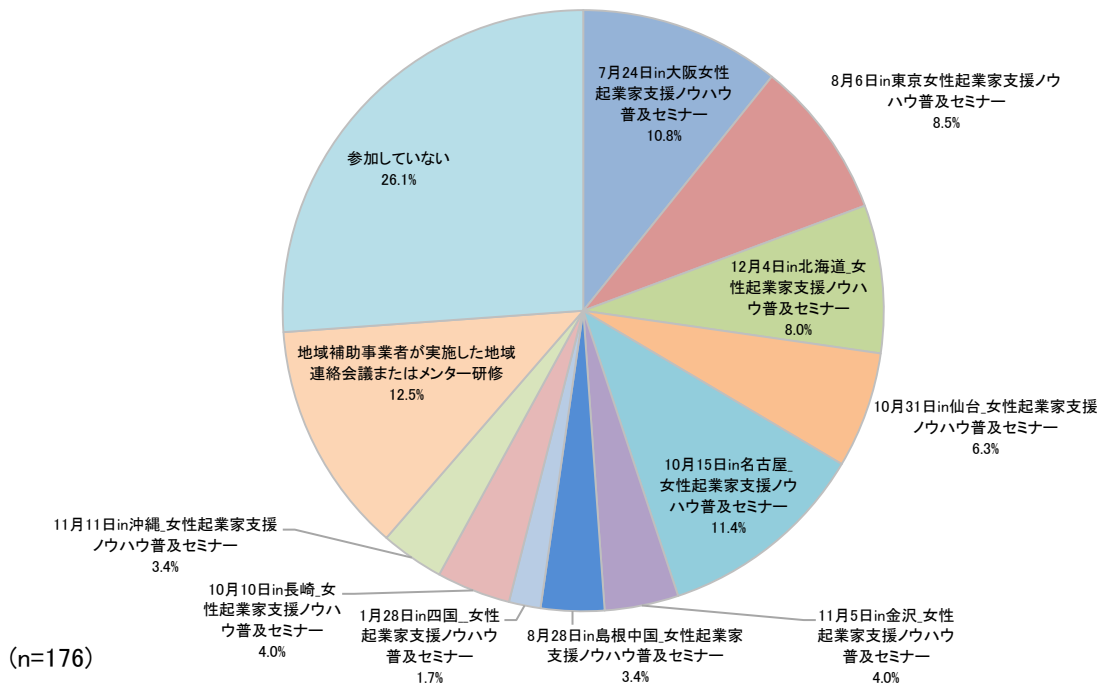
〔Q2〕 あなたの所属を教えてください（最も近いものを1つのみ回答）



(n=176)

図 1

〔Q3〕 参加したセミナー・研修名を教えてください。



(n=176)

図 2

〔Q4〕 セミナーの参加満足度を教えてください。

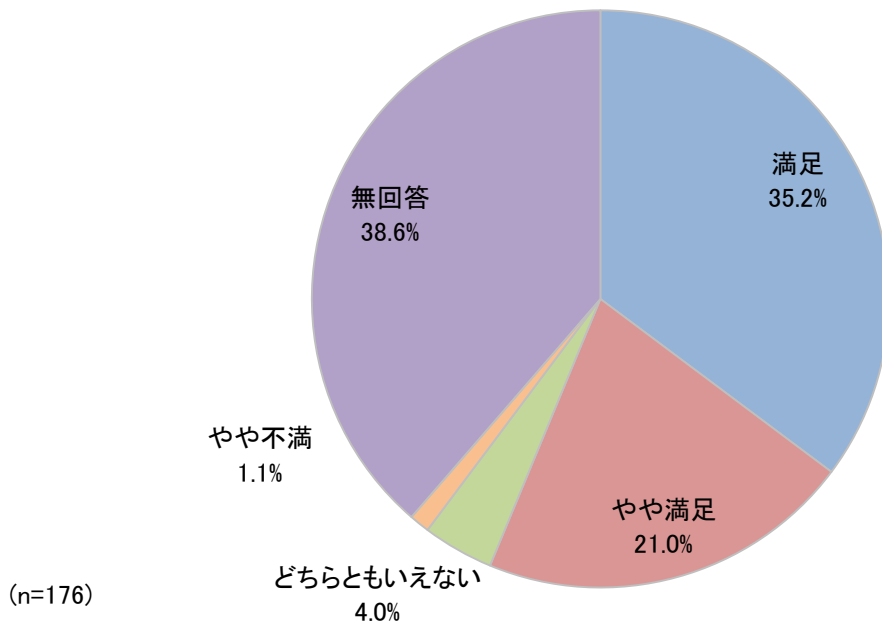


図 3

〔Q6〕 本セミナーのうち特に役立った内容について教えてください（複数選択）

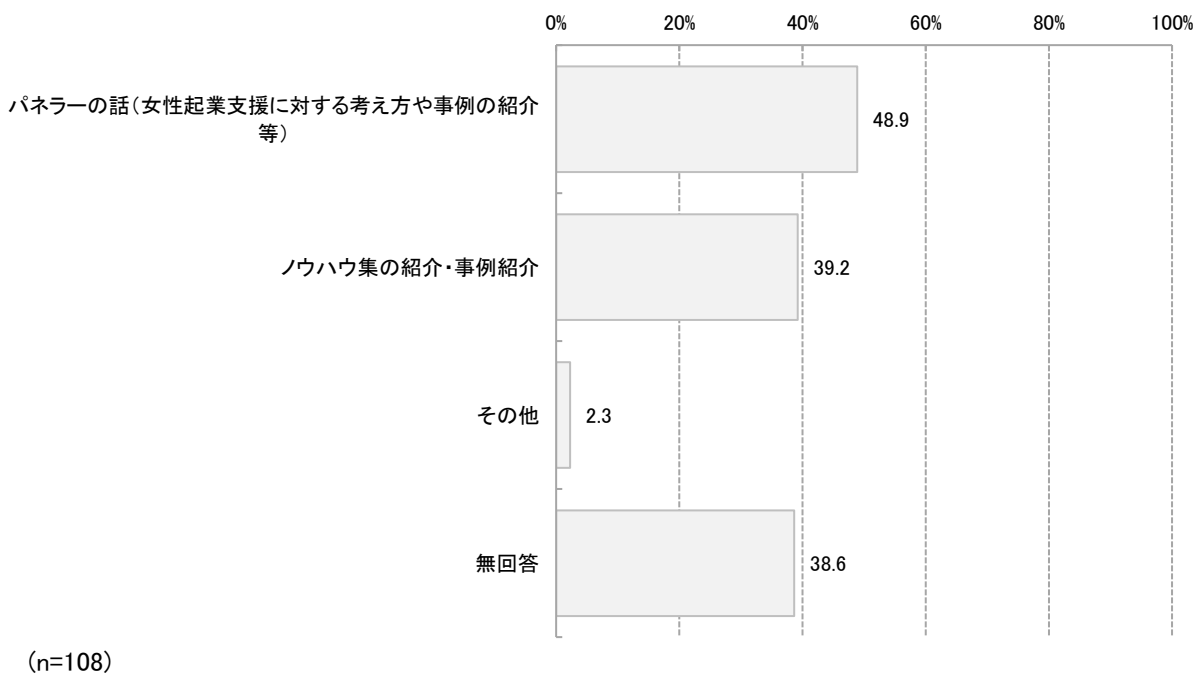


図 4

〔Q7〕 主な「支援対象」としている女性起業フェーズを教えてください

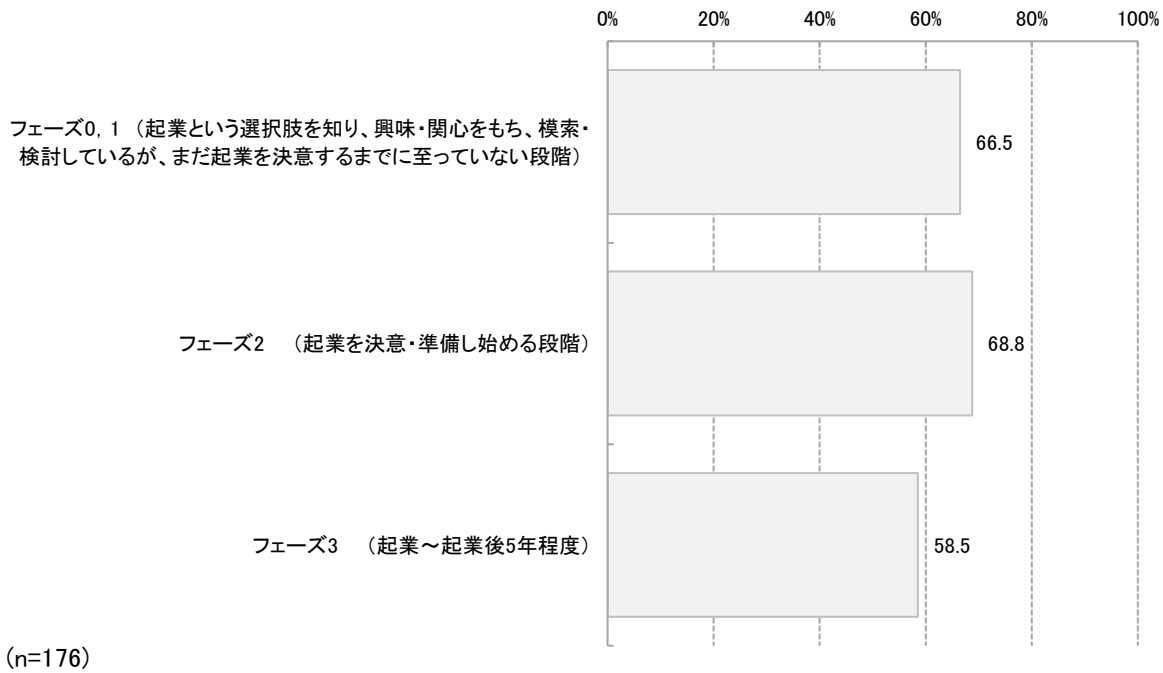


図 5

〔Q10〕 フェーズ 0, 1 にいる女性の起業支援は必要だと思いますか

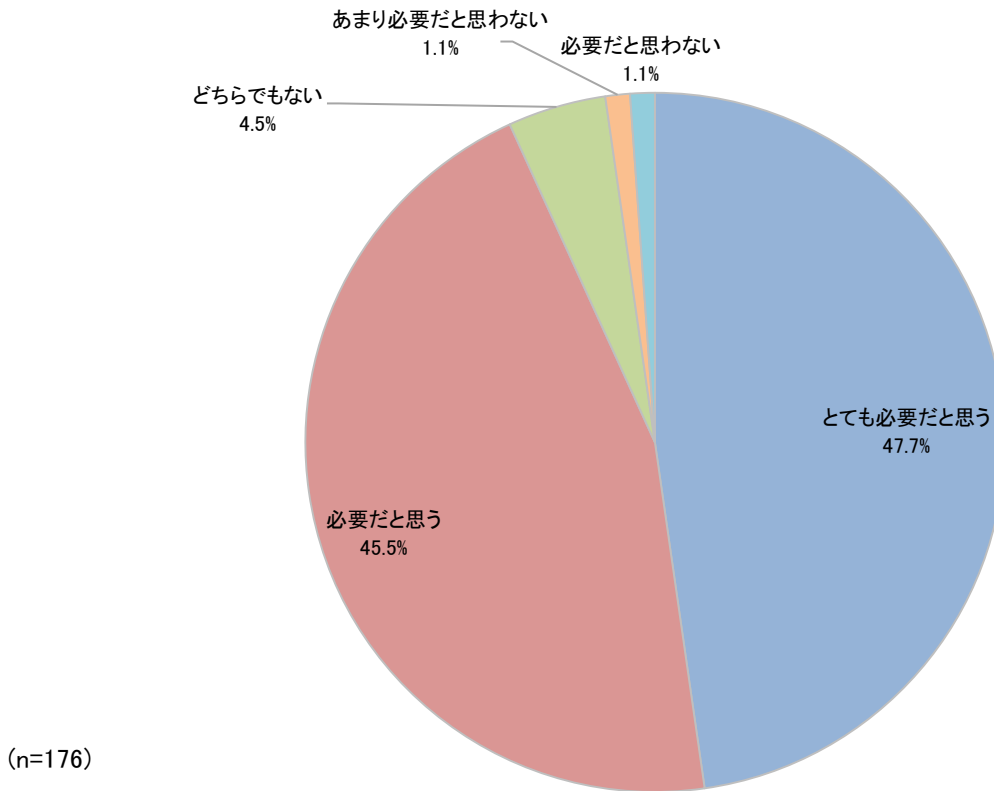
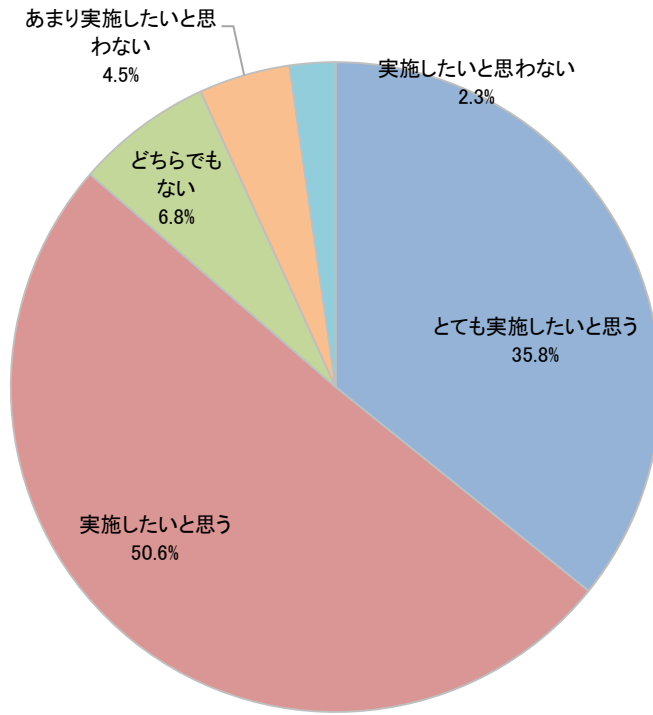


図 6

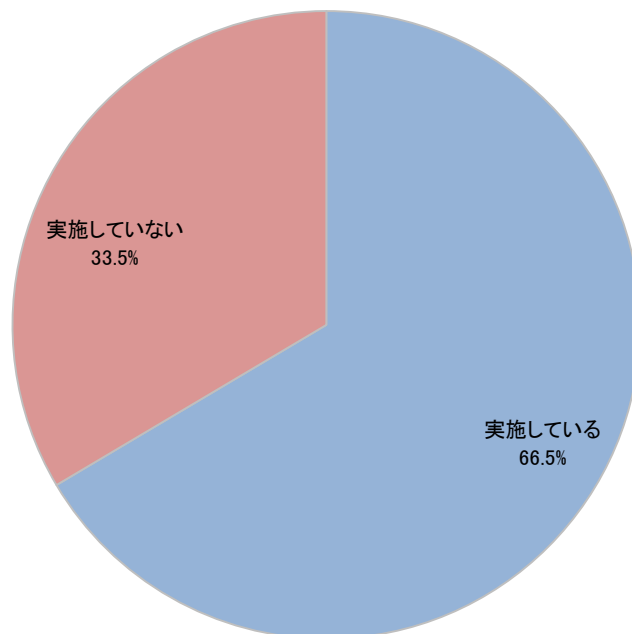
〔Q12〕 フェーズ 0, 1 にいる女性の起業支援を実施したいと思いますか？



(n=176)

図 7

〔Q13〕 フェーズ 0, 1 にいる女性の起業支援を実施していますか？



(n=176)

図 8

[Q14] フェーズ 0, 1 にいる女性の起業支援を実施していない理由を教えてください

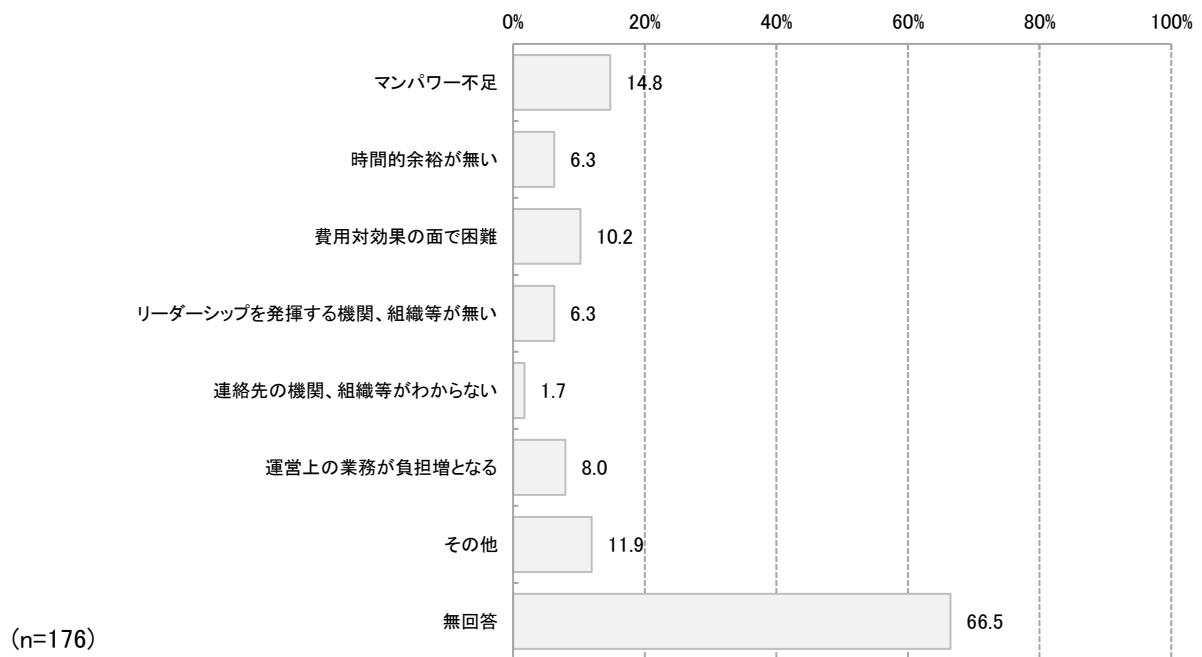


図 9

[Q15] 経済産業省「女性起業家等支援ネットワーク構築事業」の地域ネットワークに参画していますか？

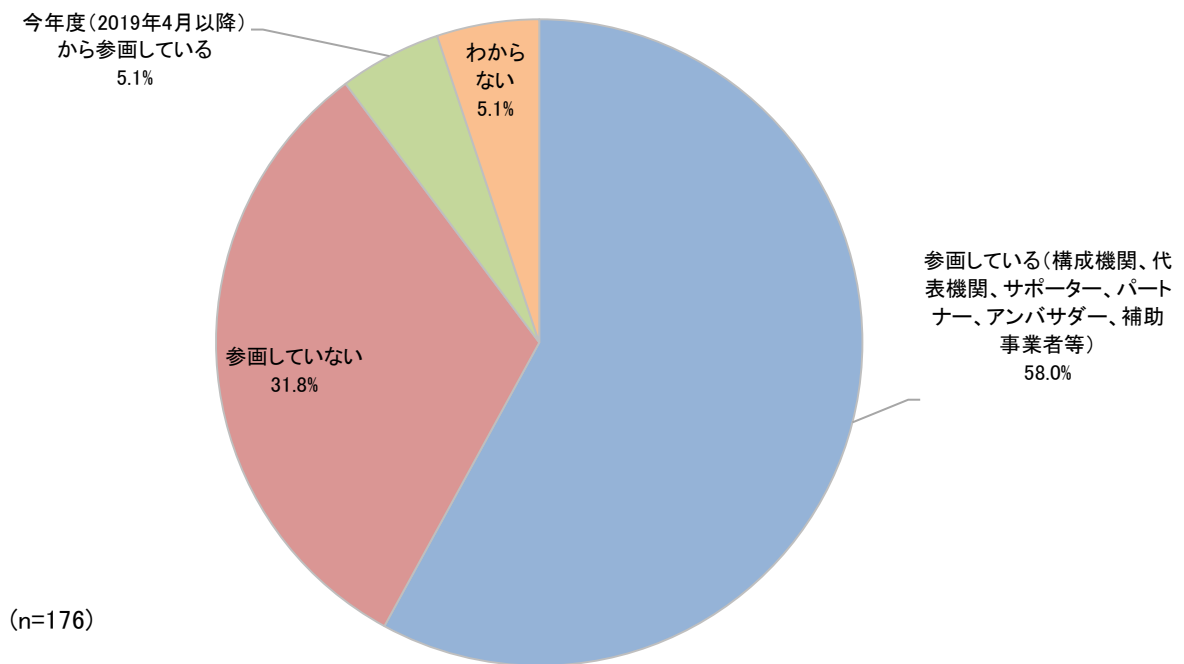
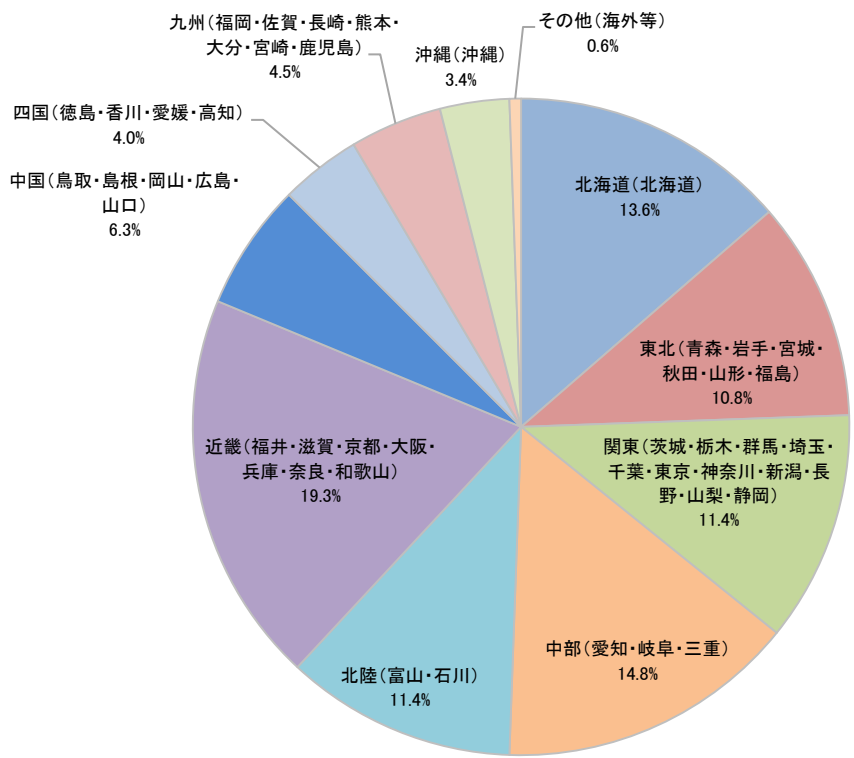


図 10

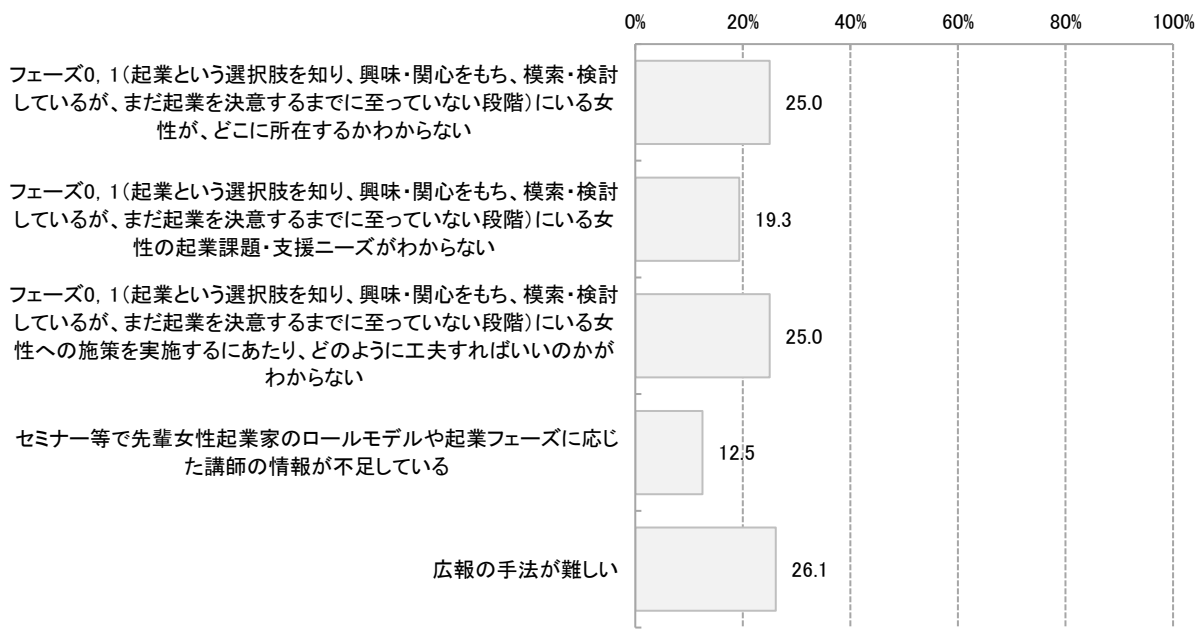
[Q16] あなたの主な活動地域を教えてください（1つのみ回答）



(n=176)

図 11

[Q17] 地域ネットワークの参画前に抱えていた、「フェーズ0, 1にいる女性の起業支援の課題」を教えてください（地域ネットワークに参画している方のみ回答）



(n=176)

図 12

[Q18] 地域ネットワークに参画することで、得られた「効果」「成果」、「解決できた支援課題」はありますか？

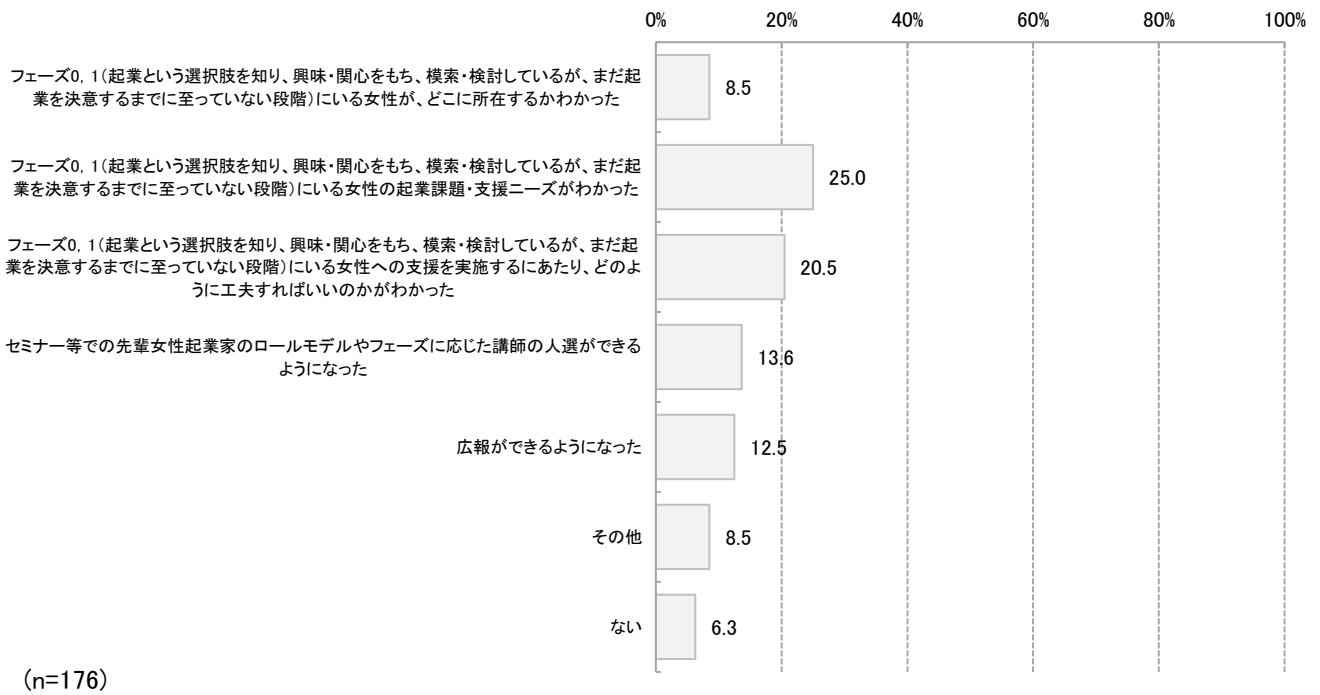


図 13

[Q19] ネットワーク参画前と比較して、ここ1、2年で女性の起業希望者・起業家やその支援状況等について変化はみられますか。該当するものを選択肢から全てお選びください。

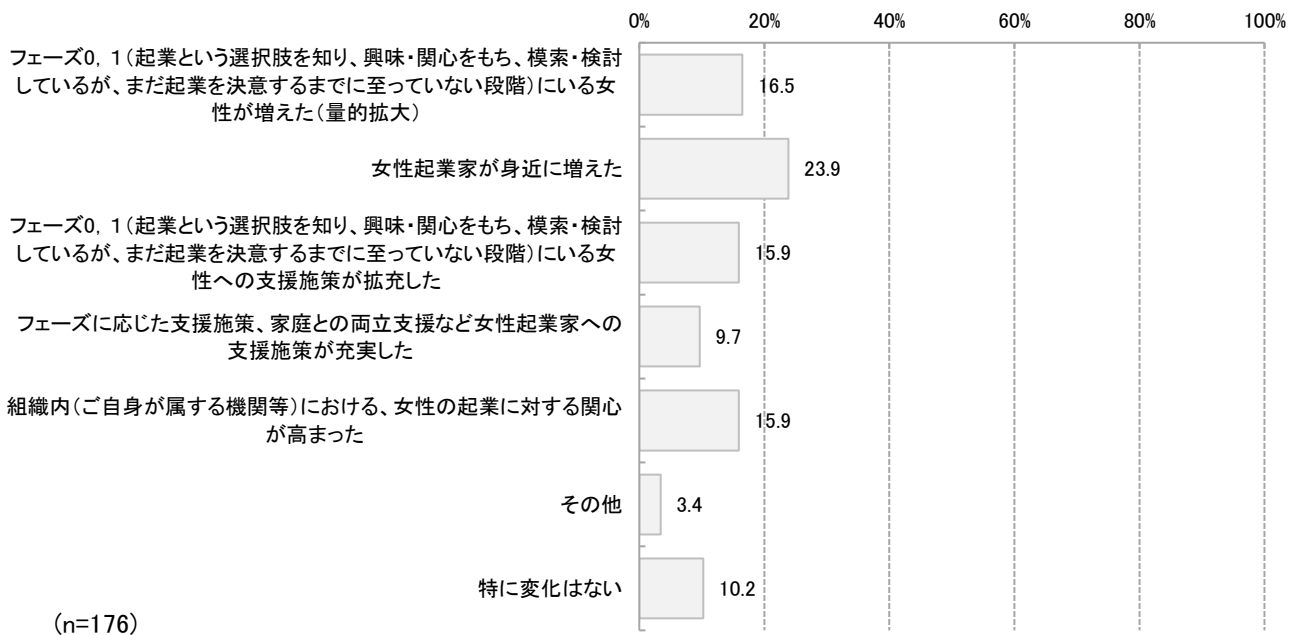


図 14

[Q20] ネットワークに参画してよかったですか？

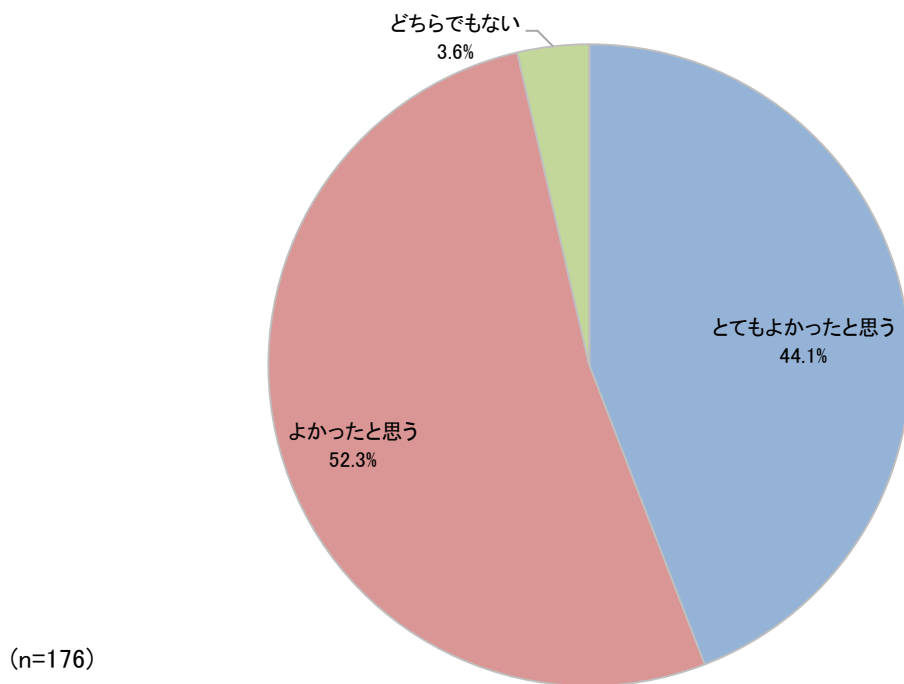


図 15

[Q21] 現在抱えている「フェーズ0, 1支援の女性起業支援の課題」を教えてください（ネットワークに「参画していない」もしくは「わからない」方のみ回答）

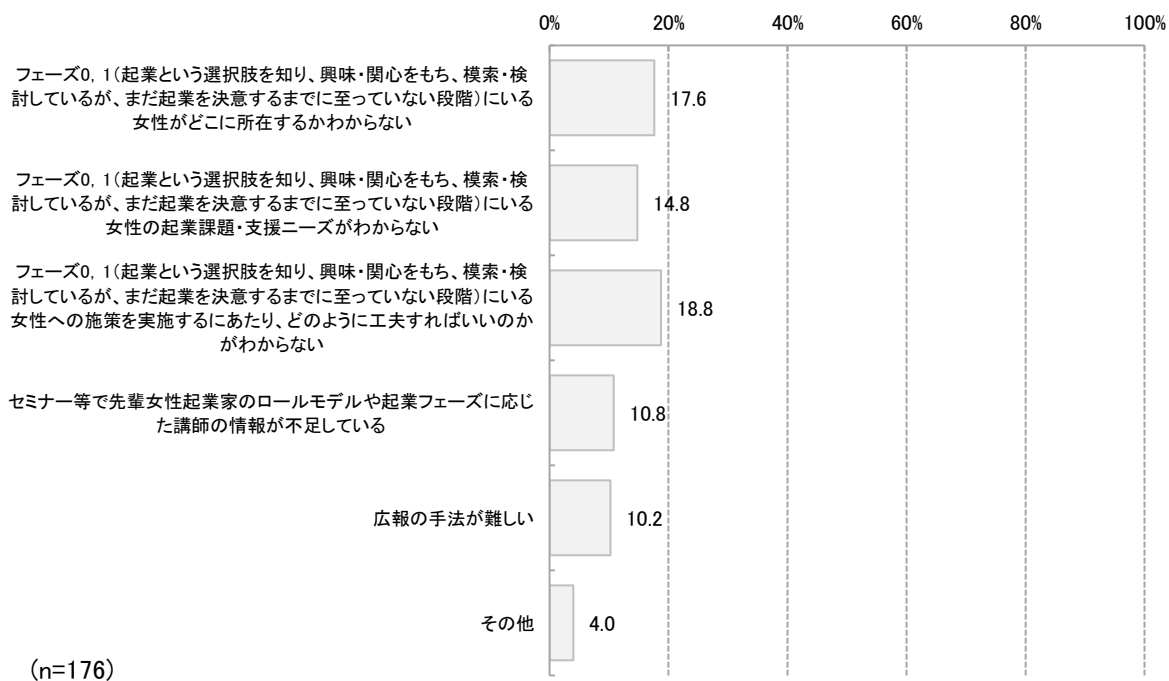


図 16

5. 2. 行政向けアンケート

[Q1] あなたの都道府県・市区町村では、女性起業家支援に関する事業・施策・取組を行っていますか？

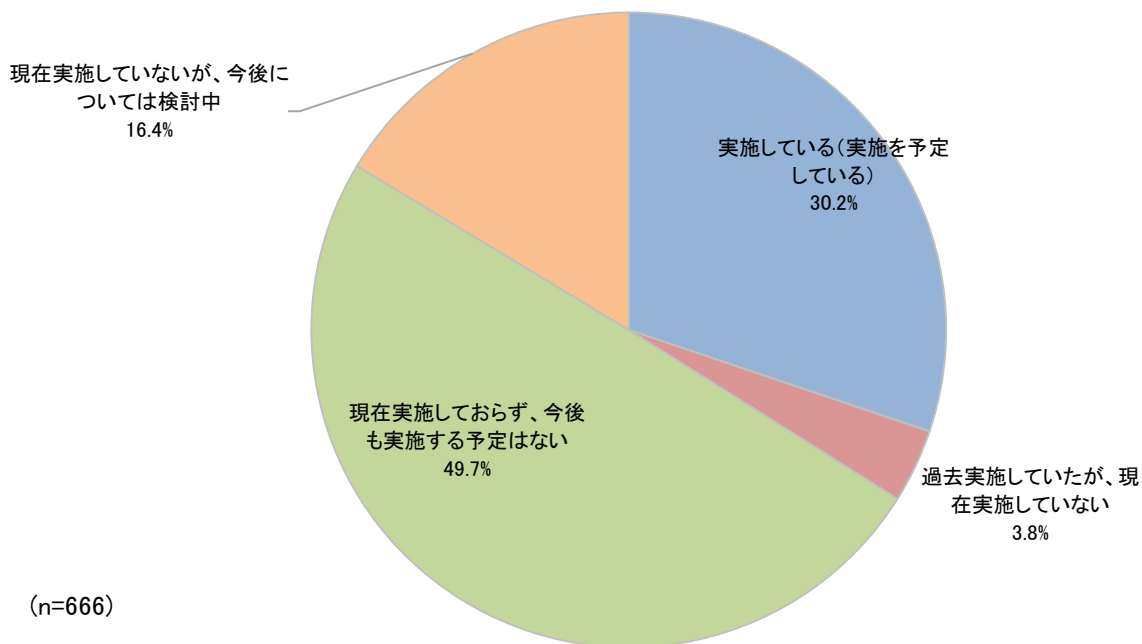


図 17

[Q4] Q2 の事業における、事業運営主体（委託・補助含む）、及び連携（予定）している支援機関・団体を教えてください。

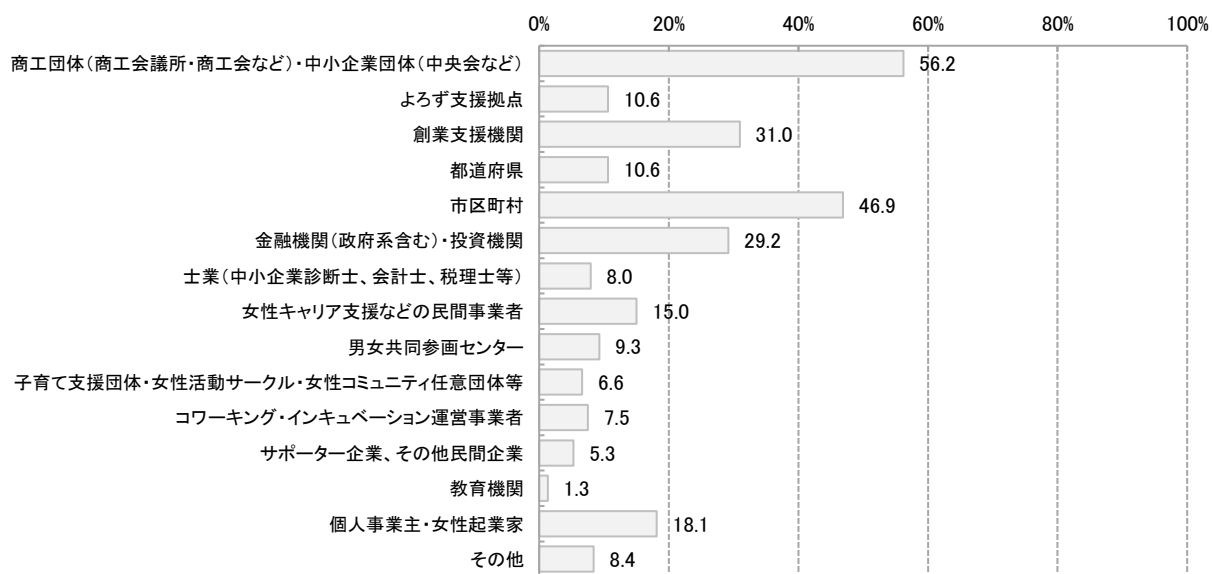
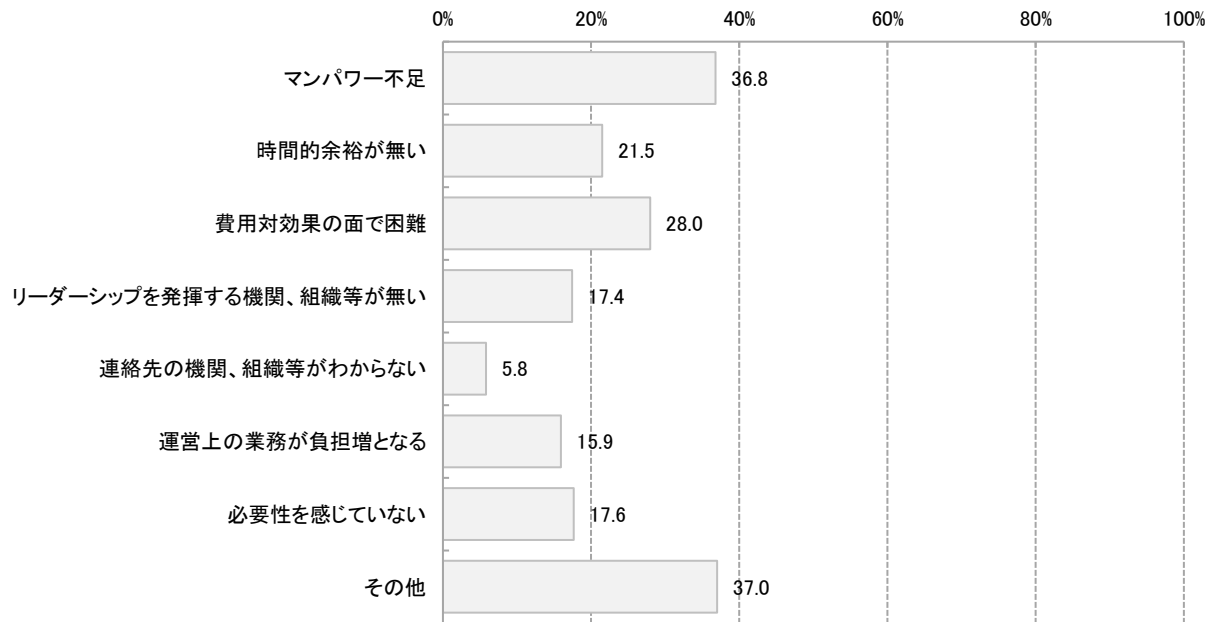


図 18

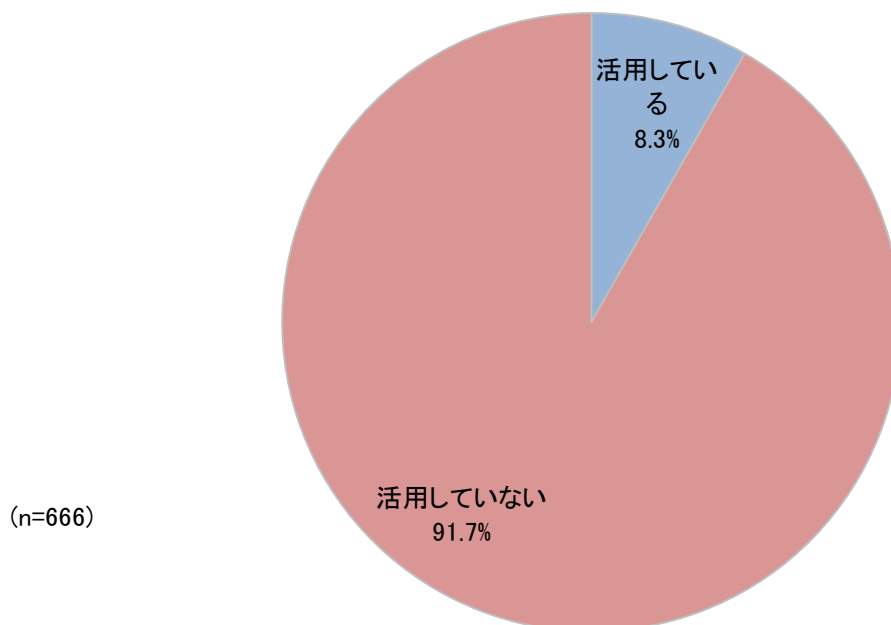
[Q5] Q2で「実施していない」とお答えになった理由を教えてください



(n=465)

図 19

[Q6] 経済産業省では、「女性起業家支援ノウハウ集」を作成しました。詳しくは「こちら」。このノウハウ集を活用していますか？



(n=666)

図 20

[Q7] このノウハウ集は役に立ちましたか？

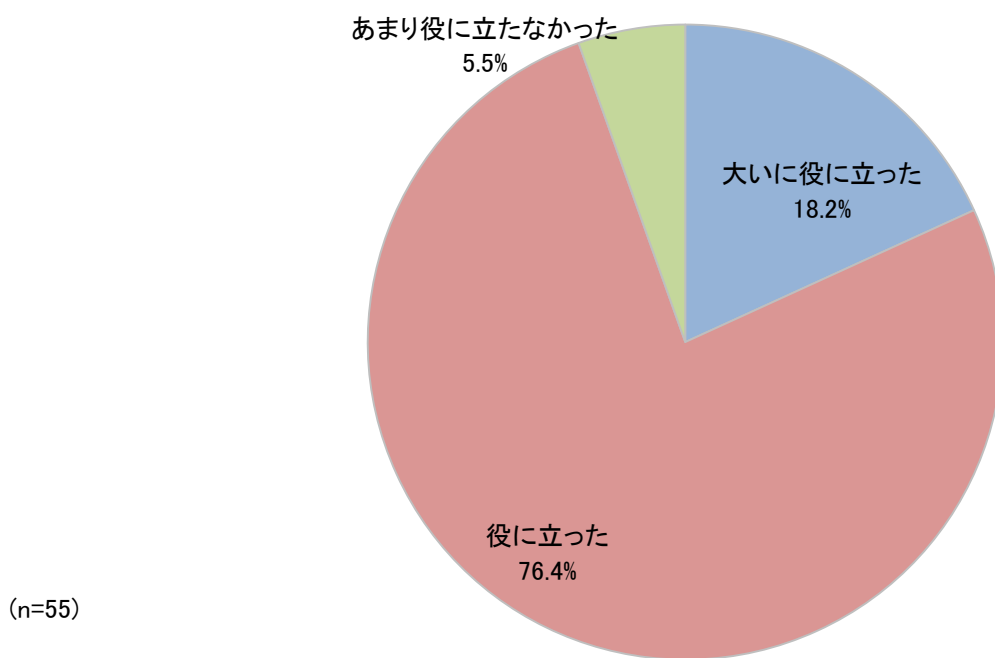


図 21

[Q9] このノウハウ集は役に立ちそうですか？

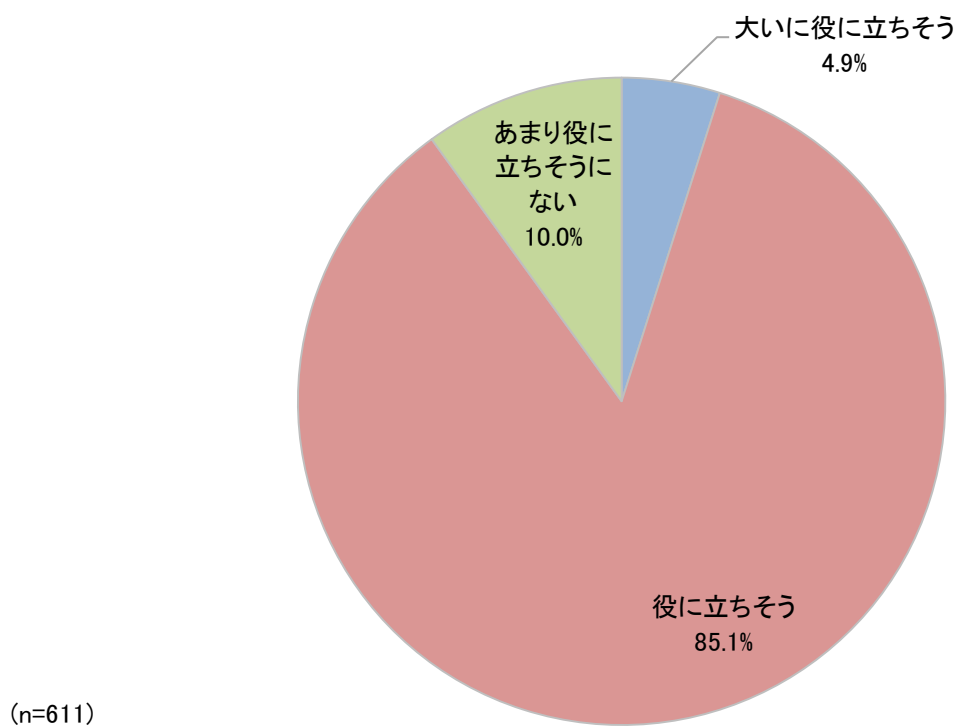


図 22

[Q11] Q2の事業について、女性起業家支援ノウハウ集や地域ネットワークとの連携など「女性起業家等支援ネットワーク構築事業」をきっかけに始めた、あるいは、参考になった点がありますか？

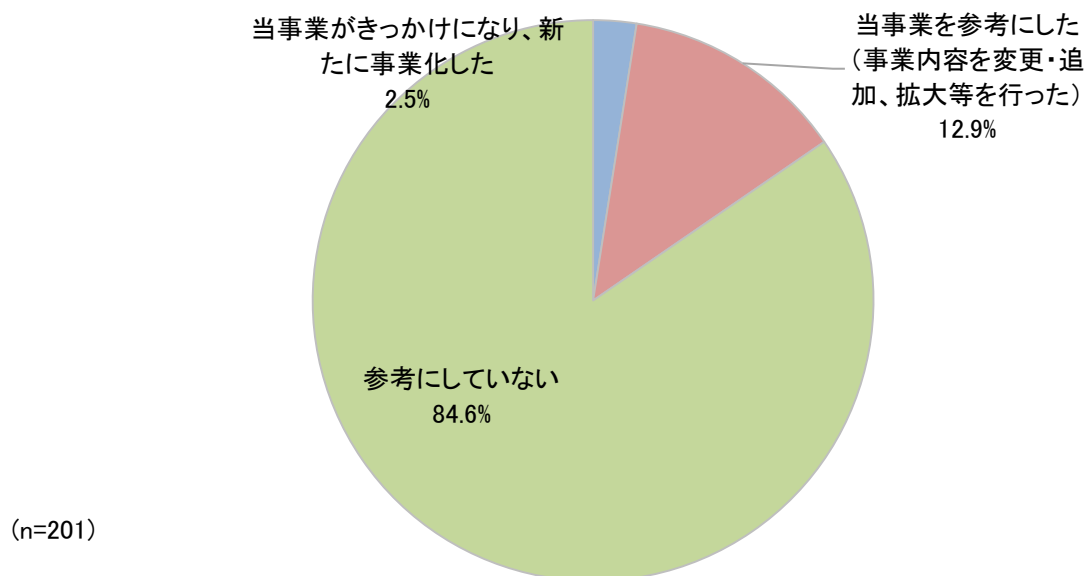


図 23

[Q14]各地域における女性起業家支援の取組を推進することを目的として、例えば以下のような機能を有する全国規模の組織（公益性のある任意団体等）が新たに設立され、地域間の連携を推進する主体として活動していくこととなった場合、このような組織との連携について意義を感じられますか。

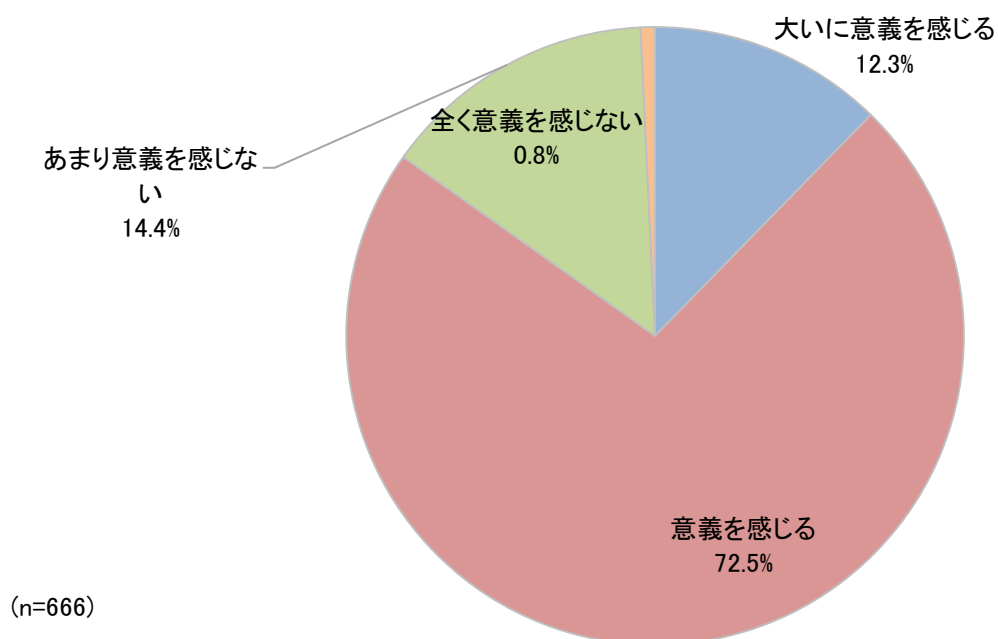


図 24

[Q15] 「Q14」のお答えの中で、特に興味があるものを教えてください

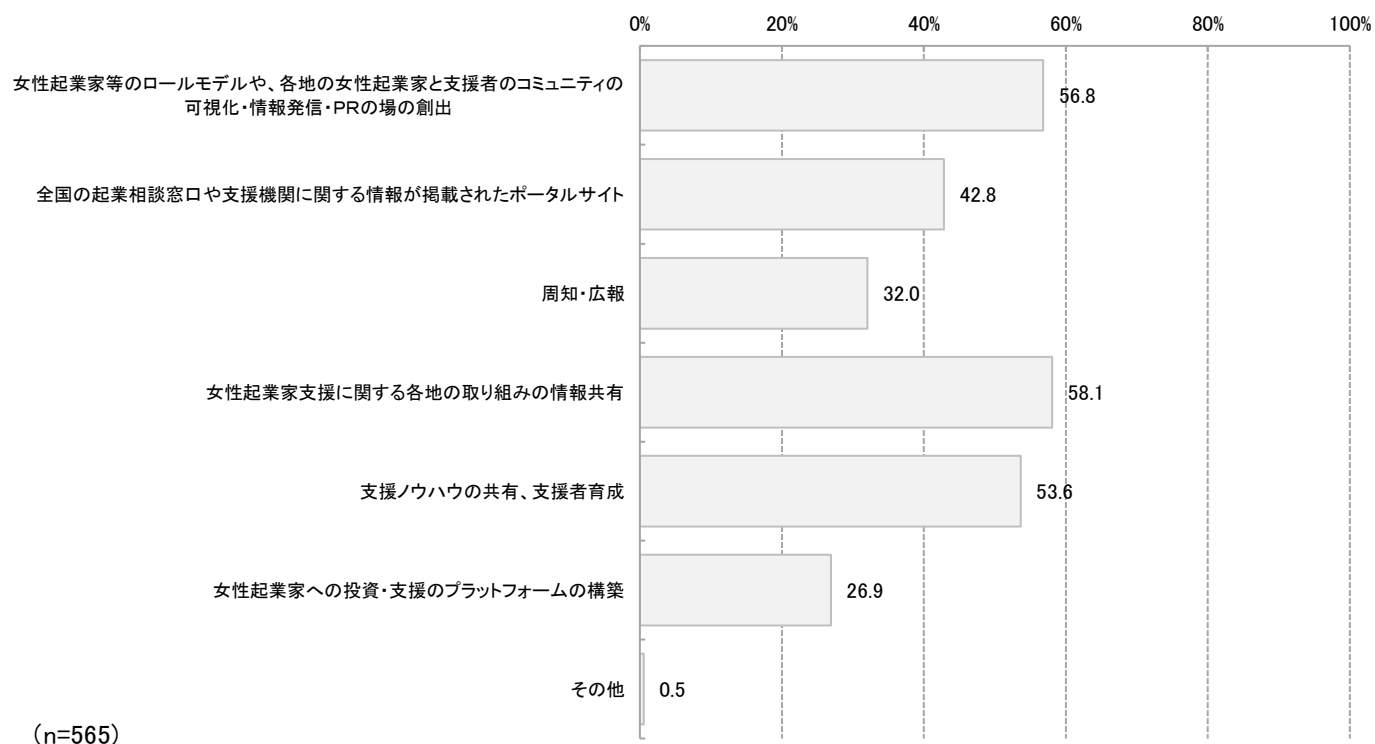


図 25

[Q17] あなたの地域を教えてください。

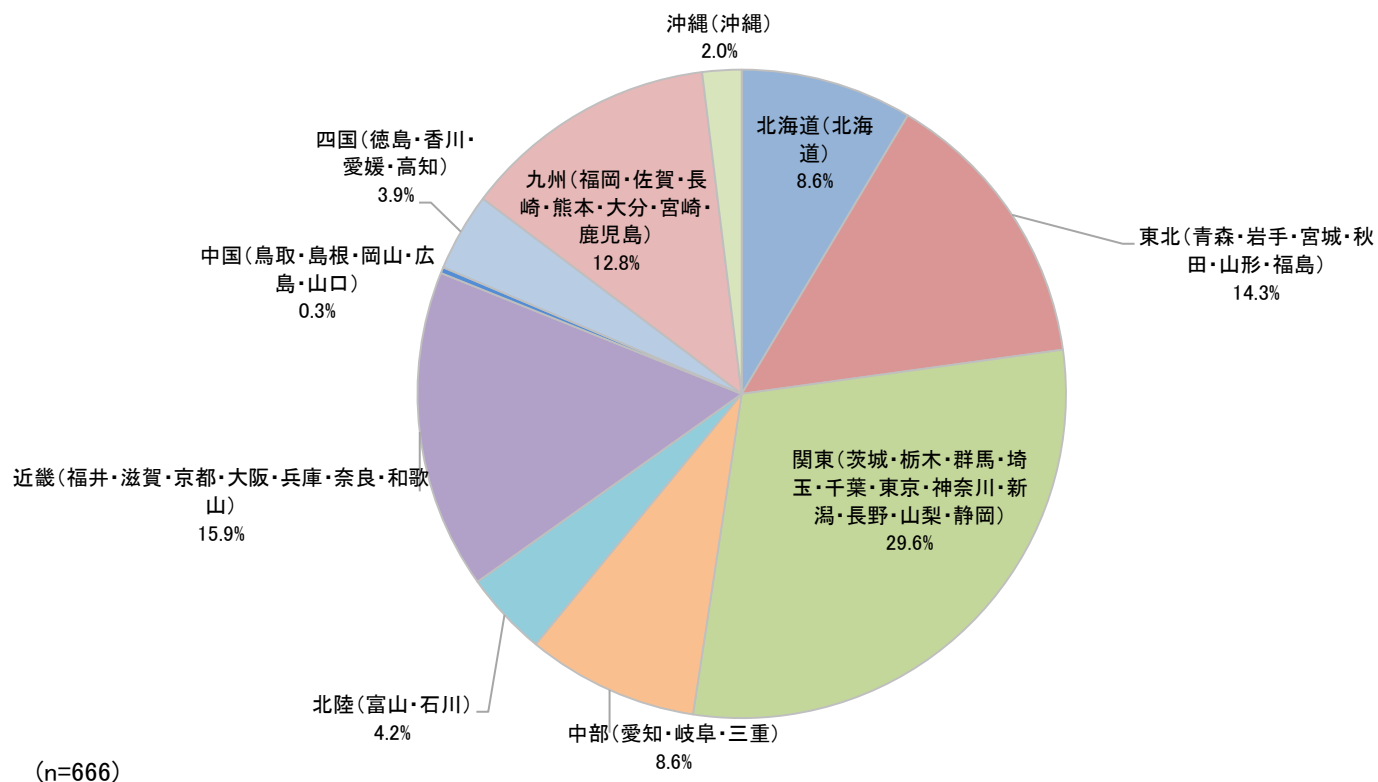


図 26

[Q17] 経済産業省「女性起業家等支援ネットワーク構築事業」の地域ネットワークに参加していますか？（1つのみ回答）

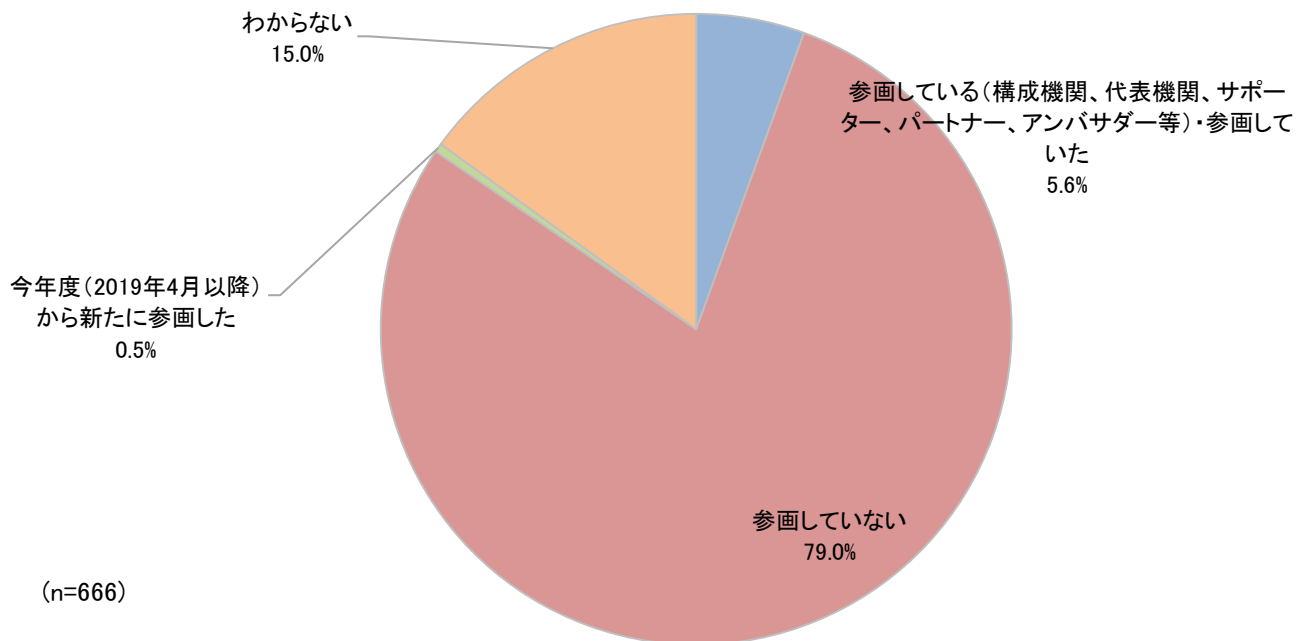


図 27

[Q18] 「女性起業家支援ノウハウ普及セミナー」または「女性起業家等支援ネットワーク構築補助金事業で開催した支援機関向け「地域連絡会議」（キックオフ・メンター研修含む）」に出席されましたか？

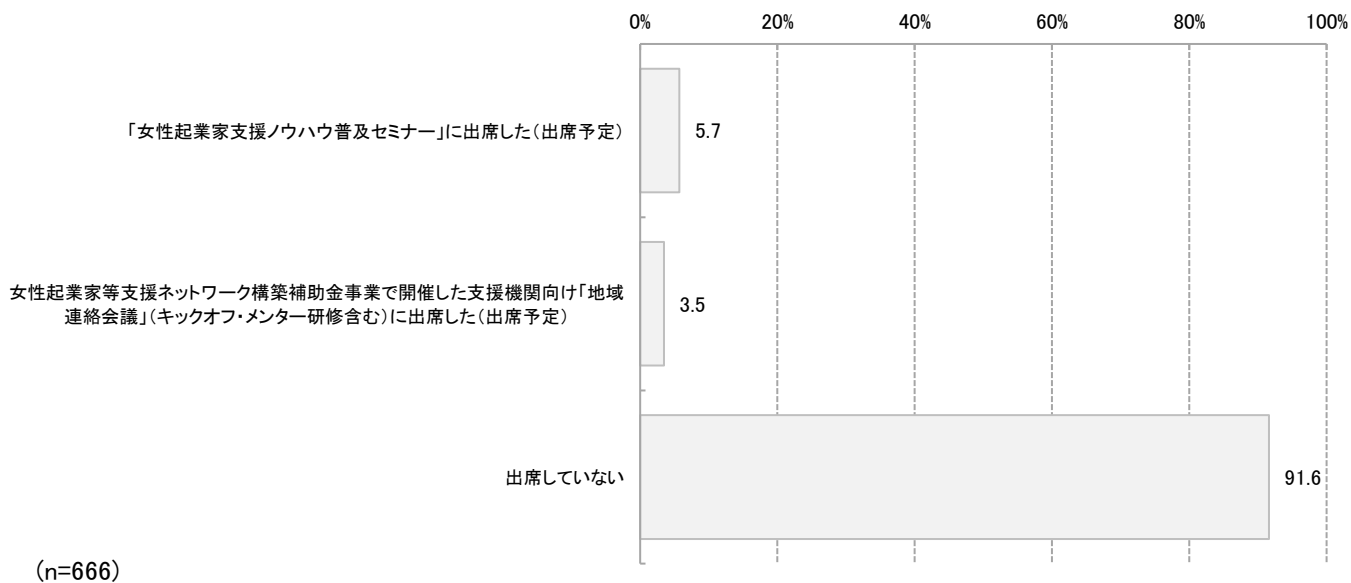


図 28

5. 3. 女性向けアンケート

[Q2] あなたは、平成28年度(2016年6月)から現在までに、「経済産業省 女性起業家等支援ネットワーク構築事業」が、実施したイベント・セミナーに参加したり、連携支援機関が行っている相談窓口や相談会を利用したことがありますか？

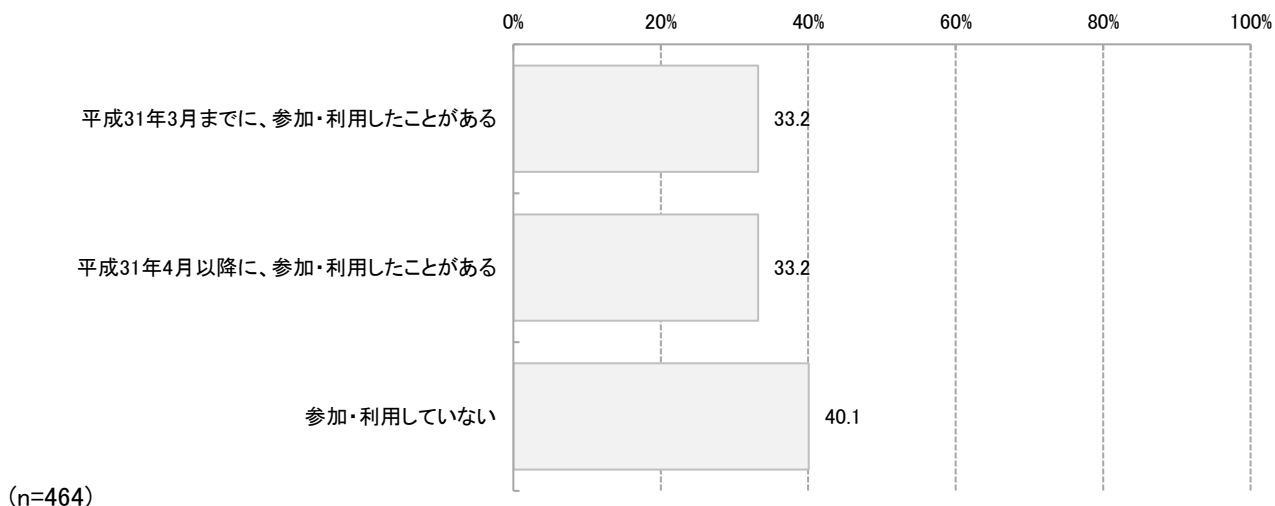


図 29

[Q3] (Q2「平成31年3月以前に参加・利用したことがある」と回答した方のみ) あなたが参加したイベントや相談会等した、地域ネットワーク名を選択ください。

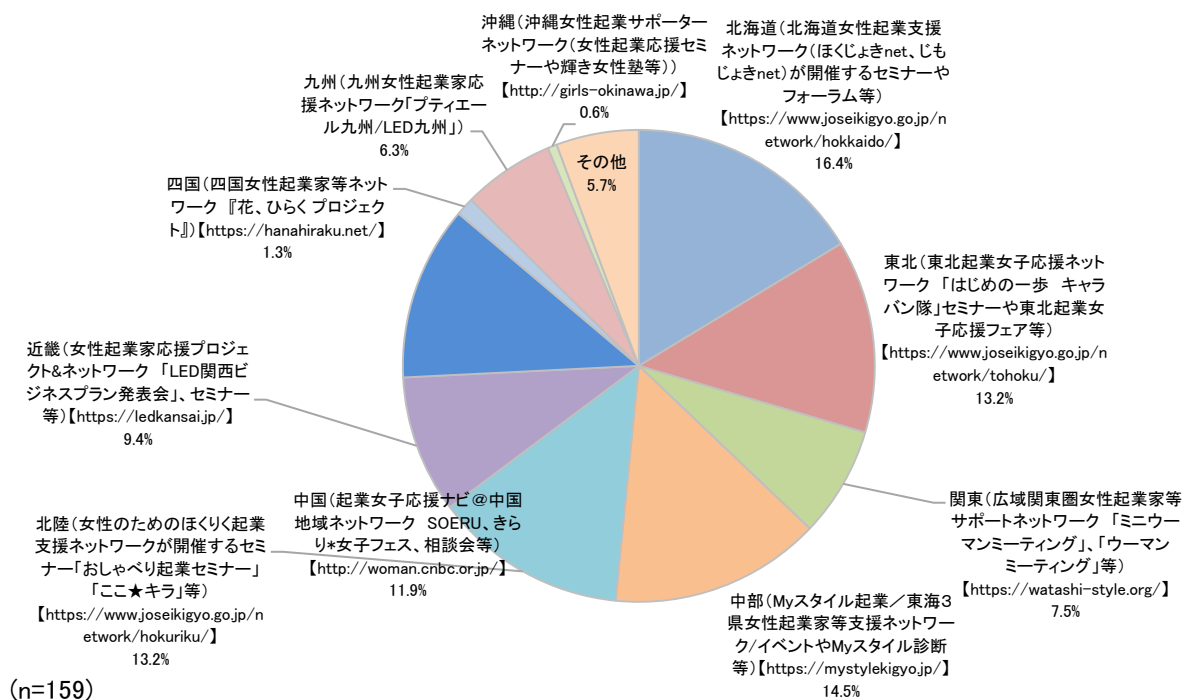


図 30

[Q4] (Q2「平成31年4月以降に参加・利用したことがある」と回答した方のみ) あなたが参加したイベントや相談会等した、地域ネットワーク名を選択ください。

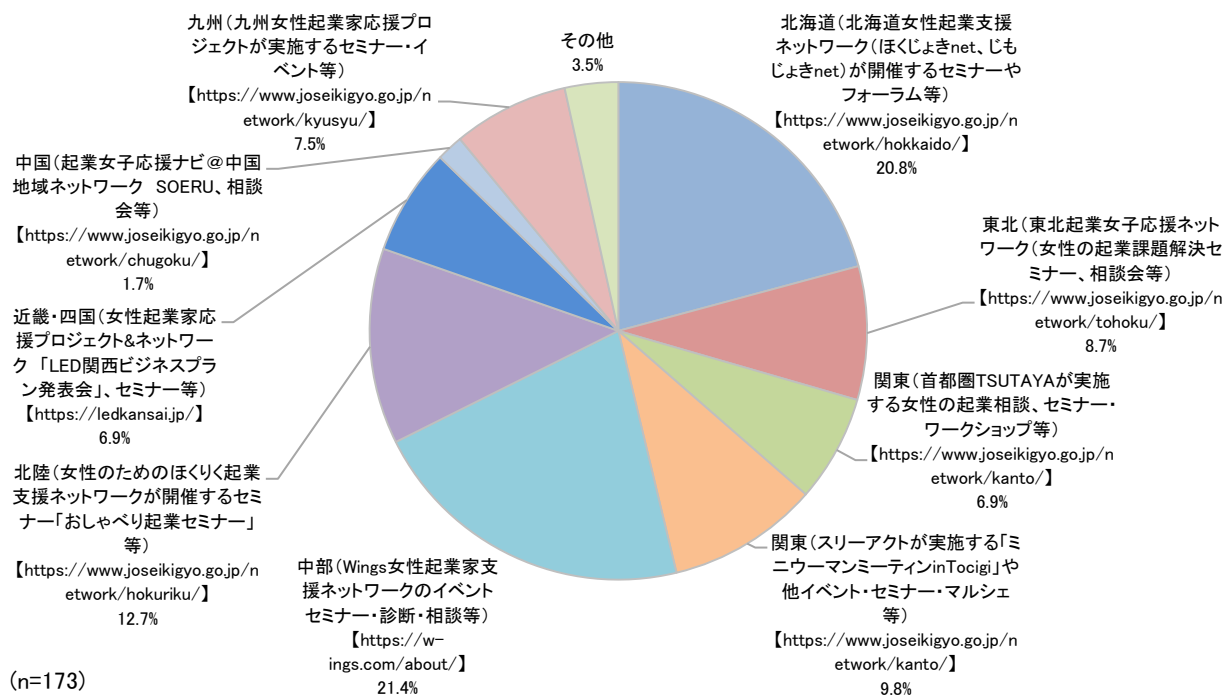


図 31

[Q5] あなたの現在の状況は、起業フェーズ 0~3 のどのあたりだと思えますか？

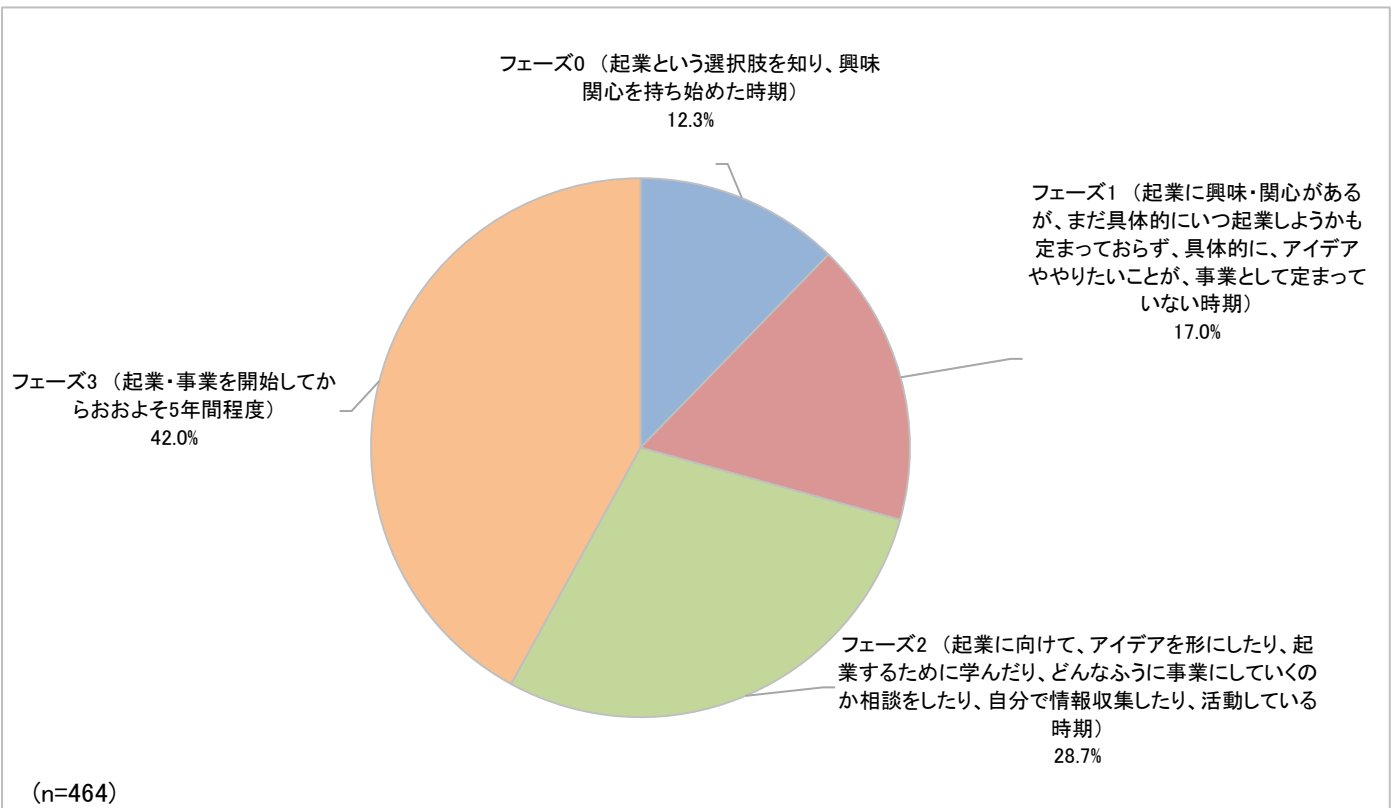


図 32

[Q6] 起業フェーズ 2 の段階にいた期間はどのくらいの期間でしたか？

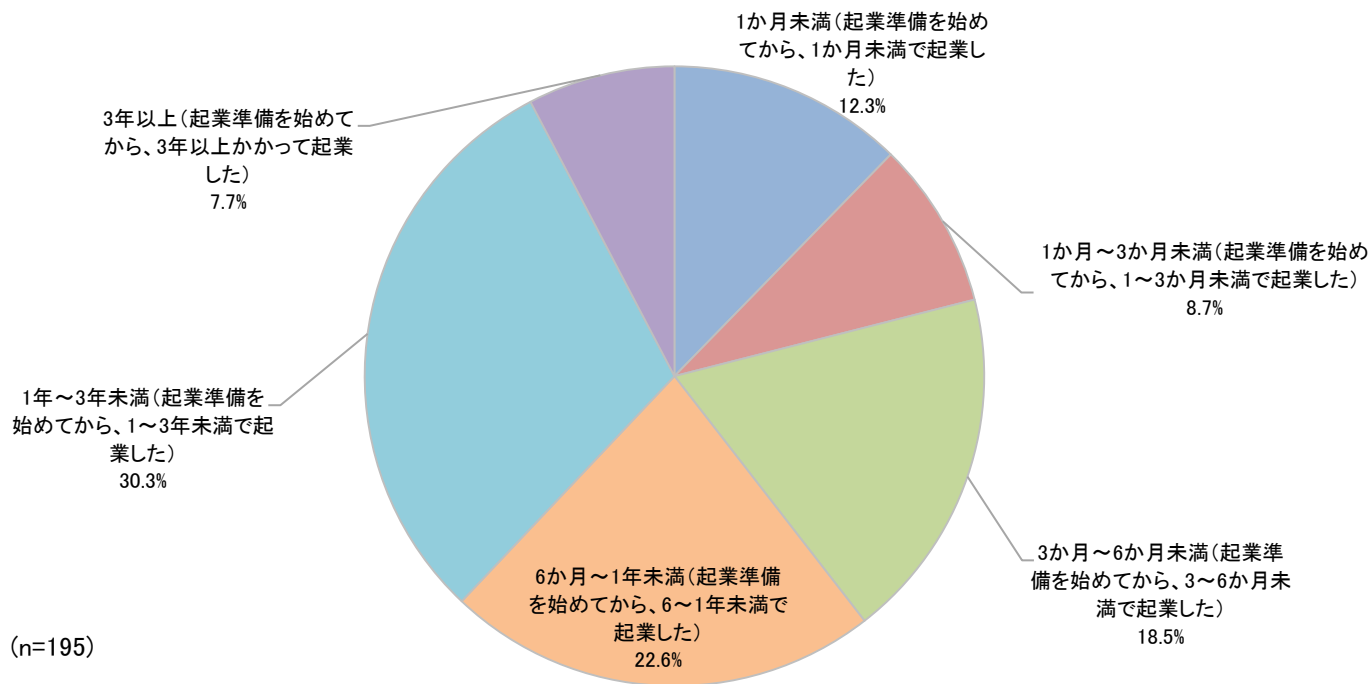
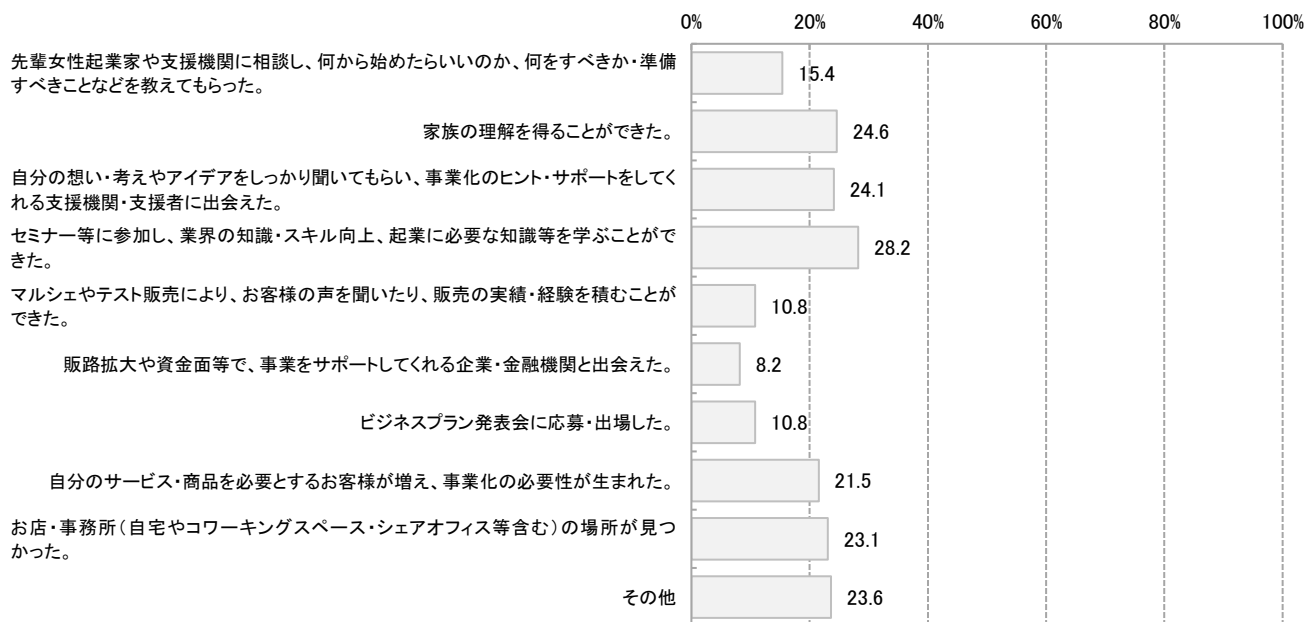


図 33

[Q7] 起業フェーズ 2 (起業準備段階) から、起業フェーズ 3 (起業した) へ移った『きっかけ』となったこと、支援内容について教えてください。



(n=195)

図 34

[Q8]Q7で「先輩女性起業家や支援機関に相談し、何から始めたらいいのか、何をすべきか・準備すべきことなどを教えてもらった。」とお答えになりましたが、相談するきっかけとなった支援機関・人や、教えてくれたり、サポートしてくれた支援機関・人を教えてください。

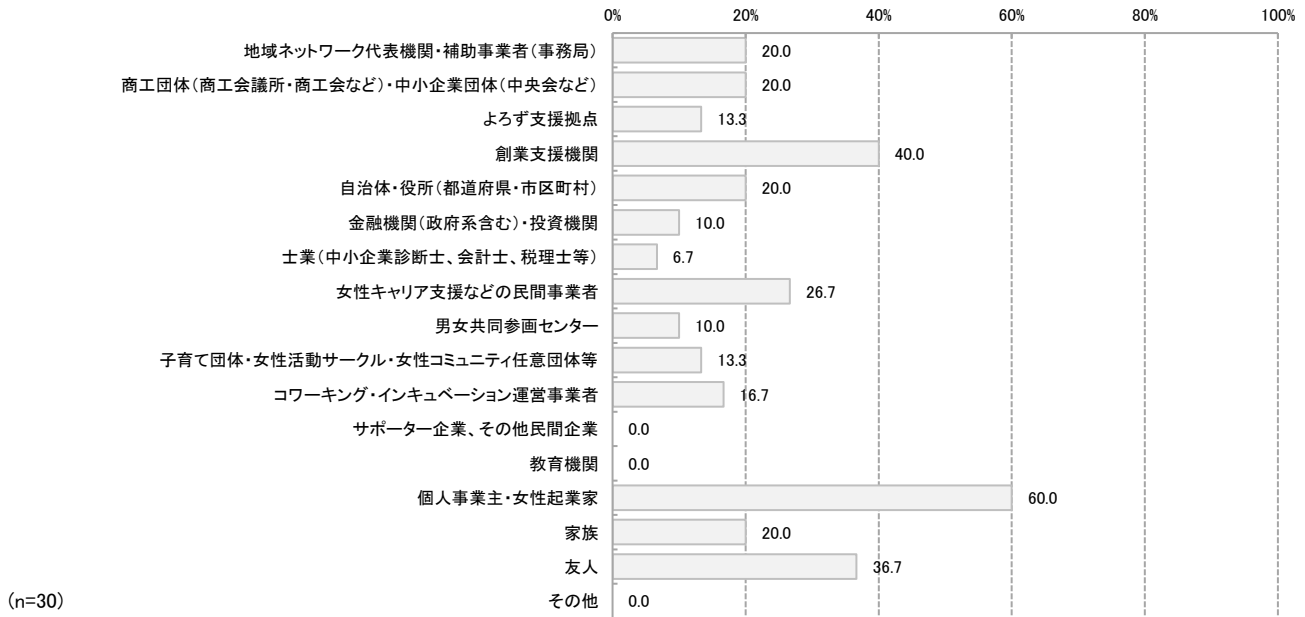


図 35

[Q9]Q7で「家族の理解を得ることができた。」とお答えになりましたが、家族の理解を得るためにサポートしてくれたたり、きっかけとなった支援機関・人を教えてください。

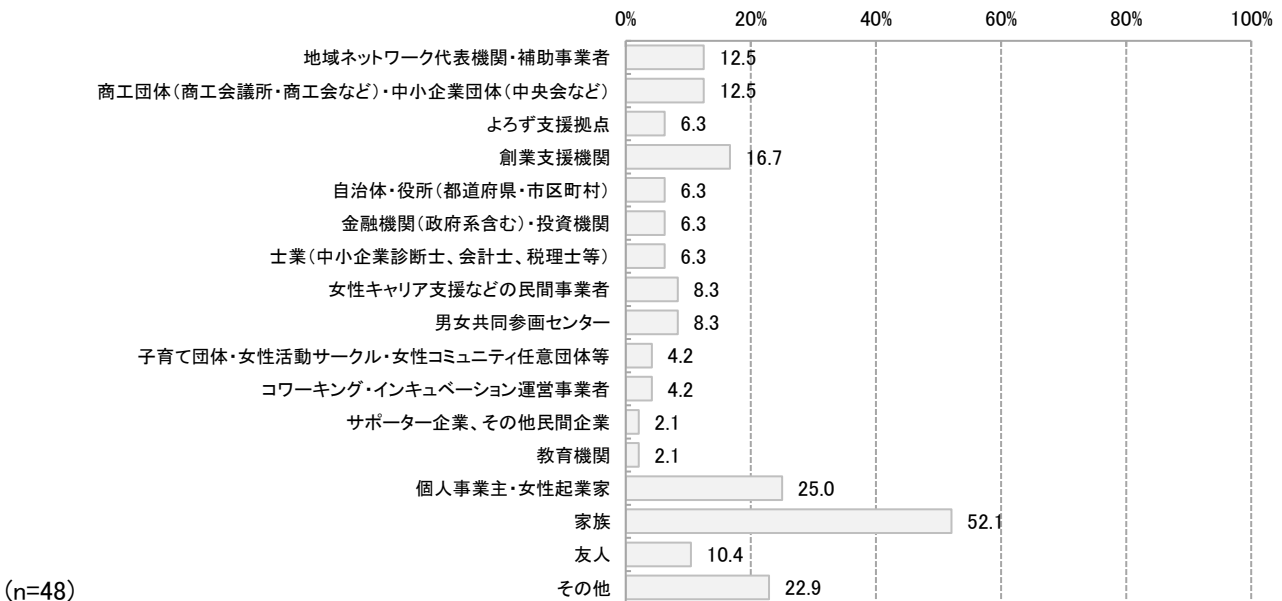


図 36

[Q10]Q7で「自分の思い・考えやアイデアをしっかり聞いてもらい、事業化のヒント・サポートをしてくれる支援機関・支援者に会えた。」とお答えになりましたが、出会うきっかけや、サポートをしてくれた支援機関・人を教えてください。

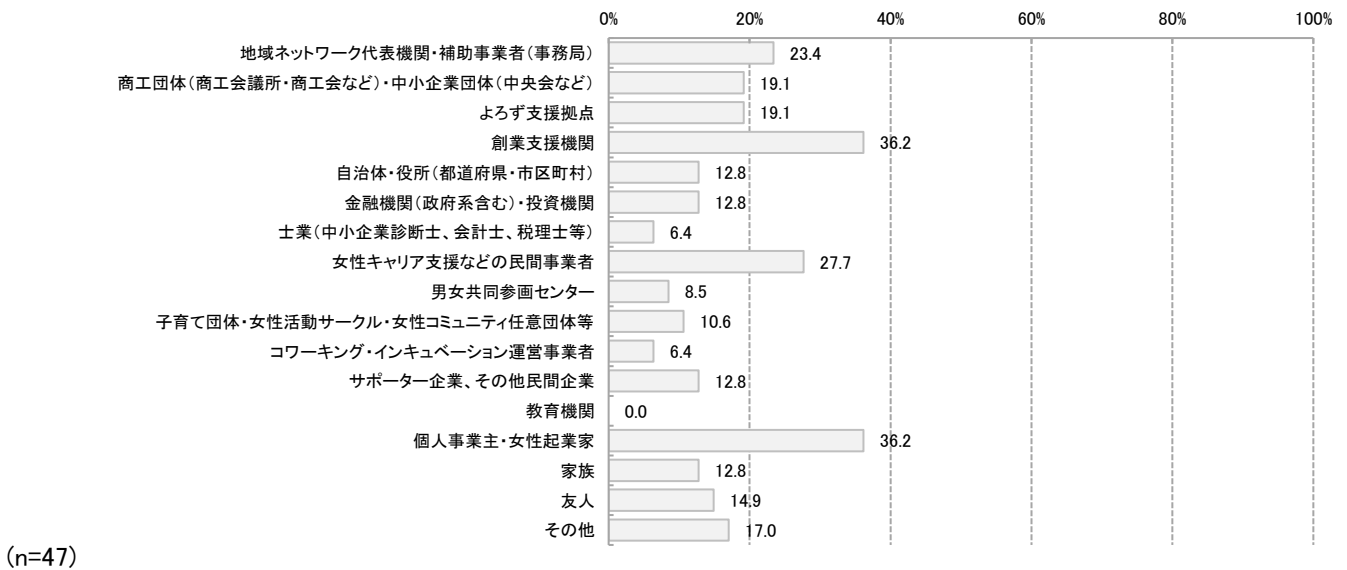


図 37

[Q11]Q7で「セミナー等に参加し、業界の知識・スキル向上、起業に必要な知識等を学ぶことができた。」とお答えになりましたが、そのセミナー等を実施した支援機関・人、サポートをしてくれたり、そうした機会に参加するきっかけとなった支援機関・人を教えてください。

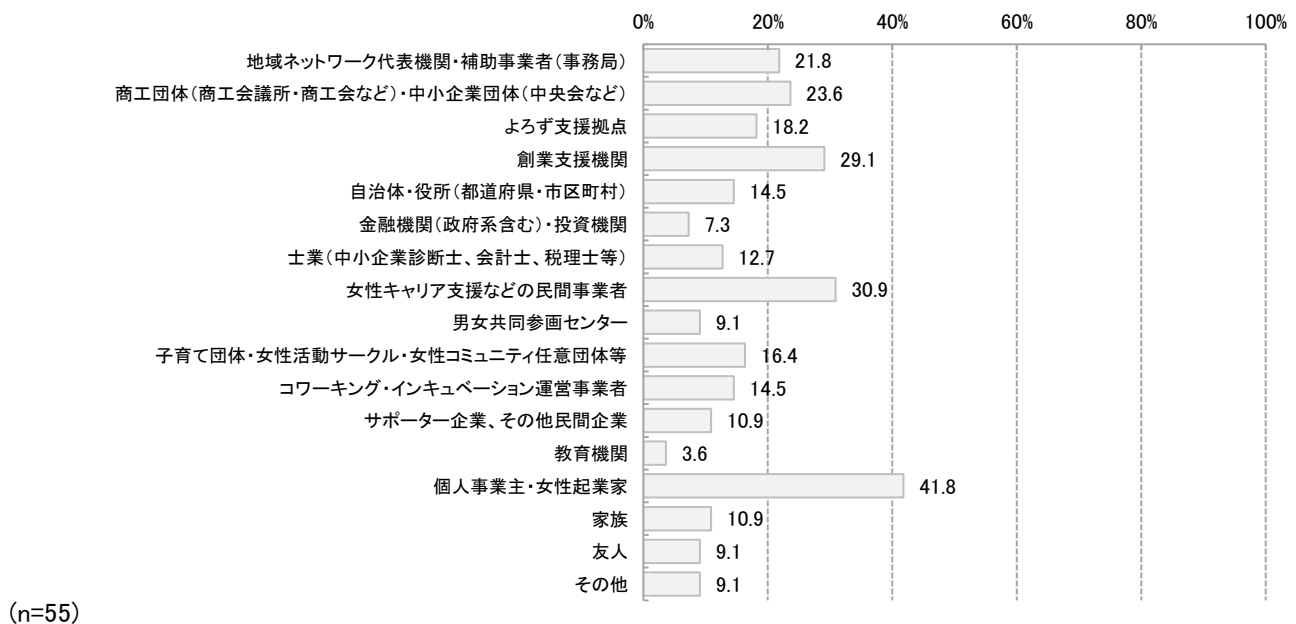
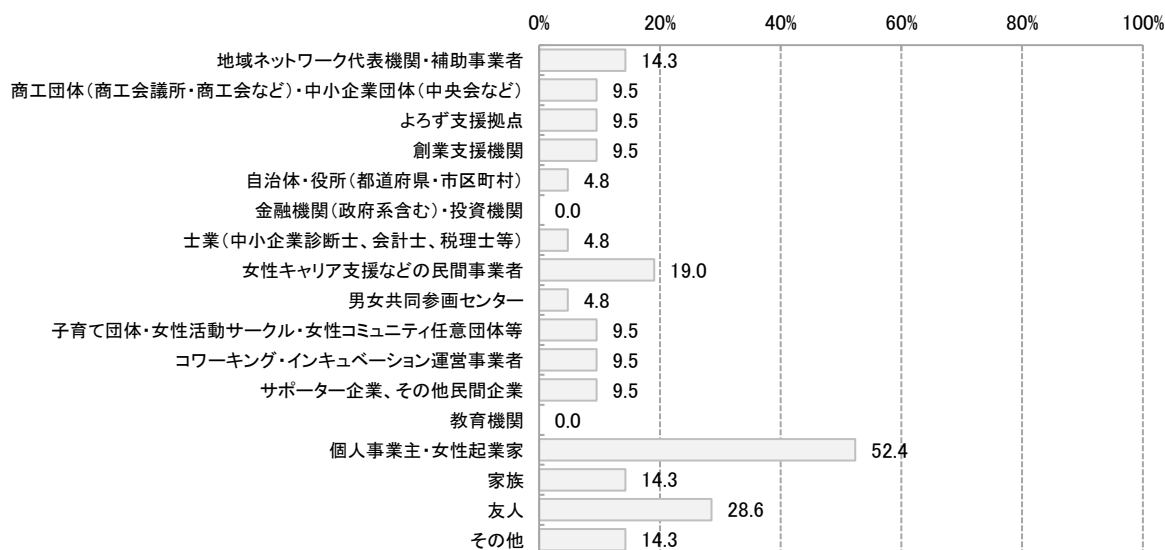


図 38

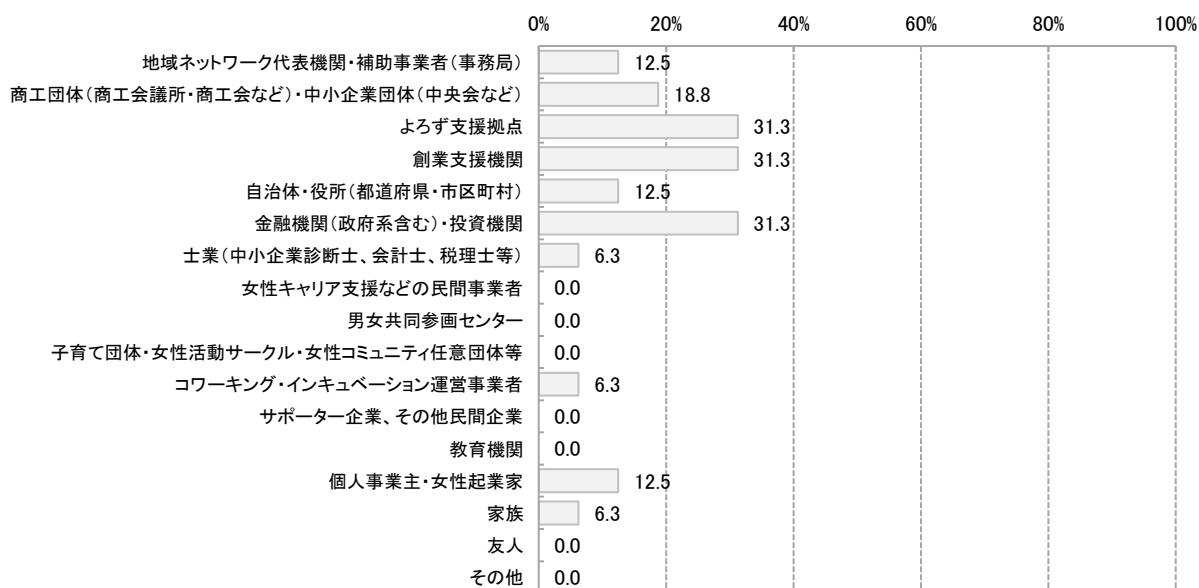
[Q12]Q7で「マルシェやテスト販売により、お客様の声を聞いたり、販売の実績・経験を積むことができた」とお答えになりましたが、マルシェを実施した団体、テスト販売をサポートしてくれたり、出店のきっかけとなった支援機関・人を教えてください。



(n=21)

図 39

[Q13]Q7で「販路拡大や資金面で、事業をサポートしてくれる企業・金融機関と出会えた。」とお答えになりましたが、そうした企業・金融機関と出会うためにサポートしてくれたり、きっかけを提供してくれた支援機関・人を教えてください。



(n=16)

図 40

[Q14]Q7で「ビジネスプラン発表会に応募・出場した。」とお答えになりましたが、応募・出場のサポートをしてくれたり、きっかけとなった支援機関・人を教えてください。

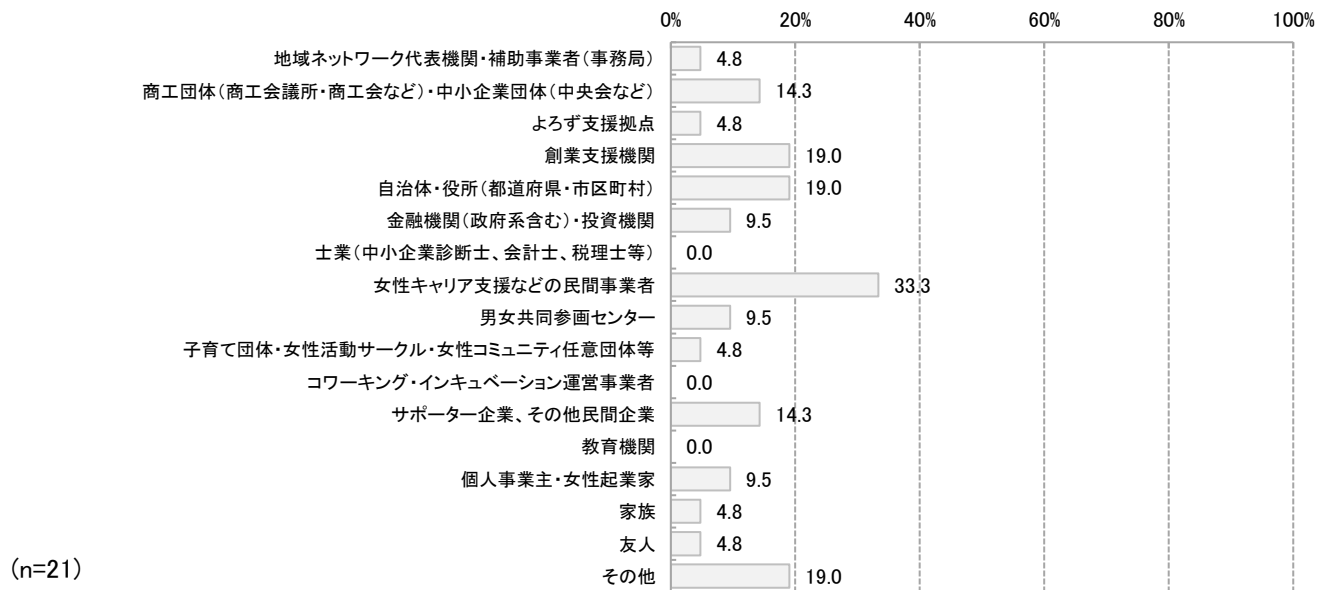


図 41

[Q15]Q7で「自分のサービス・商品を必要とするお客様が増え、事業化の必要性が生まれた。」とお答えになりましたが、事業化のためにサポートしてくれたり、そのきっかけとなった支援機関・人を教えてください。

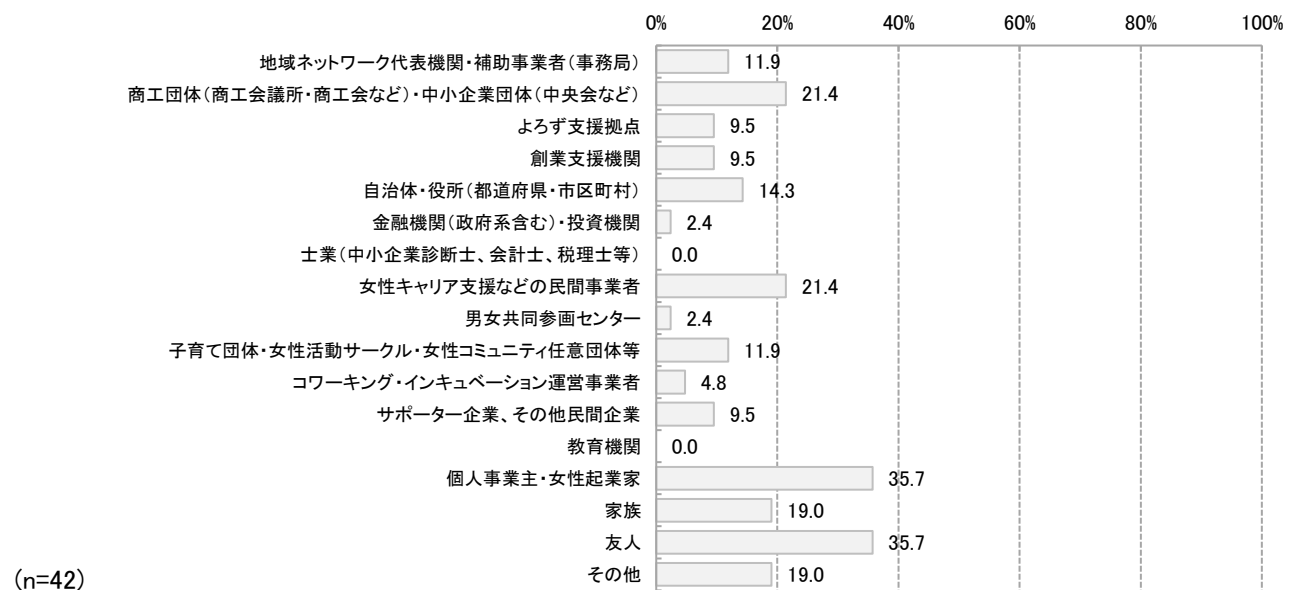


図 42

[Q16]Q7で「お店・事務所（自宅やコワーキングスペース・シェアオフィス等含む）の場所が見つかった。」とお答えになりましたが、検討段階から契約まで、サポートしてくれたり、きっかけを提供してくれた支援機関・人を教えてください。

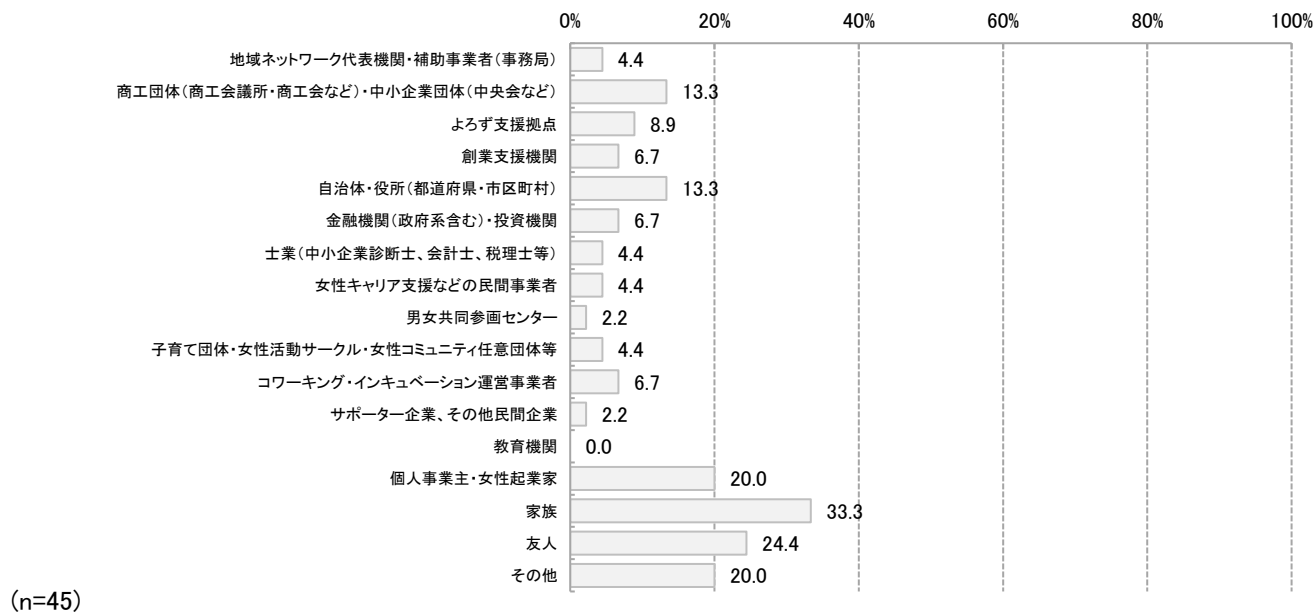


図 43

[Q17]Q7で、「その他」とお答えになりましたが、それをサポートしてくれたり、きっかけとなった支援機関・人を教えてください。

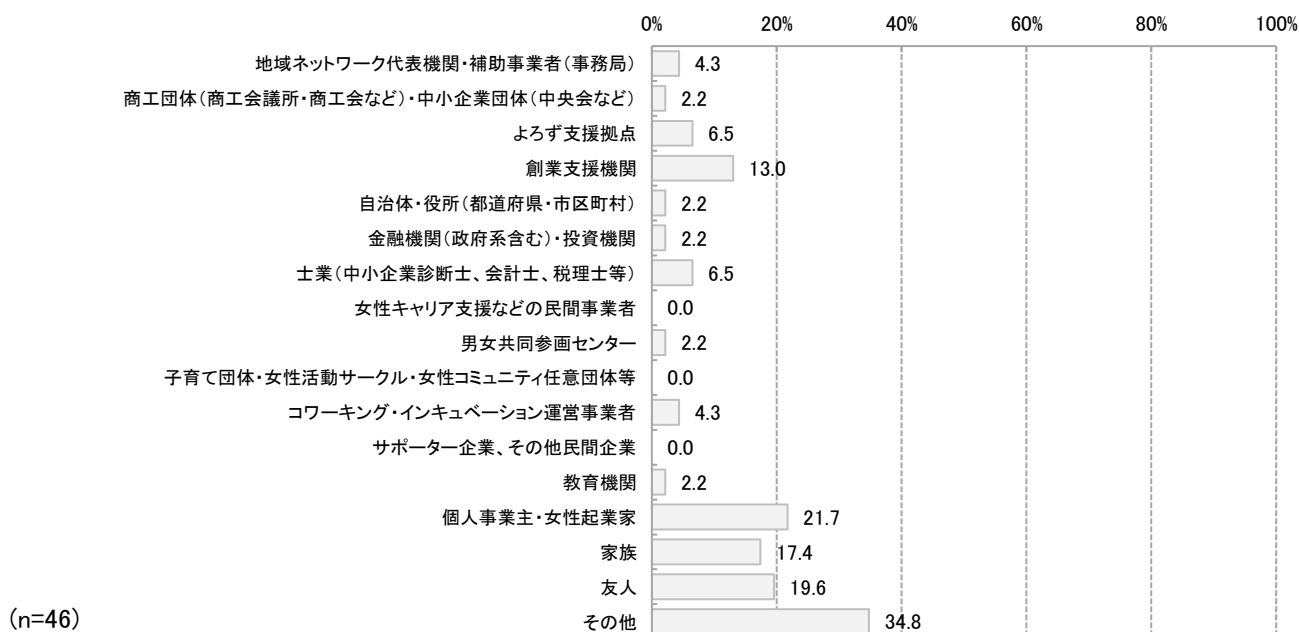


図 44

[Q18] 起業フェーズ0, 1 (起業について興味・関心・検討の段階) にいた期間は、どのくらいの期間でしたか？

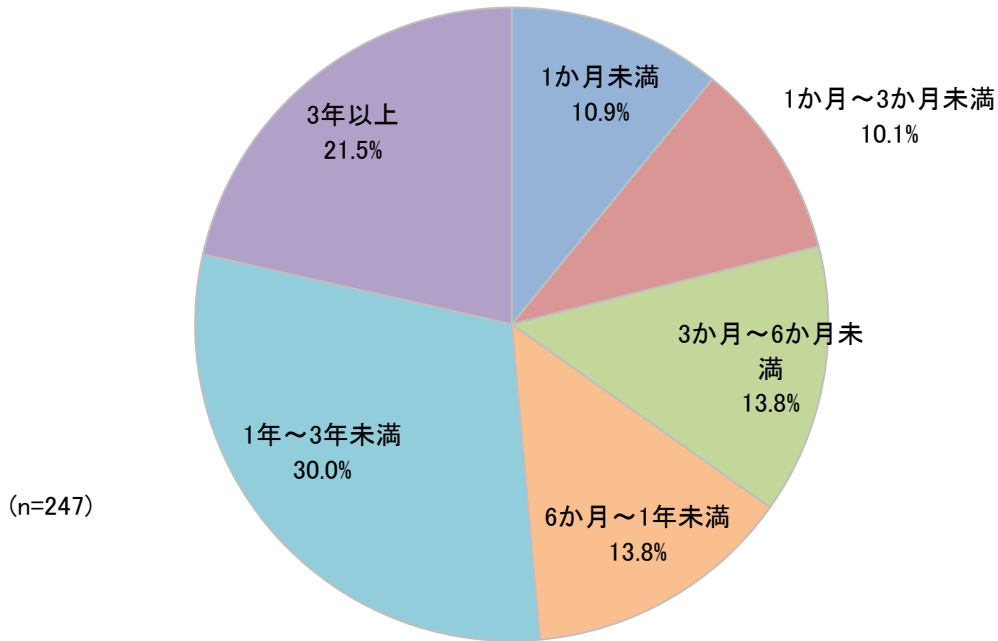


図 45

[Q19] 起業フェーズ1 (起業について興味・関心・検討の段階) から、起業フェーズ2 (起業に向けて準備に動き出す段階) へ移った『きっかけ』となったことや支援内容について教えてください。

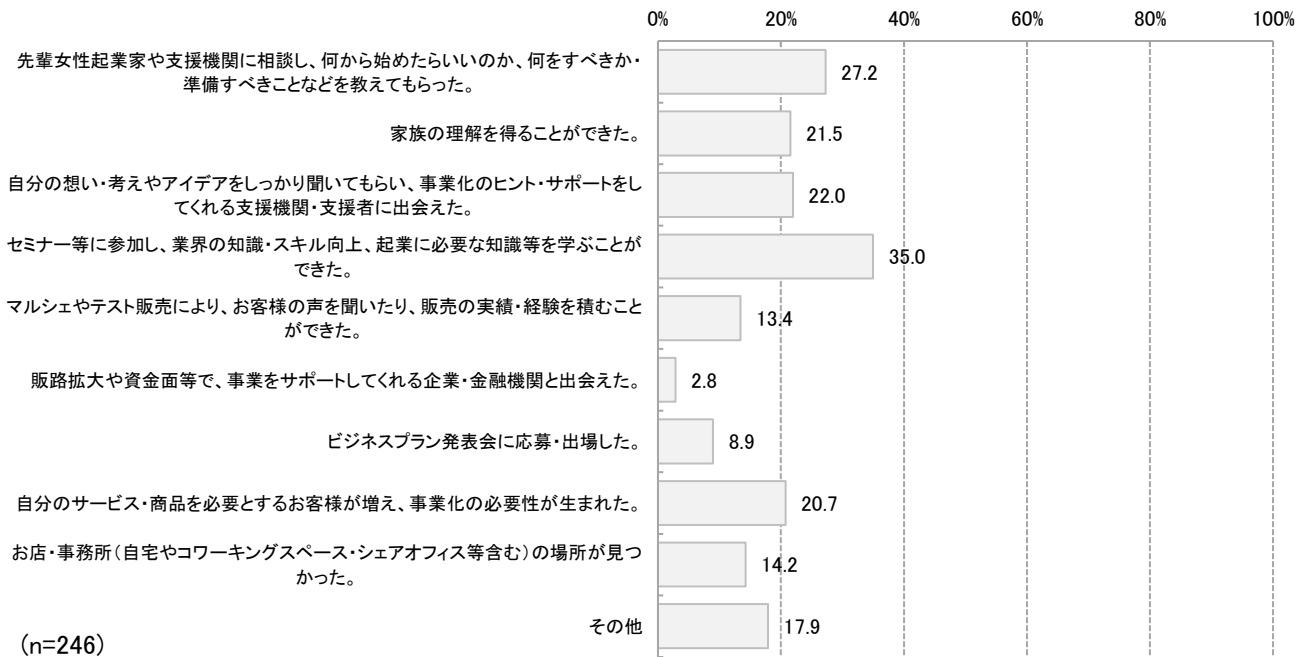


図 46

[Q20]Q17で、「先輩女性起業家や支援機関に相談し、何から始めたらいいのか、何をすべきか・準備すべきことなどを教えてもらった。」とお答えになりましたが、相談するきっかけとなった支援機関・人や、教えてくれたり、サポートしてくれた支援機関・人を教えてください。

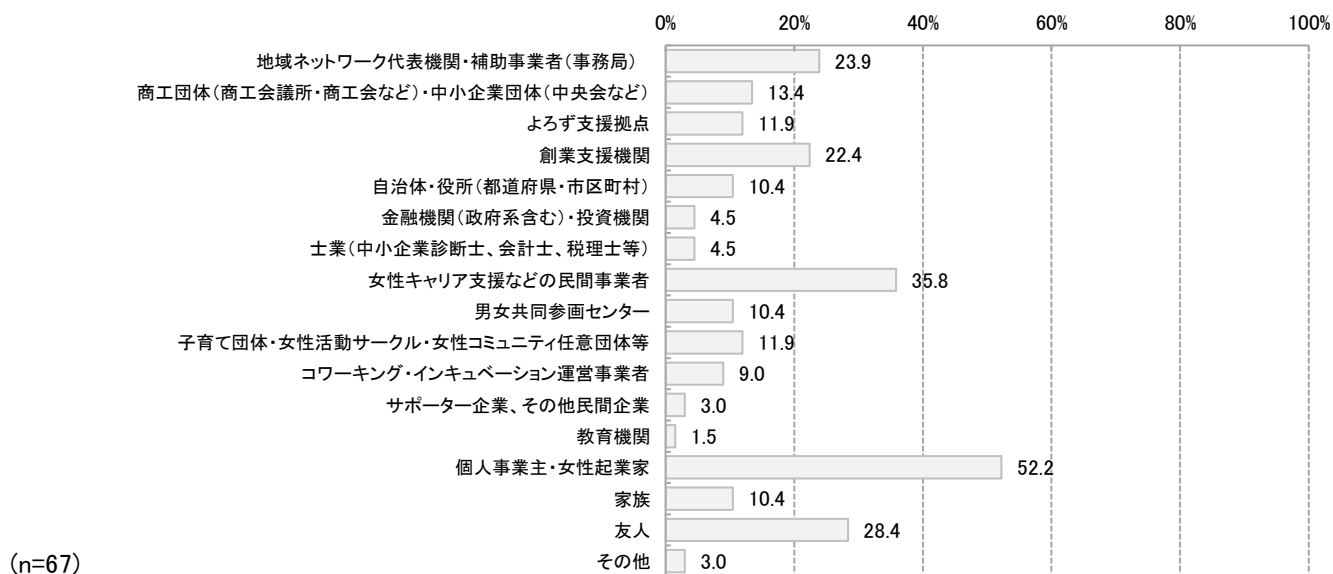


図 47

[Q21]Q17で「家族の理解を得ることができた。」とお答えになりましたが、家族の理解を得るためにサポートしてくれたたり、きっかけとなった支援機関・人を教えてください。

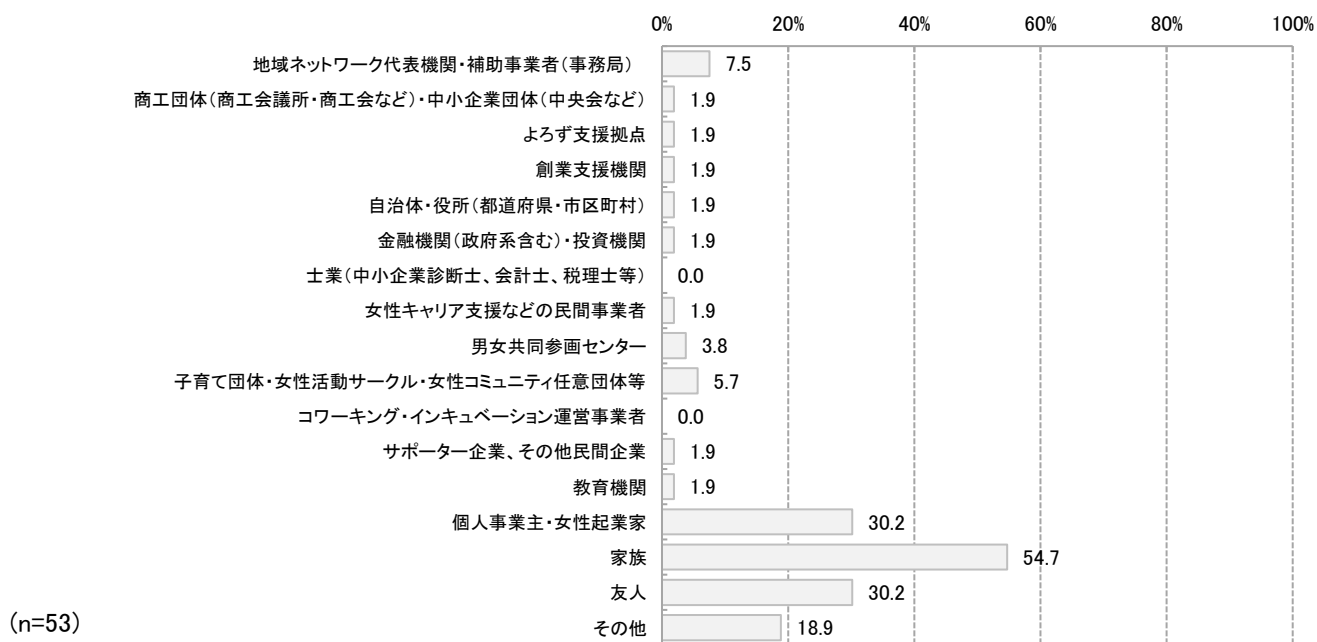


図 48

[Q22]Q17で「自分の思い・考えやアイデアをしっかりと聞いてもらい、事業化のヒント・サポートをしてくれる支援機関・支援者に出会えた。」とお答えになりましたが、出会うきっかけや、サポートをしてくれた支援機関・人を教えてください。

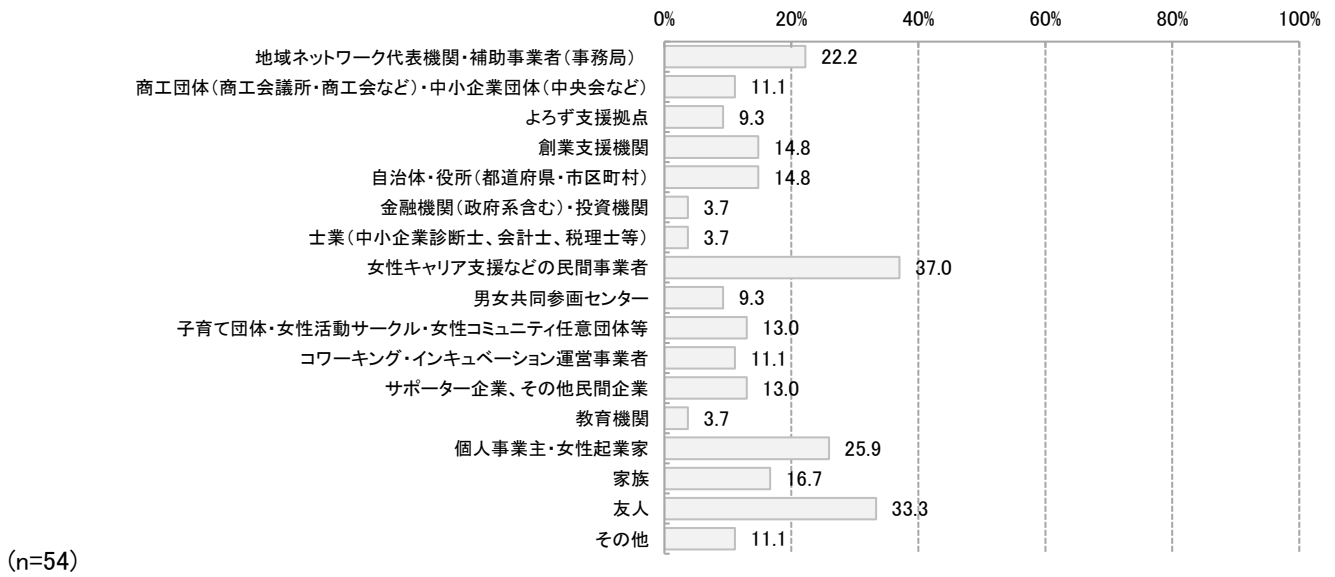


図 49

[Q23]Q17で「セミナー等に参加し、業界の知識・スキル向上、起業に必要な知識等を学ぶことができた。」とお答えになりましたが、そのセミナー等を実施した支援機関・人、サポートをしてくれたり、そうした機会に参加するきっかけとなった支援機関・人を教えてください。

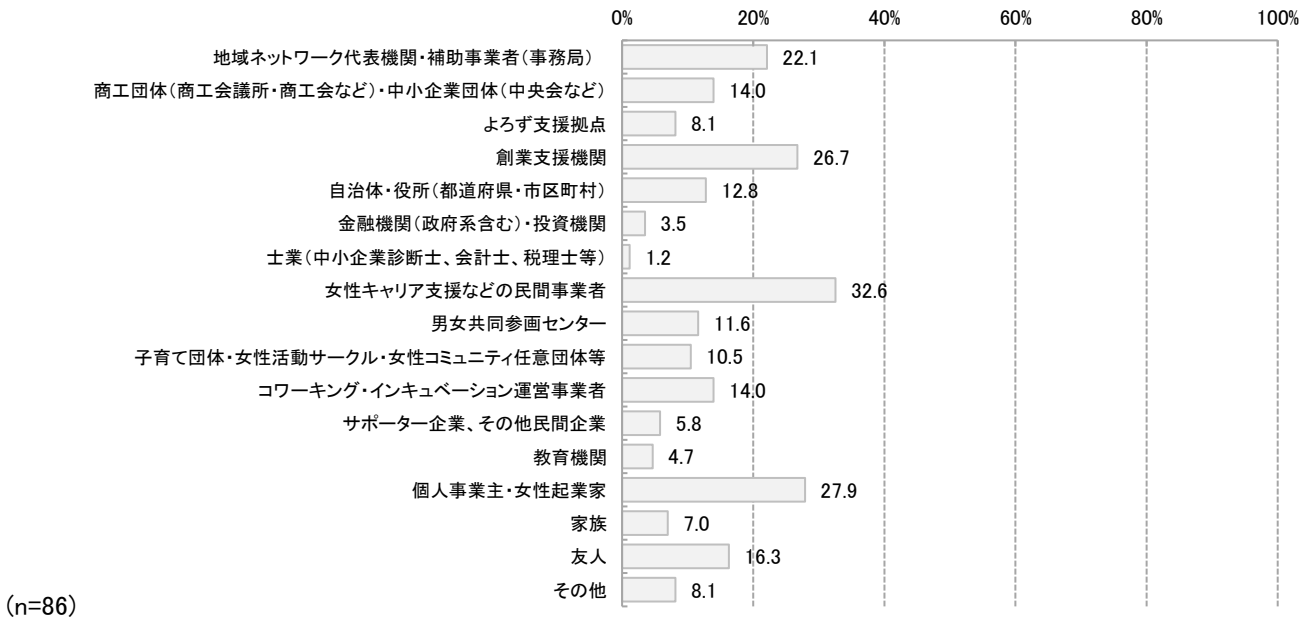
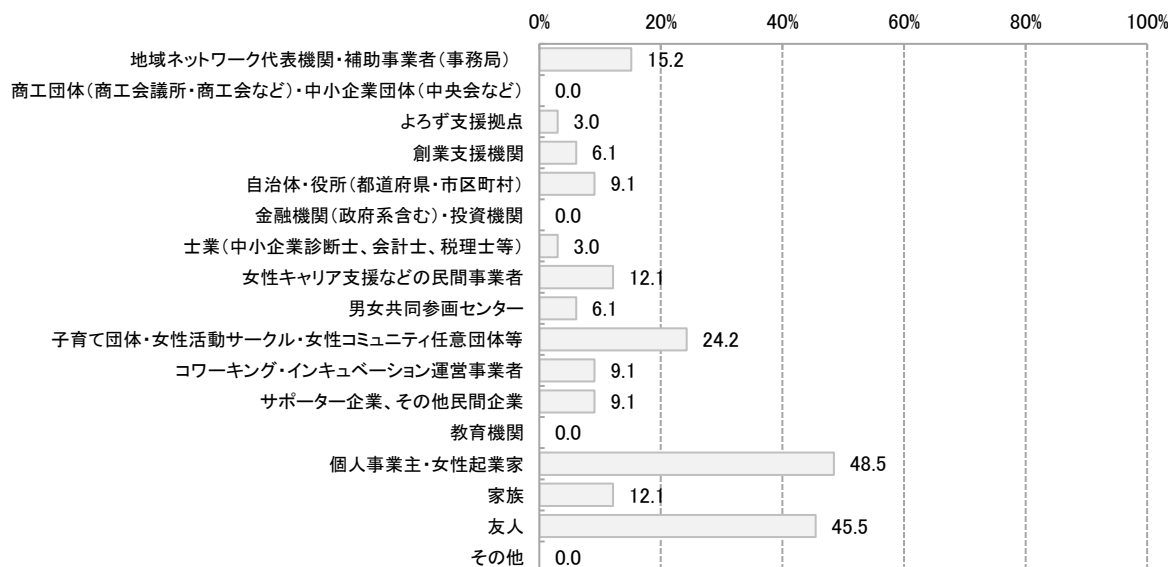


図 50

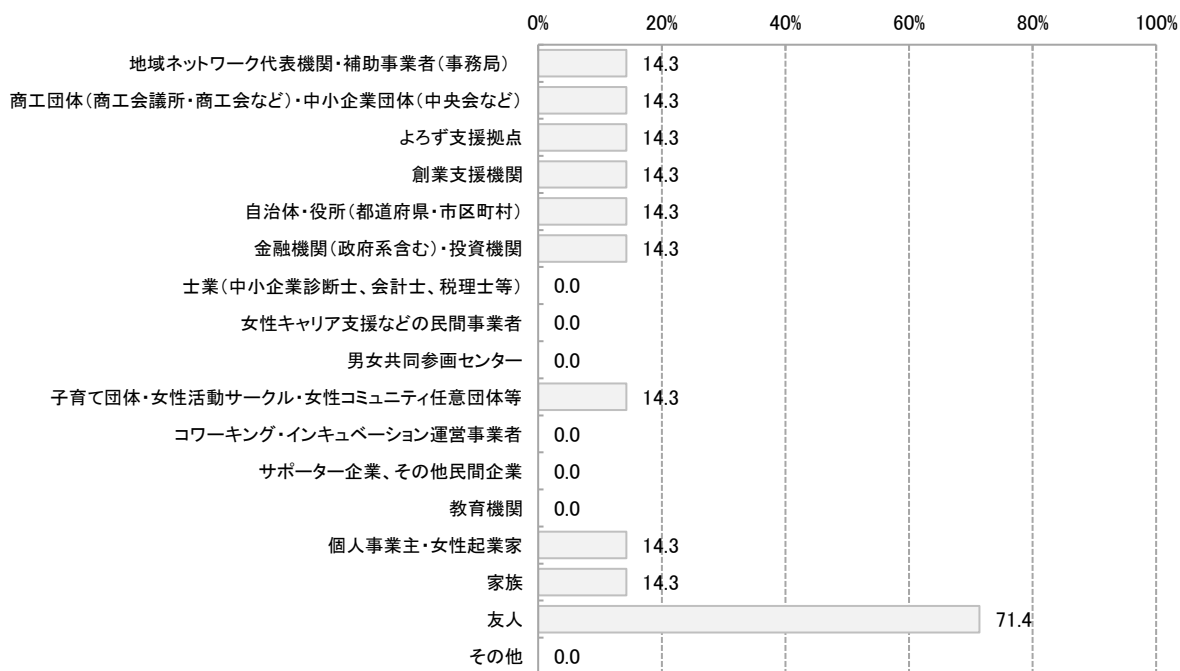
[Q24]Q17で「マルシェやテスト販売により、お客様の声を聞いたり、販売の実績・経験を積むことができた」とお答えになりましたが、マルシェを実施した団体、テスト販売をサポートしてくれたり、出店のきっかけとなった支援機関・人を教えてください。



(n=33)

図 51

[Q25]Q17で「販路拡大や資金面等で、事業をサポートしてくれる企業・金融機関と出会えた。」とお答えになりましたが、そうした企業・金融機関と会うためにサポートしてくれたり、きっかけを提供してくれた支援機関・人を教えてください。



(n=7)

図 52

[Q26]Q17で「ビジネスプラン発表会に応募・出場した。」とお答えになりましたが、応募・出場のサポートをしてくれたり、きっかけとなった支援機関・人を教えてください。

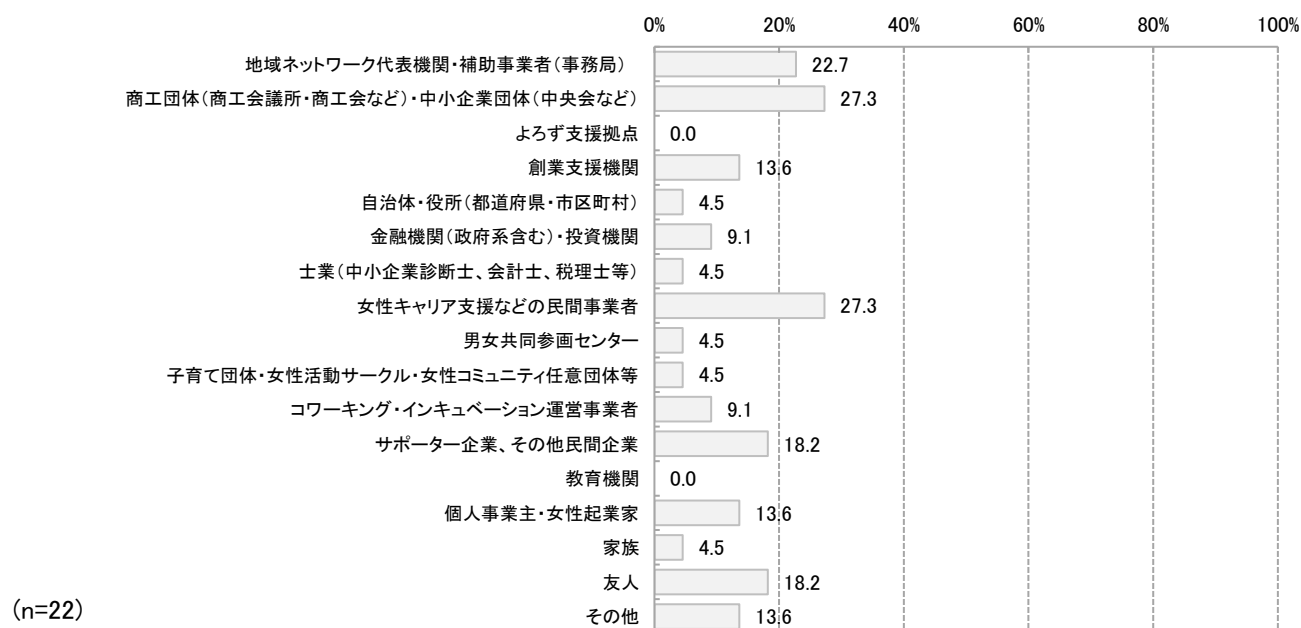


図 53

[Q27]Q17で「自分のサービス・商品を必要とするお客様が増え、事業化の必要性が生まれた。」とお答えになりましたが、事業化のためにサポートしてくれたら、そのきっかけとなった支援機関・人を教えてください。

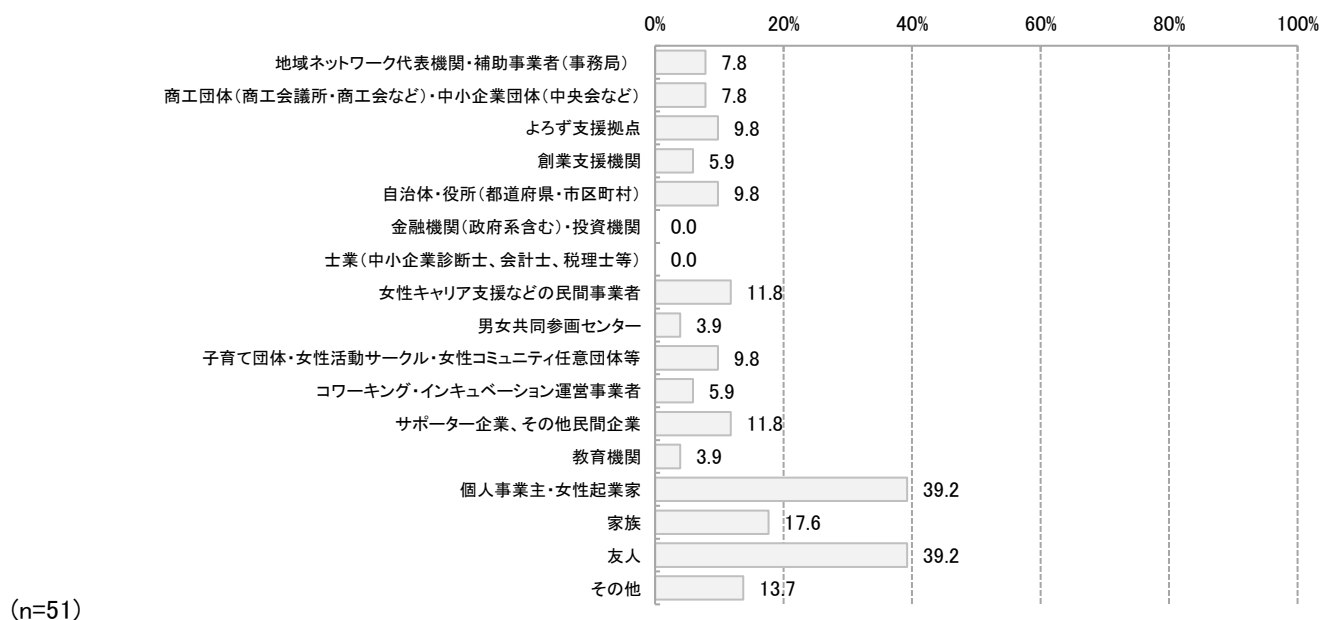
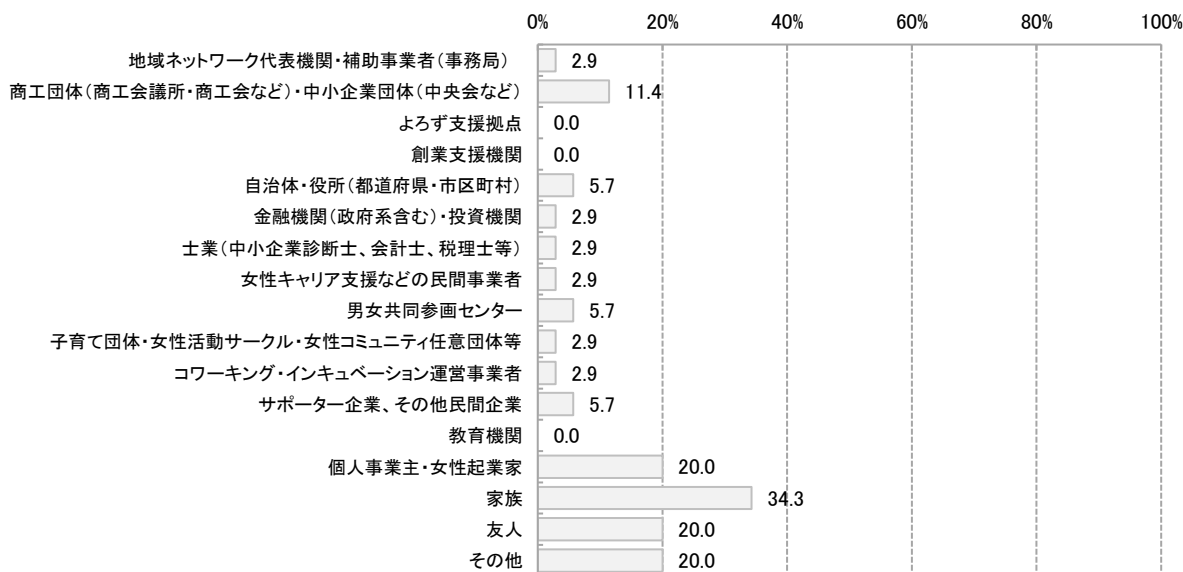


図 54

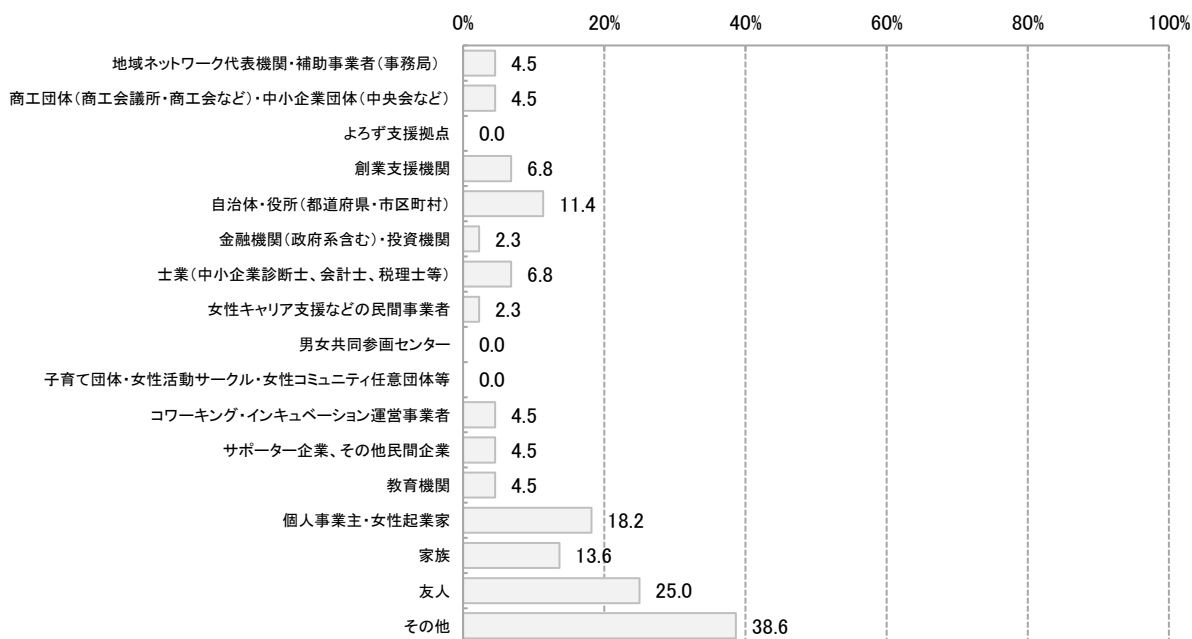
[Q28]Q17で「お店・事務所（自宅やコワーキングスペース・シェアオフィス等含む）の場所が見つかった。」とお答えになりましたが、検討段階から契約まで、サポートしてくれたり、きっかけを提供してくれた支援機関・人を教えてください。



(n=35)

図 55

[Q29]Q17で、「その他」とお答えになりましたが、それをサポートしてくれたり、きっかけとなった支援機関・人を教えてください。



(n=44)

図 56

[Q30] 起業フェーズ 0, 1 の段階にいる期間はどのくらいの期間ですか？

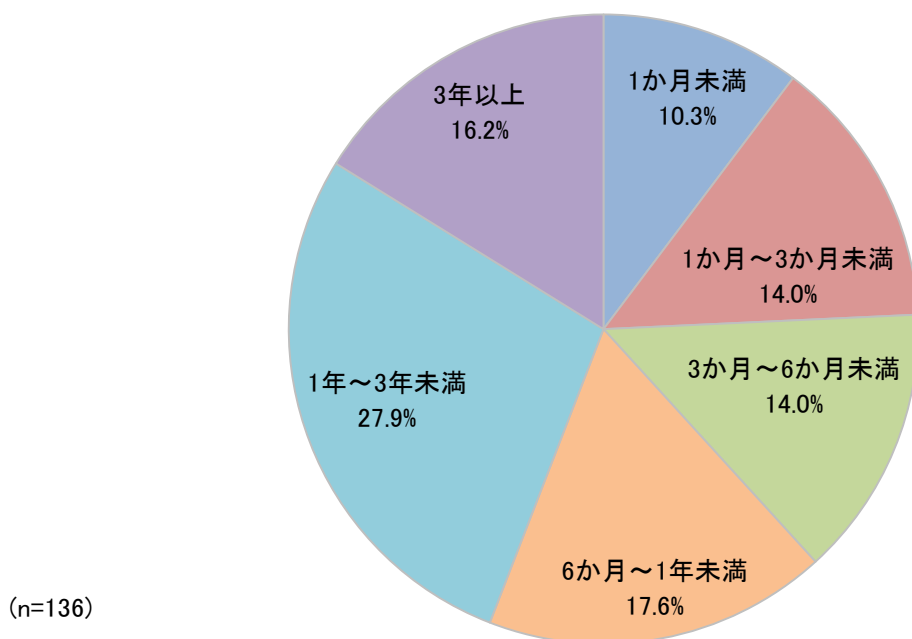


図 57

[Q31] 起業の動機を教えてください。

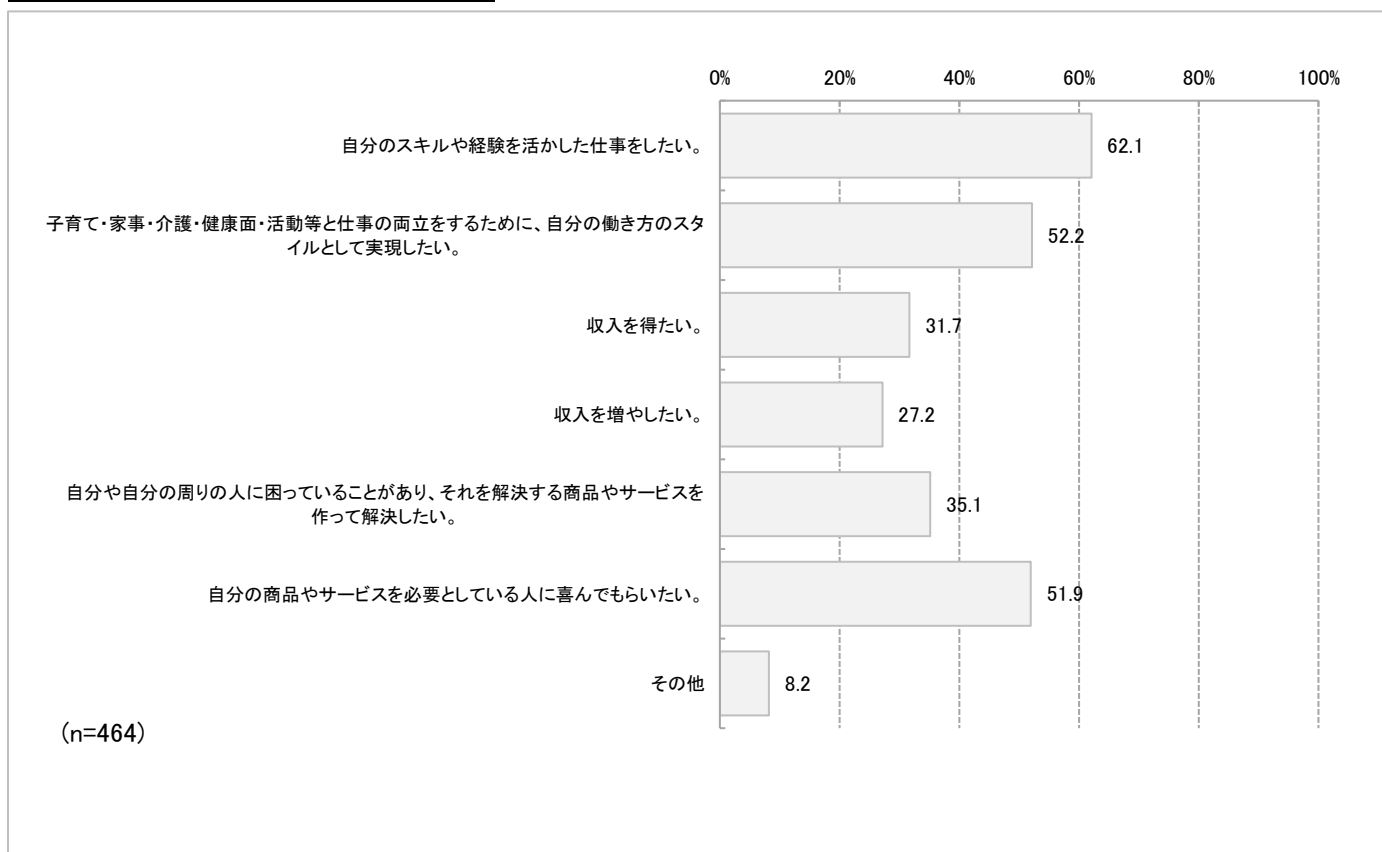


図 58

[Q33] 起業後に、女性特有課題（出産・子育て・介護・家事等の家庭との両立、ビジネス経験の不足、性別による対応の格差等）を感じたことはありますか

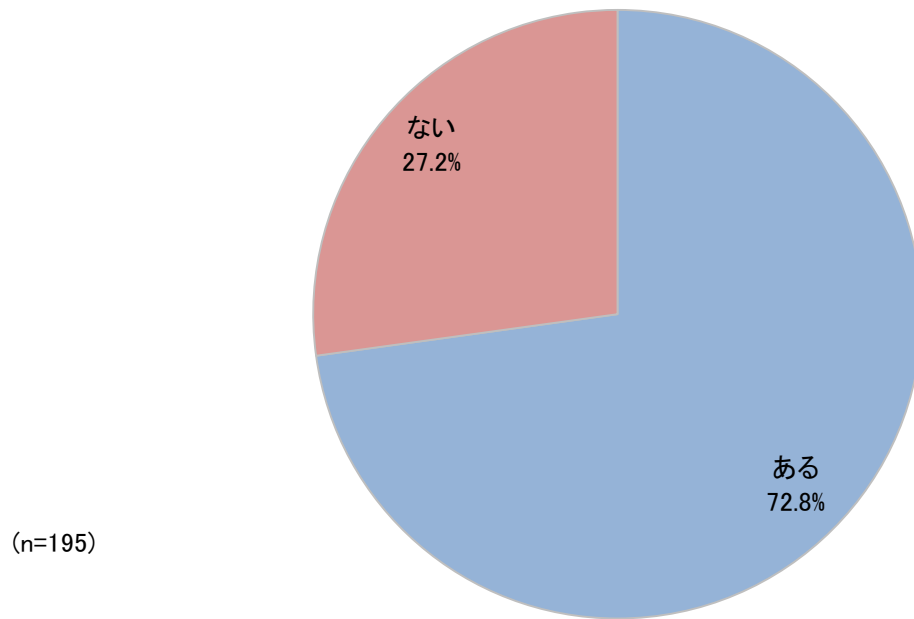


図 59

参考（アンケート調査票）

支援者向けアンケート調査ご協力をお願い

本アンケートは、女性の起業支援において、起業という選択肢を知らない段階（フェーズ0）、起業を決意するまでに至っていない段階（フェーズ1）に対する支援など、女性特有の起業課題への対応が多く存在する段階から丁寧な支援を行うことが、起業を決意・準備し始める段階（フェーズ2）以降の支援対象者の増加や女性起業家の増加・事業成長にどのように貢献するか調査することを目的とし、女性起業支援に関するアンケートを実施させていただきます。

（経済産業省委託事業「令和元年度 女性活躍推進のための基盤整備事業（女性起業家等支援ネットワーク構築事業）」の調査として実施。）

また今回の調査結果につきましては、貴社の回答内容について集計・分析し活用させていただきますが、この調査の目的以外に使用することは一切ありません。回答内容は統計的に処理され、特定の個人が識別できる情報として、公表されることはありません。

Q1. あなたの所属、お名前を教えてください。

支援機関名	
お名前	

Q2. あなたの所属を教えてください（最も近いものを1つのみ回答）

- 商工団体（商工会議所・商工会など）・中小企業団体（中央会など）
- よろず支援拠点
- 創業支援機関
- 都道府県
- 市区町村
- 金融機関（政府系含む）・投資機関
- 士業（中小企業診断士、会計士、税理士等）
- 女性キャリア支援などの民間事業者
- 男女共同参画センター
- 子育て支援団体・女性活動サークル・女性コミュニティ任意団体等
- コワーキング・インキュベーション運営事業者
- サポーター企業、その他民間企業
- 教育機関
- 個人事業主・女性起業家
- その他()

Q3. 参加したセミナー・研修名を教えてください。(参加していない場合は、「参加していない」を選択してください。)

- 7月24日 in 大阪_女性起業家支援ノウハウ普及セミナー
- 8月6日 in 東京_女性起業家支援ノウハウ普及セミナー
- 12月4日 in 北海道_女性起業家支援ノウハウ普及セミナー
- 10月31日 in 仙台_女性起業家支援ノウハウ普及セミナー
- 10月15日 in 名古屋_女性起業家支援ノウハウ普及セミナー
- 11月5日 in 金沢_女性起業家支援ノウハウ普及セミナー
- 8月28日 in 島根_女性起業家支援ノウハウ普及セミナー
- 1月28日 in 四国_女性起業家支援ノウハウ普及セミナー
- 10月10日 in 長崎_女性起業家支援ノウハウ普及セミナー
- 11月11日 in 沖縄_女性起業家支援ノウハウ普及セミナー
- 地域補助事業者が実施した地域連絡会議またはメンター研修
- 参加していない

Q3の回答により、下記の設問にお進みください。

- ・Q3で「女性起業家支援ノウハウ普及セミナー」を選択⇒「Q4」へ。
- ・Q3で「地域補助事業者が実施した地域連絡会議またはメンター研修」を選択⇒「Q4」へ。
- ・Q3で「参加していない」を選択⇒「Q9」へ。

Q4. セミナーの参加満足度を教えてください。

- 満足
- やや満足
- どちらともいえない
- やや不満
- 不満

Q5. あなたが [Q4] と思われたのはどうしてですか？その理由を教えてください

Q6. セミナーのうち、特に役立った内容について教えてください。* (複数選択)

- パネラーの話 (女性起業支援に対する考え方や事例の紹介等)
- ノハウ集の紹介・事例紹介
- その他 ()

Q7. パネルディスカッションで特に良かったパネラーはどなたですか。その理由を教えてください。

パネラー名、理由

Q8. もっと知りたかったこと、聞きたかったことがあれば教えてください。

⇒「Q9」へお進みください。

Q9. あなたの「主な」支援対象としている女性起業フェーズを教えてください。* (複数選択)

当事業における「起業フェーズ」の考え方は、P8の【図1】を参照ください。

- フェーズ0,1 (起業という選択肢を知り、興味・関心をもち、模索・検討しているが、まだ起業を決意するまでに至っていない段階)
- フェーズ2 (起業を決意・準備し始める段階)
- フェーズ3 (起業～起業後5年程度)

Q10. フェーズ0,1 (起業という選択肢を知り、興味・関心をもち、模索・検討しているが、まだ起業を決意するまでに至っていない段階) にいる女性の起業支援は必要だと思いますか？

- とても必要だと思う
- 必要だと思う
- どちらでもない
- あまり必要だと思わない
- 必要だと思わない

Q11. あなたが【Q10】と思われたのはどうしてですか？その理由を教えてください。

Q12. フェーズ0,1 (起業という選択肢を知り、興味・関心をもち、模索・検討しているが、まだ起業を決意するまでに至っていない段階) にいる女性の起業支援を実施したいと思いますか？

- とても実施したいと思う
- 実施したいと思う
- どちらでもない
- あまり実施したいと思わない
- 実施したいと思わない

Q13. フェーズ0,1 (起業という選択肢を知り、興味・関心をもち、模索・検討しているが、まだ起業を決意するまでに至っていない段階) にいる女性の起業支援を実施していますか？

- 実施している ⇒「Q15」へ
- 実施していない ⇒「Q14」へ

※Q13で「実施していない」と回答した方のみ、お答えください

Q14. あなたが【Q13】とお答えになった理由を教えてください。* (複数選択)

- マンパワー不足
- 時間的余裕が無い
- 費用対効果の面で困難
- リーダーシップを発揮する機関、組織等が無い
- 連絡先の機関、組織等がわからない
- 運営上の業務が負担増となる
- その他 () ※Q14回答後、「Q15」へお進みください

Q15. 経済産業省「女性起業家等支援ネットワーク構築事業」の地域ネットワークに参画していますか？

(1つのみ回答)

地域ネットワークについては、P8の【図2】を参照下さい。

- 参画している (構成機関、代表機関、サポーター、パートナー、アンバサダー、補助事業者等)
- 参画していない
- 今年度 (2019年4月以降) から参画している
- わからない

Q16. あなたの主な活動の地域を教えてください（1つのみ回答。）

- 北海道（北海道）
- 東北（青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島）
- 関東（茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川・新潟・長野・山梨・静岡）
- 中部（愛知・岐阜・三重）
- 北陸（富山・石川）
- 近畿（福井・滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山）
- 中国（鳥取・島根・岡山・広島・山口）
- 四国（徳島・香川・愛媛・高知）
- 九州（福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島）
- 沖縄（沖縄） その他（海外等）

Q15の回答により、下記の設問にお進みます。

- ・Q15で「**参画している**(構成機関、代表機関、サポーター、パートナー、アンバサダー、補助事者等)」もしくは、「**今年度（2019年4月以降）から参画している**」を選択⇒「**Q17**」へ。
- ・Q15で「**参画していない**」もしくは、「**わからない**」を選択⇒「**Q21**」へ。

Q17. 地域ネットワークの参画前に抱えていた、「フェーズ0,1（起業という選択肢を知り、興味・関心をもち、模索・検討しているが、まだ起業を決意するまでに至っていない段階）にいる女性の起業支援の課題」を教えてください。*（複数選択）

- フェーズ0,1（起業という選択肢を知り、興味・関心をもち、模索・検討しているが、まだ起業を決意するまでに至っていない段階）にいる女性が、どこに所在するかわからない
- フェーズ0,1（起業という選択肢を知り、興味・関心をもち、模索・検討しているが、まだ起業を決意するまでに至っていない段階）にいる女性の起業課題・支援ニーズがわからない
- フェーズ0,1（起業という選択肢を知り、興味・関心をもち、模索・検討しているが、まだ起業を決意するまでに至っていない段階）にいる女性への施策を実施するにあたり、どのように工夫すればいいのかわからない
- セミナー等で先輩女性起業家のロールモデルや起業フェーズに応じた講師の情報が不足している
- 広報の手法が難しい

Q18. 地域ネットワークに参画することで、得られた「効果」「成果」、「解決できた支援課題」はありますか？ *（複数選択）

- フェーズ0,1（起業という選択肢を知り、興味・関心をもち、模索・検討しているが、まだ起業を決意するまでに至っていない段階）にいる女性が、どこに所在するかわかった
- フェーズ0,1（起業という選択肢を知り、興味・関心をもち、模索・検討しているが、まだ起業を決意するまでに至っていない段階）にいる女性の起業課題・支援ニーズがわかった
- フェーズ0,1（起業という選択肢を知り、興味・関心をもち、模索・検討しているが、まだ起業を決意するまでに至っていない段階）にいる女性への支援を実施するにあたり、どのように工夫すればいいのかわかった
- セミナー等で先輩女性起業家のロールモデルやフェーズに応じた講師の人選ができるようになった
- 広報ができるようになった
- その他（ ）
- ない

Q19. ネットワーク参画前と比較して、ここ1、2年で女性の起業希望者・起業家やその支援状況等について変化はみられますか。該当するものを選択肢から全てお選びください。

*** (複数選択)**

- フェーズ0,1 (起業という選択肢を知り、興味・関心をもち、模索・検討しているが、まだ起業を決意するまでに至っていない段階) にいる女性が増えた (量的拡大)
- 女性起業家が身近に増えた
- フェーズ0,1 (起業という選択肢を知り、興味・関心をもち、模索・検討しているが、まだ起業を決意するまでに至っていない段階) にいる女性への支援施策が拡充した
- フェーズに応じた支援施策、家庭との両立支援など女性起業家への支援施策が充実した
- 組織内 (ご自身が属する機関等) における、女性の起業に対する関心が高まった
- その他 ()
- 特に変化はない

Q20. ネットワークに参画してよかったと思いますか？

- とてもよかったと思う
- よかったと思う
- どちらでもない
- あまりよかったと思わない
- よかったと思わない

※Q15 で「参画していない」もしくは「わからない」を選択した方のみお答えください

Q21. 現在あなたが抱えている「フェーズ0,1の女性起業支援の課題」を教えてください。 * (複数選択)

- フェーズ0,1 (起業という選択肢を知り、興味・関心をもち、模索・検討しているが、まだ起業を決意するまでに至っていない段階) にいる女性がどこに所在するかわからない
- フェーズ0,1 (起業という選択肢を知り、興味・関心をもち、模索・検討しているが、まだ起業を決意するまでに至っていない段階) にいる女性の起業課題・支援ニーズがわからない
- フェーズ0,1 (起業という選択肢を知り、興味・関心をもち、模索・検討しているが、まだ起業を決意するまでに至っていない段階) にいる女性への施策を実施するにあたり、どのように工夫すればいいのかわからない
- セミナー等で先輩女性起業家のロールモデルや起業フェーズに応じた講師の情報が不足している
- 広報の手法が難しい
- その他 ()

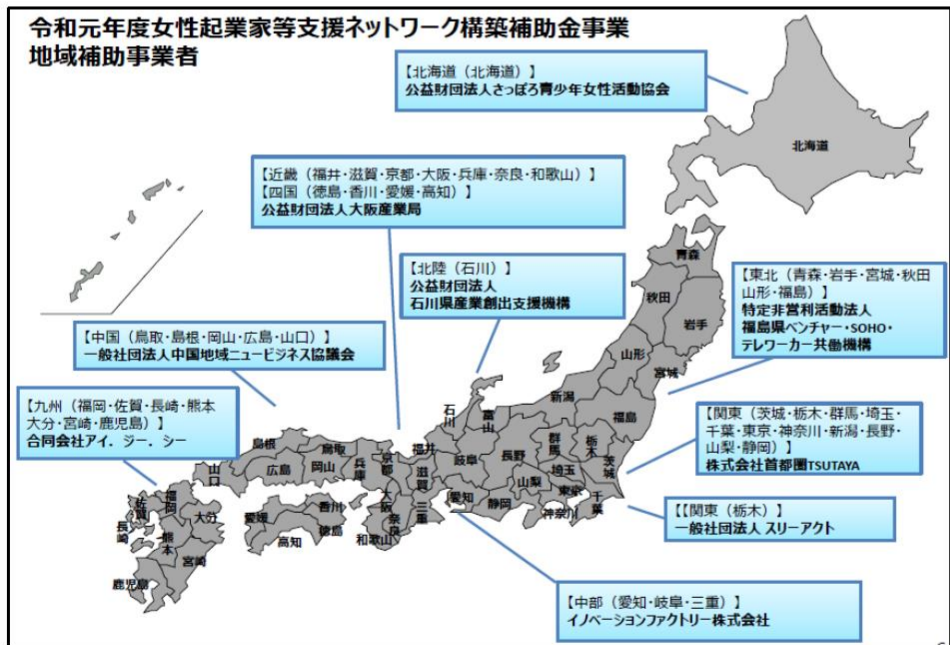
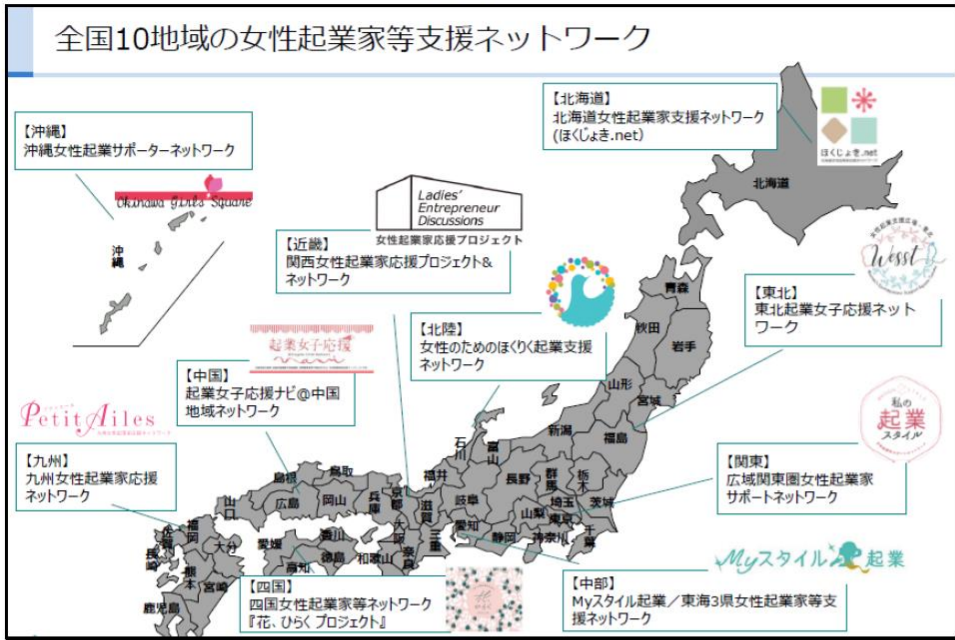
【図1】

本事業における、女性の起業フェーズ (段階) は下記の通りです。

- フェーズ 0,1→起業という選択肢を知り、興味・関心をもち、模索・検討しているが、まだ起業を決意するまでに至っていない段階
- フェーズ 2→起業したいと考え、情報収集や準備段階に入って、行動に移している段階
- フェーズ 3→起業した段階～起業後5年程度

フェーズ0	フェーズ1	フェーズ2		フェーズ3	
起業って何？私でもできるのかな？まずは情報集めからスタート！一歩踏み出す。	起業してみたいという思いがあるけど何かからどう始めたらよいか知りたい。	まずはいろいろ学びたい。必要な支援・環境を整えたい。	事業プランをつくってみる。起業に向けて準備をしたい。	起業～1年未満 スタートアップ	創業後3～5年
起業を考えている時期		実際の行動に移している時期		すでに起業済み	

【図2】



以上、ご協力ありがとうございました。

(2) 行政向けアンケート

【行政機関向け】女性起業家支援の取り組みについてのアンケート

この度、経済産業省委託事業「令和元年度 女性活躍推進のための基盤整備事業（女性起業家等支援ネットワーク構築事業※）（以下、当事業）」において、都道府県・市区町村の「女性起業家支援に関する事業の実施状況」等について、本事業の効果検証及び今後の施策の検討等の参考にすることを目的にアンケート調査を実施いたします。

ご多忙の中恐れ入りますが、女性が抱える多様な起業課題や支援ニーズにこたえられる支援策の実施・拡充を通じた女性起業希望者の発掘・増加、起業家の増加・成長を目指すため、現在の支援状況をお伺いしたく、回答にご協力をいただきました幸いです。よろしくお願ひ申し上げます。

また今回の調査結果につきましては、回答内容について集計・分析し活用させていただきますが、この調査の目的以外に使用することは一切ありません。回答内容は統計的に処理され、特定の個人が識別できる情報として、公表されることはありません。

※「令和元年度 女性活躍推進のための基盤整備事業（女性起業家等支援ネットワーク構築事業）」についてはこちら、<https://www.meti.go.jp/policy/economy/jinzai/joseikigyoka/index.html>
 全国ポータルサイト「わたしの起業応援net」はこちら、<https://www.joseikigyogo.go.jp/>

Q1. あなたの所属、お名前を教えてください。

都道府県・市区町村名	
所属部署名	
お名前	

Q2. あなたの都道府県・市区町村では、女性起業家支援に関する事業・施策・取組を行っていますか？

- 実施している（実施を予定している）
- 過去実施していたが、現在実施していない
- 現在実施しておらず、今後も実施する予定はない
- 現在実施していないが、今後については検討中

Q3. (Q2で「実施している(実施を予定している)」もしくは「過去実施していたが、現在実施していない」を選択した方のみ回答)

「{Q2}」の事業名、事業(予定)内容、予算額を教えてください。(任意)

事業名、事業（予定内容）、予算額等

Q6. 経済産業省では、「女性起業家支援ノウハウ集」を作成しました。

このノウハウ集を活用していますか？

※女性起業家支援ノウハウ集はこちら。

<https://www.meti.go.jp/policy/economy/jinzai/joseikigyoka/pdf/kuhowhow.pdf>

- 活用している
- 活用していない

Q7. (Q6で「活用している」を選択した方のみ回答)

このノウハウ集は役に立ちましたか？

- 大いに役に立った
- 役に立った
- あまり役に立たなかった

Q8. (Q6で「活用している」を選択した方のみ回答)

「{Q7}」とお答えになった理由を教えてください。(任意)

理由

Q9. (Q6で「活用していない」を選択した方のみ回答)

このノウハウ集は役に立ちそうですか？

- 大いに役に立ちそう
- 役に立ちそう
- あまり役に立ちそうにない

Q10. (Q6で「活用していない」を選択した方のみ回答)

「{Q9}」とお答えになった理由を教えてください。(任意)

理由

Q4. (Q2で「実施している(実施を予定している)」もしくは「過去実施していたが、現在実施していない」を選択した方のみ回答)

「{Q3}」の事業における、事業運営主体（委託・補助含む）、及び連携（予定）している支援機関・団体を教えてください。* (複数選択)

- 商工団体（商工会議所・商工会など）・中小企業団体（中央会など）
- よろず支援拠点
- 創業支援機関
- 都道府県
- 市区町村
- 金融機関（政府系含む）・投資機関
- 士業（中小企業診断士、会計士、税理士等）
- 女性キャリア支援などの民間事業者
- 男女共同参画センター
- 子育て支援団体・女性活動サークル・女性コミュニティ任意団体等
- コワーキング・インキュベーション運営事業者
- サポーター企業、その他民間企業
- 教育機関
- 個人事業主・女性起業家
- その他（ ）

Q5. (Q2で「過去実施していたが、現在実施していない」もしくは「現在実施しておらず、今後も実施する予定はない」もしくは「現在実施していないが、今後については検討中」を選択した方のみ回答)

「{Q2}」とお答えになった理由を教えてください。

* (複数選択)

- マンパワー不足
- 時間的余裕が無い
- 費用対効果の面で困難
- リーダーシップを発揮する機関、組織等が無い
- 連絡先の機関、組織等がわからない
- 運営上の業務が負担増となる
- 必要性を感じていない
- その他（ ）

Q11. (Q2で「実施している(実施を予定している)」を選択した方のみ回答)

「{Q2}」の事業について、女性起業家支援ノウハウ集や地域ネットワークとの連携など「女性起業家等支援ネットワーク構築事業」をきっかけに始めた、あるいは、参考になった点はありませんか？

- 当事業がきっかけになり、新たに事業化した
- 当事業を参考にした（事業内容を変更・追加、拡大等を行った）
- 参考にしていない

Q12. (Q11で「当事業がきっかけになり、新たに事業化した」もしくは「当事業を参考にした（事業内容を変更・追加、拡大等を行った）」を選択した方のみ回答)

「{Q11}」とお答えになった、「きっかけ・参考になった点」を教えてください

内容

Q13. (Q11で「参考にしていない」を選択した方のみ回答)

「{Q11}」とお答えになった理由を教えてください。

理由

Q14.各地域における女性起業家支援の取組を推進することを目的として、例えば以下のような機能を有する全国規模の組織（公益性のある任意団体等）が新たに設立され、地域間の連携を推進する主体として活動していくこととなった場合、このような組織との連携について意義を感じられますか。

- (例)
- ・女性起業家等のロールモデルや、各地の女性起業家と支援者のコミュニティの可視化・情報発信・PRの場の創出
 - ・全国の起業相談窓口や支援機関に関する情報が掲載されたポータルサイト
 - ・周知・広報
 - ・女性起業家支援に関する各地の取り組みの情報共有
 - ・支援ノウハウの共有、支援者育成
 - ・女性起業家への投資・支援のプラットフォームの構築

- 大いに意義を感じる
- 意義を感じる
- あまり意義を感じない
- 全く意義を感じない

Q15. (Q14で「大いに意義を感じる」もしくは「意義を感じる」を選択した方のみ回答)「{Q14}」のお答えの中で、特に関心があるものを教えてください。

* (複数選択)

- 女性起業家等のロールモデルや、各地の女性起業家と支援者のコミュニティの可視化・情報発信・PRの場の創出
- 全国の起業相談窓口や支援機関に関する情報が掲載されたポータルサイト
- 周知・広報
- 女性起業家支援に関する各地の取り組みの情報共有
- 支援ノウハウの共有、支援者育成
- 女性起業家への投資・支援のプラットフォームの構築
- その他 ()

Q16.あなたの地域を教えてください。

- 北海道 (北海道)
- 東北 (青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島)
- 関東 (茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川・新潟・長野・山梨・静岡)
- 中部 (愛知・岐阜・三重)
- 北陸 (富山・石川)
- 近畿 (福井・滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山)
- 中国 (鳥取・島根・岡山・広島・山口)
- 四国 (徳島・香川・愛媛・高知)
- 九州 (福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島)
- 沖縄 (沖縄)

Q17.経済産業省「女性起業家等支援ネットワーク構築事業」の地域ネットワークに参画していますか？ * (1つのみ回答)。次のページ【図1】を参照ください)

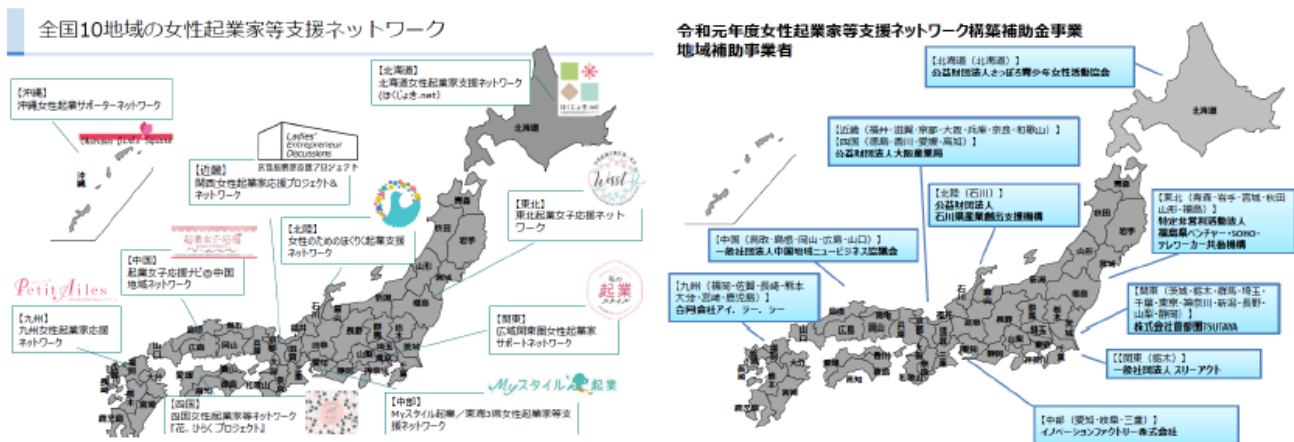
- 参画している (構成機関、代表機関、サポーター、パートナー、アンバサダー等) ・参画していた
- 参画していない
- 今年度 (2019年4月以降) から新たに参画した
- わからない

Q18.「地域連絡会議」に出席されましたか？

* (複数選択)

- 「女性起業家支援ノウハウ普及セミナー」に出席した
- 女性起業家等支援ネットワーク構築補助金事業で開催した支援機関向け「地域連絡会議」(キックオフ・メンター研修含む) に出席した
- 出席していない

【図1】



ご協力ありがとうございました。

今年度、当事業の全国10地域で開催した「女性起業家支援ノウハウ普及セミナー」及び、出席されました方は、お手数ですが、下記のアンケート回答のご協力をお願いいたします。

(既にご回答いただきました方は、誠にありがとうございました。)

<支援者向けアンケート>

<https://questant.jp/q/YW0U4E6X>

(3) 女性向けアンケート

女性向けアンケート（女性起業支援に関するアンケート）

本アンケートは、働き方の1つの選択肢として「起業」に興味・関心を持つ段階から、起業を決意し、その後の準備段階において、どのような女性起業支援施策が有効か、そのサポートにより起業・事業成長にどのように貢献できるかを調査することを目的とし、女性起業支援に関するアンケートを実施させていただきます。（経済産業省委託事業「令和元年度 女性活躍推進のための基盤整備事業（女性起業家等支援ネットワーク構築事業）」の調査として実施。）

※本アンケートはお1人、1回のみの実施となります。2019年9月～2020年2月29日まで実施しています。

※また今回の調査結果につきましては、回答内容について集計・分析し活用させていただきますが、この調査の目的以外に使用することは一切ありません。回答内容は統計的に処理され、特定の個人が識別できる情報として、公表されることはありません。

Q1. あなたのお名前を教えてください。

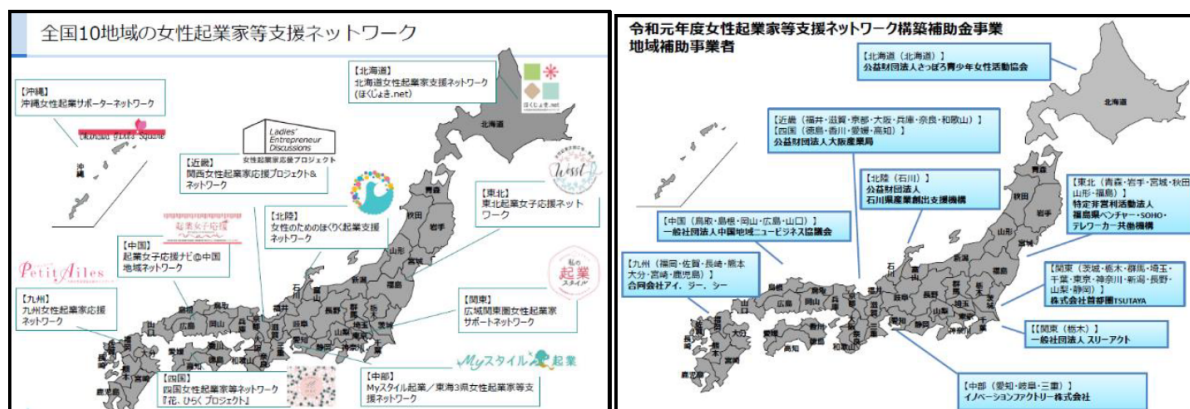
お名前	
会社名・活動団体名（任意）	

Q2.

あなたは、平成28年度(2016年6月)から現在までに、「経済産業省 女性起業家等支援ネットワーク構築事業」が、実施したイベント・セミナーに参加したり、連携支援機関が行っている相談窓口や相談会を利用したことがありますか？（「経済産業省 女性起業家等支援ネットワーク構築事業」が、実施したイベント・セミナーについては、下記の図を参照ください）（複数選択）

- 平成31年3月までに、参加・利用したことがある
- 平成31年4月以降に、参加・利用したことがある
- 参加・利用していない

平成30年度及び令和元年度女性起業家等支援ネットワーク構築事業ネットワークは下記の通りです。



Q3.

（「平成 31 年 3 月までに、参加・利用したことがある」と回答した方のみ）あなたが参加したイベントや相談会等した、地域ネットワーク名を選択ください。

- 北海道（北海道女性起業支援ネットワーク（ほくじょき net、じもじょき net）が開催するセミナーやフォーラム等）
【<https://www.joseikigyo.go.jp/network/hokkaido/>】
- 東北（東北起業女子応援ネットワーク「はじめの一步 キャラバン隊」セミナーや東北起業女子応援フェア等）
【<https://www.joseikigyo.go.jp/network/tohoku/>】
- 関東（広域関東圏女性起業家等サポートネットワーク「ミニウーマンミーティング」、「ウーマンミーティング」等）
【<https://watashi-style.org/>】
- 中部（My スタイル起業／東海 3 県女性起業家等支援ネットワーク/イベントや My スタイル診断等）
【<https://mystylekigyo.jp/>】
- 北陸（女性のためのほくりく起業支援ネットワークが開催するセミナー「おしゃべり起業セミナー」「ここ★キラ」等）
【<https://www.joseikigyo.go.jp/network/hokuriku/>】
- 近畿（女性起業家応援プロジェクト&ネットワーク「LED 関西ビジネスプラン発表会」、セミナー等）【<https://ledkansai.jp/>】
- 中国（起業女子応援ナビ@中国地域ネットワーク SOERU、きらり*女子フェス、相談会等）
【<http://woman.cnbc.or.jp/>】
- 四国（四国女性起業家等ネットワーク『花、ひらく プロジェクト』）【<https://hanahiraku.net/>】
- 九州（九州女性起業家応援ネットワーク「プティエール九州/LED 九州」）
- 沖縄（沖縄女性起業サポーターネットワーク（女性起業応援セミナーや輝き女性塾等））【<http://girls-okinawa.jp/>】
- その他

Q4.

（「平成 31 年 4 月以降に、参加・利用したことがある」方のみ回答）あなたが参加したイベントや相談会等した、地域ネットワーク名を選択ください。

- 北海道（北海道女性起業支援ネットワーク（ほくじょき net、じもじょき net）が開催するセミナーやフォーラム等）【<https://www.joseikigyo.go.jp/network/hokkaido/>】
- 東北（東北起業女子応援ネットワーク（女性の起業課題解決セミナー、相談会等）
【<https://www.joseikigyo.go.jp/network/tohoku/>】
- 関東（首都圏 TSUTAYA が実施する女性の起業相談、セミナー・ワークショップ等）
【<https://www.joseikigyo.go.jp/network/kanto/>】
- 関東（スリーアクトが実施する「ミニウーマンミーティング inTocigi」や他イベント・セミナー・マルシェ等）
【<https://www.joseikigyo.go.jp/network/kanto/>】
- 中部（Wings 女性起業家支援ネットワークのイベントセミナー・診断・相談等）【<https://wings.com/about/>】

- 北陸（女性のためのほくりく起業支援ネットワークが開催するセミナー「おしゃべり起業セミナー」等）
【<https://www.joseikigyo.go.jp/network/hokuriku/>】
- 近畿・四国（女性起業家応援プロジェクト&ネットワーク「LED 関西ビジネスプラン発表会」、セミナー等）【<https://ledkansai.jp/>】
- 中国（起業女子応援ナビ@中国地域ネットワーク SOERU、相談会等）
【<https://www.joseikigyo.go.jp/network/chugoku/>】
- 九州（九州女性起業家応援プロジェクトが実施するセミナー・イベント等）
【<https://www.joseikigyo.go.jp/network/kyusyu/>】
- その他

Q5.

あなたの現在の状況は、起業フェーズ 0～3 のどのあたりだと思いますか？下記の説明・図を参考にして、お答えください、

フェーズ0	フェーズ1	フェーズ2		フェーズ3	
起業って何？私でもできるのかな？まずは情報集めからスタート！一歩踏み出す。	起業してみたいという想いがあるけど何からどう始めたらよいか知りたい。	まずはいろいろ学びたい。必要な支援・環境を整えたい。	事業プランをつくってみる。起業に向けて準備をしたい。	わたしらしく事業をしていく	
起業を考えている時期		実際の行動に移している時期		すでに起業済み	

【起業フェーズの説明について女性向けに補足説明】

起業フェーズは、本事業において定義した、女性が起業に興味を持ってから、起業するまでの段階を 0～3 であらわしたものになります。

下記の図にあるとおり、「起業フェーズ 0」は、起業という選択肢を知り、興味関心を持ち始めた時期としております。

「起業フェーズ 1」は、起業に興味・関心があるが、まだ具体的にいつ起業しようかも定まっておらず、具体的に、アイデアややりたいことが、事業として定まっていない時期（まだ起業することも決めていない）としております。

「起業フェーズ 2」は、起業に向けて、アイデアを形にしたり、起業するために学んだり、どんなふう事業にしていくのか相談をしたり、自分で情報収集したり、活動している時期（起業前）としております。

「起業フェーズ 3」は、事業を開始した時期～おおよそ 5 年程度としております。事業を開始した時期とは、フリーランスや個人事業主（開業届提出）、法人化（株式会社、NPO など）いずれも含まれます。

★Q5で「フェーズ3」と回答した方のみ回答★

Q6. 起業フェーズ2の段階にいた期間はどのくらいの期間でしたか？

- 1か月未満（起業準備を始めてから、1か月未満で起業した）
- 1か月～3か月未満（起業準備を始めてから、1～3か月未満で起業した）
- 3か月～6か月未満（起業準備を始めてから、3～6か月未満で起業した）

Q7.

起業フェーズ2（起業準備段階）から、起業フェーズ3（起業した）へ移った『きっかけ』となったこと、支援内容について教えてください。（複数選択）

- 先輩女性起業家や支援機関に相談し、何から始めたらいいのか、何をすべきか・準備すべきことなどを教えてもらった。
- 家族の理解を得ることができた。
- 自分の思い・考えやアイデアをしっかり聞いてもらい、事業化のヒント・サポートをしてくれる支援機関・支援者に出会えた。
- セミナー等に参加し、業界の知識・スキル向上、起業に必要な知識等を学ぶことができた。
- マルシェやテスト販売により、お客様の声を聞いたり、販売の実績・経験を積むことができた。
- 販路拡大や資金面等で、事業をサポートしてくれる企業・金融機関と出会えた。
- ビジネスプラン発表会に応募・出場した。
- 自分のサービス・商品を必要とするお客様が増え、事業化の必要性が生まれた。
- お店・事務所（自宅やコワーキングスペース・シェアオフィス等含む）の場所が見つかった。
- その他

Q8.

Q7で「先輩女性起業家や支援機関に相談し、何から始めたらいいのか、何をすべきか・準備すべきことなどを教えてもらった。」とお答えになりましたが、相談するきっかけとなった支援機関・人や、教えてくれたり、サポートしてくれた支援機関・人を教えてください。（複数選択）

- 地域ネットワーク代表機関・補助事業者（事務局）
- 商工団体（商工会議所・商工会など）・中小企業団体（中央会など）
- よろず支援拠点
- 創業支援機関
- 自治体・役所（都道府県・市区町村）
- 金融機関（政府系含む）・投資機関
- 士業（中小企業診断士、会計士、税理士等）

- 女性キャリア支援などの民間事業者
- 男女共同参画センター
- 子育て団体・女性活動サークル・女性コミュニティ任意団体等
- コワーキング・インキュベーション運営事業者
- サポーター企業、その他民間企業
- 教育機関
- 個人事業主・女性起業家
- 家族
- 友人
- その他

Q9.

Q7で「家族の理解を得ることができた。」とお答えになりましたが、家族の理解を得るためにサポートしてくれたり、きっかけとなった支援機関・人を教えてください。(複数選択)

- 地域ネットワーク代表機関・補助事業者（事務局）
- 商工団体（商工会議所・商工会など）・中小企業団体（中央会など）
- よろず支援拠点
- 創業支援機関
- 自治体・役所（都道府県・市区町村）
- 金融機関（政府系含む）・投資機関
- 士業（中小企業診断士、会計士、税理士等）
- 女性キャリア支援などの民間事業者
- 男女共同参画センター
- 子育て団体・女性活動サークル・女性コミュニティ任意団体等
- コワーキング・インキュベーション運営事業者
- サポーター企業、その他民間企業
- 教育機関
- 個人事業主・女性起業家
- 家族
- 友人
- その他

Q10.

「自分の想い・考えやアイデアをしっかり聞いてもらい、事業化のヒント・サポートをしてくれる支援機関・支援者に出会えた。」とお答えになりましたが、出会うきっかけや、サポートをしてくれた支援機関・人を教えてください。(複数選択)

- 地域ネットワーク代表機関・補助事業者（事務局）
- 商工団体（商工会議所・商工会など）・中小企業団体（中央会など）
- よろず支援拠点
- 創業支援機関
- 自治体・役所（都道府県・市区町村）
- 金融機関（政府系含む）・投資機関
- 士業（中小企業診断士、会計士、税理士等）
- 女性キャリア支援などの民間事業者
- 男女共同参画センター
- 子育て団体・女性活動サークル・女性コミュニティ任意団体等
- コワーキング・インキュベーション運営事業者
- サポーター企業、その他民間企業
- 教育機関
- 個人事業主・女性起業家
- 家族
- 友人
- その他

Q11.

Q7で「セミナー等に参加し、業界の知識・スキル向上、起業に必要な知識等を学ぶことができました。」とお答えになりましたが、そのセミナー等を実施した支援機関・人、サポートをしてくれたり、そうした機会に参加するきっかけとなった支援機関・人を教えてください。(複数選択)

- 地域ネットワーク代表機関・補助事業者（事務局）
- 商工団体（商工会議所・商工会など）・中小企業団体（中央会など）
- よろず支援拠点
- 創業支援機関
- 自治体・役所（都道府県・市区町村）
- 金融機関（政府系含む）・投資機関
- 士業（中小企業診断士、会計士、税理士等）
- 女性キャリア支援などの民間事業者

- 男女共同参画センター
- 子育て団体・女性活動サークル・女性コミュニティ任意団体等
- コワーキング・インキュベーション運営事業者
- サポーター企業、その他民間企業
- 教育機関
- 個人事業主・女性起業家
- 家族
- 友人
- その他

Q12.

Q7で「マルシェやテスト販売により、お客様の声を聞いたり、販売の実績・経験を積むことができた」とお答えになりましたが、マルシェを実施した団体、テスト販売をサポートしてくれたり、出店のきっかけとなった支援機関・人を教えてください。(複数選択)

- 地域ネットワーク代表機関・補助事業者（事務局）
- 商工団体（商工会議所・商工会など）・中小企業団体（中央会など）
- よろず支援拠点
- 創業支援機関
- 自治体・役所（都道府県・市区町村）
- 金融機関（政府系含む）・投資機関
- 士業（中小企業診断士、会計士、税理士等）
- 女性キャリア支援などの民間事業者
- 男女共同参画センター
- 子育て団体・女性活動サークル・女性コミュニティ任意団体等
- コワーキング・インキュベーション運営事業者
- サポーター企業、その他民間企業
- 教育機関
- 個人事業主・女性起業家
- 家族
- 友人
- その他

Q13.

Q7で「販路拡大や資金面で、事業をサポートしてくれる企業・金融機関と出会えた。」とお答えになりましたが、そうした企業・金融機関と出会うためにサポートしてくれたり、きっかけを提供してくれた支援機関・人を教えてください。(複数選択)

- 地域ネットワーク代表機関・補助事業者（事務局）
- 商工団体（商工会議所・商工会など）・中小企業団体（中央会など）
- よろず支援拠点
- 創業支援機関
- 自治体・役所（都道府県・市区町村）
- 金融機関（政府系含む）・投資機関
- 士業（中小企業診断士、会計士、税理士等）
- 女性キャリア支援などの民間事業者
- 男女共同参画センター
- 子育て団体・女性活動サークル・女性コミュニティ任意団体等
- コワーキング・インキュベーション運営事業者
- サポーター企業、その他民間企業
- 教育機関
- 個人事業主・女性起業家
- 家族
- 友人
- その他

Q14.

Q7で「ビジネスプラン発表会に応募・出場した。」とお答えになりましたが、応募・出場のサポートをしてくれたり、きっかけとなった支援機関・人を教えてください。(複数選択)

- 地域ネットワーク代表機関・補助事業者（事務局）
- 商工団体（商工会議所・商工会など）・中小企業団体（中央会など）
- よろず支援拠点
- 創業支援機関
- 自治体・役所（都道府県・市区町村）
- 金融機関（政府系含む）・投資機関
- 士業（中小企業診断士、会計士、税理士等）
- 女性キャリア支援などの民間事業者
- 男女共同参画センター

- 子育て団体・女性活動サークル・女性コミュニティ任意団体等
- コワーキング・インキュベーション運営事業者
- サポーター企業、その他民間企業
- 教育機関
- 個人事業主・女性起業家
- 家族
- 友人
- その他

Q15.

Q7で「自分のサービス・商品を必要とするお客様が増え、事業化の必要性が生まれた。」とお答えになりましたが、事業化のためにサポートしてくれたり、そのきっかけとなった支援機関・人を教えてください(複数選択)

- 地域ネットワーク代表機関・補助事業者（事務局）
- 商工団体（商工会議所・商工会など）・中小企業団体（中央会など）
- よろず支援拠点
- 創業支援機関
- 自治体・役所（都道府県・市区町村）
- 金融機関（政府系含む）・投資機関
- 士業（中小企業診断士、会計士、税理士等）
- 女性キャリア支援などの民間事業者
- 男女共同参画センター
- 子育て団体・女性活動サークル・女性コミュニティ任意団体等
- コワーキング・インキュベーション運営事業者
- サポーター企業、その他民間企業
- 教育機関
- 個人事業主・女性起業家
- 家族
- 友人
- その他

Q16.

Q7で「お店・事務所（自宅やコワーキングスペース・シェアオフィス等含む）の場所が見つかった。」とお

答えになりましたが、検討段階から契約まで、サポートしてくれたり、きっかけを提供してくれた支援機関・人を教えてください。(複数選択)

- 地域ネットワーク代表機関・補助事業者 (事務局)
- 商工団体 (商工会議所・商工会など)・中小企業団体 (中央会など)
- よろず支援拠点
- 創業支援機関
- 自治体・役所 (都道府県・市区町村)
- 金融機関 (政府系含む)・投資機関
- 士業 (中小企業診断士、会計士、税理士等)
- 女性キャリア支援などの民間事業者
- 男女共同参画センター
- 子育て団体・女性活動サークル・女性コミュニティ任意団体等
- コワーキング・インキュベーション運営事業者
- サポーター企業、その他民間企業
- 教育機関
- 個人事業主・女性起業家
- 家族
- 友人
- その他

Q17.

Q7で、「その他」とお答えになりましたが、それをサポートしてくれたり、きっかけとなった支援機関・人を教えてください。(複数選択)

- 地域ネットワーク代表機関・補助事業者 (事務局)
- 商工団体 (商工会議所・商工会など)・中小企業団体 (中央会など)
- よろず支援拠点
- 創業支援機関
- 自治体・役所 (都道府県・市区町村)
- 金融機関 (政府系含む)・投資機関
- 士業 (中小企業診断士、会計士、税理士等)
- 女性キャリア支援などの民間事業者
- 男女共同参画センター
- 子育て団体・女性活動サークル・女性コミュニティ任意団体等
- コワーキング・インキュベーション運営事業者
- サポーター企業、その他民間企業

- 教育機関
- 個人事業主・女性起業家
- 家族
- 友人
- その他

★Q5で「フェーズ2」もしくは「フェーズ3」と回答した方のみ回答

Q18.

起業フェーズ0,1（起業について興味・関心・検討の段階）にいた期間は、どのくらいの期間でしたか？

- 1か月未満
- 1か月～3か月未満
- 3か月～6か月未満
- 6か月～1年未満
- 1年～3年未満
- 3年以上

Q19.

起業フェーズ1（起業について興味・関心・検討の段階）から、起業フェーズ2（起業に向けて準備に動き出す段階）へ移った『きっかけ』となったことや支援内容について教えてください。（複数選択）

- 先輩女性起業家や支援機関に相談し、何から始めたらいいのか、何をすべきか・準備すべきことなどを教えてもらった。
- 家族の理解を得ることができた。
- 自分の思い・考えやアイデアをしっかりと聞いてもらい、事業化のヒント・サポートをしてくれる支援機関・支援者に出会えた。
- セミナー等に参加し、業界の知識・スキル向上、起業に必要な知識等を学ぶことができた。
- マルシェやテスト販売により、お客様の声を聞いたり、販売の実績・経験を積むことができた。
- 販路拡大や資金面等で、事業をサポートしてくれる企業・金融機関と出会えた。
- ビジネスプラン発表会に応募・出場した。
- 自分のサービス・商品を必要とするお客様が増え、事業化の必要性が生まれた。
- お店・事務所（自宅やコワーキングスペース・シェアオフィス等含む）の場所が見つかった。
- その他

Q20.

Q17で、「先輩女性起業家や支援機関に相談し、何から始めたらいいのか、何をすべきか・準備すべきことなどを教えてもらった。」とお答えになりましたが、相談するきっかけとなった支援機関・人や、教えてくれたり、サポートしてくれた支援機関・人を教えてください。（複数選択）

- 地域ネットワーク代表機関・補助事業者（事務局）
- 商工団体（商工会議所・商工会など）・中小企業団体（中央会など）
- よろず支援拠点
- 創業支援機関
- 自治体・役所（都道府県・市区町村）
- 金融機関（政府系含む）・投資機関
- 士業（中小企業診断士、会計士、税理士等）
- 女性キャリア支援などの民間事業者
- 男女共同参画センター
- 子育て団体・女性活動サークル・女性コミュニティ任意団体等
- コワーキング・インキュベーション運営事業者
- サポーター企業、その他民間企業
- 教育機関
- 個人事業主・女性起業家
- 家族
- 友人
- その他

Q21.

Q17で「家族の理解を得ることができた。」とお答えになりましたが、家族の理解を得るためにサポートしてくれたり、きっかけとなった支援機関・人を教えてください。（複数選択）

- 地域ネットワーク代表機関・補助事業者（事務局）
- 商工団体（商工会議所・商工会など）・中小企業団体（中央会など）
- よろず支援拠点
- 創業支援機関
- 自治体・役所（都道府県・市区町村）
- 金融機関（政府系含む）・投資機関
- 士業（中小企業診断士、会計士、税理士等）
- 女性キャリア支援などの民間事業者
- 男女共同参画センター

- 子育て団体・女性活動サークル・女性コミュニティ任意団体等
- コワーキング・インキュベーション運営事業者
- サポーター企業、その他民間企業
- 教育機関
- 個人事業主・女性起業家
- 家族
- 友人
- その他

Q22.

Q17で「自分の思い・考えやアイデアをしっかりと聞いてもらい、事業化のヒント・サポートをしてくれる支援機関・支援者に出会えた。」とお答えになりましたが、出会うきっかけや、サポートしてくれた支援機関・人を教えてください。(複数選択)

- 地域ネットワーク代表機関・補助事業者（事務局）
- 商工団体（商工会議所・商工会など）・中小企業団体（中央会など）
- よろず支援拠点
- 創業支援機関
- 自治体・役所（都道府県・市区町村）
- 金融機関（政府系含む）・投資機関
- 士業（中小企業診断士、会計士、税理士等）
- 女性キャリア支援などの民間事業者
- 男女共同参画センター
- 子育て団体・女性活動サークル・女性コミュニティ任意団体等
- コワーキング・インキュベーション運営事業者
- サポーター企業、その他民間企業
- 教育機関
- 個人事業主・女性起業家
- 家族
- 友人
- その他

Q23.

Q17で「セミナー等に参加し、業界の知識・スキル向上、起業に必要な知識等を学ぶことができた。」とお答えになりましたが、そのセミナー等を実施した支援機関・人、サポートをしてくれたり、そうした機会に参加するきっかけとなった支援機関・人を教えてください。（複数選択）

- 地域ネットワーク代表機関・補助事業者（事務局）
- 商工団体（商工会議所・商工会など）・中小企業団体（中央会など）
- よろず支援拠点
- 創業支援機関
- 自治体・役所（都道府県・市区町村）
- 金融機関（政府系含む）・投資機関
- 士業（中小企業診断士、会計士、税理士等）
- 女性キャリア支援などの民間事業者
- 男女共同参画センター
- 子育て団体・女性活動サークル・女性コミュニティ任意団体等
- コワーキング・インキュベーション運営事業者
- サポーター企業、その他民間企業
- 教育機関
- 個人事業主・女性起業家
- 家族
- 友人
- その他

Q24.

Q17で「マルシェやテスト販売により、お客様の声を聞いたり、販売の実績・経験を積むことができた」とお答えになりましたが、マルシェを実施した団体、テスト販売をサポートしてくれたり、出店のきっかけとなった支援機関・人を教えてください。（複数選択）

- 地域ネットワーク代表機関・補助事業者（事務局）
- 商工団体（商工会議所・商工会など）・中小企業団体（中央会など）
- よろず支援拠点
- 創業支援機関
- 自治体・役所（都道府県・市区町村）
- 金融機関（政府系含む）・投資機関
- 士業（中小企業診断士、会計士、税理士等）
- 女性キャリア支援などの民間事業者

- 男女共同参画センター
- 子育て団体・女性活動サークル・女性コミュニティ任意団体等
- コワーキング・インキュベーション運営事業者
- サポーター企業、その他民間企業
- 教育機関
- 個人事業主・女性起業家
- 家族
- 友人
- その他

Q25.

Q17で「販路拡大や資金面で、事業をサポートしてくれる企業・金融機関と出会えた。」とお答えになりましたが、そうした企業・金融機関と出会うためにサポートしてくれたり、きっかけを提供してくれた支援機関・人を教えてください。（複数選択）

- 地域ネットワーク代表機関・補助事業者（事務局）
- 商工団体（商工会議所・商工会など）・中小企業団体（中央会など）
- よろず支援拠点
- 創業支援機関
- 自治体・役所（都道府県・市区町村）
- 金融機関（政府系含む）・投資機関
- 士業（中小企業診断士、会計士、税理士等）
- 女性キャリア支援などの民間事業者
- 男女共同参画センター
- 子育て団体・女性活動サークル・女性コミュニティ任意団体等
- コワーキング・インキュベーション運営事業者
- サポーター企業、その他民間企業
- 教育機関
- 個人事業主・女性起業家
- 家族
- 友人
- その他

Q26.

Q17で「ビジネスプラン発表会に応募・出場した。」とお答えになりましたが、応募・出場のサポートをしてくれたり、きっかけとなった支援機関・人を教えてください。（複数選択）

- 地域ネットワーク代表機関・補助事業者（事務局）
- 商工団体（商工会議所・商工会など）・中小企業団体（中央会など）
- よろず支援拠点
- 創業支援機関
- 自治体・役所（都道府県・市区町村）
- 金融機関（政府系含む）・投資機関
- 士業（中小企業診断士、会計士、税理士等）
- 女性キャリア支援などの民間事業者
- 男女共同参画センター
- 子育て団体・女性活動サークル・女性コミュニティ任意団体等
- コワーキング・インキュベーション運営事業者
- サポーター企業、その他民間企業
- 教育機関
- 個人事業主・女性起業家
- 家族
- 友人
- その他

Q27.

Q17で「自分のサービス・商品を必要とするお客様が増え、事業化の必要性が生まれた。」とお答えになりましたが、事業化のためにサポートしてくれたり、そのきっかけとなった支援機関・人を教えてください。（複数選択）

- 地域ネットワーク代表機関・補助事業者（事務局）
- 商工団体（商工会議所・商工会など）・中小企業団体（中央会など）
- よろず支援拠点
- 創業支援機関
- 自治体・役所（都道府県・市区町村）
- 金融機関（政府系含む）・投資機関
- 士業（中小企業診断士、会計士、税理士等）
- 女性キャリア支援などの民間事業者
- 男女共同参画センター

- 子育て団体・女性活動サークル・女性コミュニティ任意団体等
- コワーキング・インキュベーション運営事業者
- サポーター企業、その他民間企業
- 教育機関
- 個人事業主・女性起業家
- 家族
- 友人
- その他

Q28.

Q17で「お店・事務所（自宅やコワーキングスペース・シェアオフィス等含む）の場所が見つかった。」とお答えになりましたが、検討段階から契約まで、サポートしてくれたり、きっかけを提供してくれた支援機関・人を教えてください。（複数選択）

- 地域ネットワーク代表機関・補助事業者（事務局）
- 商工団体（商工会議所・商工会など）・中小企業団体（中央会など）
- よろず支援拠点
- 創業支援機関
- 自治体・役所（都道府県・市区町村）
- 金融機関（政府系含む）・投資機関
- 士業（中小企業診断士、会計士、税理士等）
- 女性キャリア支援などの民間事業者
- 男女共同参画センター
- 子育て団体・女性活動サークル・女性コミュニティ任意団体等
- コワーキング・インキュベーション運営事業者
- サポーター企業、その他民間企業
- 教育機関
- 個人事業主・女性起業家
- 家族
- 友人
- その他

Q29.

Q17で、「その他」とお答えになりましたが、それをサポートしてくれたり、きっかけとなった支援機関・人を教えてください。(複数選択)

- 地域ネットワーク代表機関・補助事業者（事務局）
- 商工団体（商工会議所・商工会など）・中小企業団体（中央会など）
- よろず支援拠点
- 創業支援機関
- 自治体・役所（都道府県・市区町村）
- 金融機関（政府系含む）・投資機関
- 士業（中小企業診断士、会計士、税理士等）
- 女性キャリア支援などの民間事業者
- 男女共同参画センター
- 子育て団体・女性活動サークル・女性コミュニティ任意団体等
- コワーキング・インキュベーション運営事業者
- サポーター企業、その他民間企業
- 教育機関
- 個人事業主・女性起業家
- 家族
- 友人
- その他

★Q5で「フェーズ0」もしくは「フェーズ1」と回答した方のみ回答

Q30. 起業フェーズ0,1の段階にいる期間はどのくらいの期間ですか？

- 1か月未満
- 1か月～3か月未満
- 3か月～6か月未満
- 6か月～1年未満
- 1年～3年未満
- 3年以上

Q31. 起業の動機を教えてください。*（複数選択）

- 自分のスキルや経験を活かした仕事をしたい。
- 子育て・家事・介護・健康面・活動等と仕事の両立をするために、自分の働き方のスタイルとして実

現したい。

- 収入を得たい。
- 収入を増やしたい。
- 自分や自分の周りの人に困っていることがあり、それを解決する商品やサービスを作って解決したい。
- 自分の商品やサービスを必要としている人に喜んでもらいたい。
- その他

Q32. 起業して良かったことを教えてください。

Q33.

起業後に、女性特有課題（出産・子育て・介護・家事等の家庭との両立、ビジネス経験の不足、性別による対応の格差等）を感じたことはありますか？

- ある
- ない

Q34. どのような女性特有課題を感じたか教えてください。